SANYO

小電力コードレス留守番電話機
品番 TEL-L70/TEL-LW70
取扱説明書

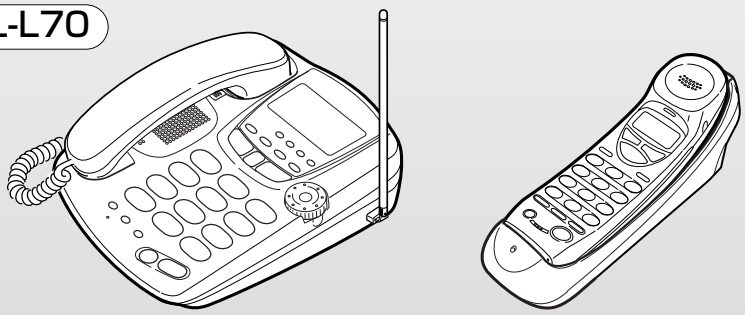
サンヨー小電力コードレス留守番電話機をお買い上げくださいまして、
まことにありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をお読みください。
特に3～7ページの**「安全上のご注意」**は必ずお読みください。
そのあと保証書と共に大切に保管してください。

ナンバー・ディスプレイ対応

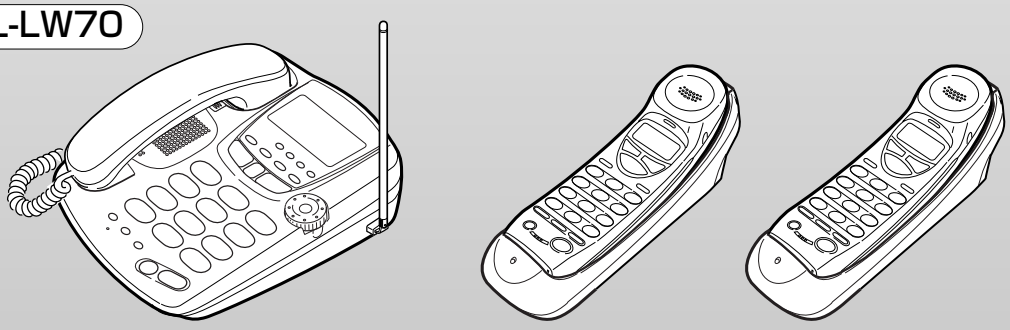
ナンバー・ディスプレイ（発信電話番号表示サービス）とは、かけた人の電話番号が受ける人の電話機などのディスプレイに表示されるサービスです。

QLCR 3
市外電話代節約機能

TEL-L70



TEL-LW70



Ni-Cd
ニカド電池はリサイクルへ

この商品にはニカド電池を使用しています。
ニカド電池のリサイクルにご協力ください。

※本文中のバッテリーとは、ニカド電池のことです。

取扱説明書、本体、定格板には色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

技術基準適合認定品

もくじ

はじめに

もくじ……1
安全上のご注意……3
本体と付属品について……8
ご使用にあたってのお願い……9
各部のなまえとはたらき ……10

お使いになる前の準備

お使いになる前の準備 ……15
電話回線の種類を合わせるには ……18
使用上のご注意 ……19
操作をする前に知っておいて
いただきたいこと ……21
ロータリーでできる機能一覧表 ……22
西暦・日付・時刻を合わせるには
（タイムスタンプ） ……23
暗証番号を登録するには ……24
おトクな市外回線を自動的に選ぶ
α-LCR3について ……25
α-LCR3を設定するには ……29
通話料金の表示について ……30
壁に掛けて使うには ……31

電話機能

ナンバー・ディスプレイを
契約するとできる便利機能 ……32
親機で電話をかけるには ……33
親機で電話を受けるには ……34
子機で電話をかけるには ……35
子機で電話を受けるには ……36
手ぶらで電話をかける／受けるには
（テブラ通話）……37
音量／音質を調節するには ……39
着信おことわり機能を使うには ……41
通話中、お待たせメロディーを流すには …42
文字入力のしかた ……43
電話帳機能を登録するには ……44
電話帳機能で電話をかけるには ……45
電話帳の内容を修正するには ……46
電話をかけ直すには（再ダイヤル）……47
着信記録されている電話番号に
電話をかけるには（コールバック） ……49
短縮ダイヤルで電話をかけるには ……50
自分の電話番号を相手に知られたく
ないときは（非通知発信） ……51
他の電話機を接続しているとき
（自動保留解除）……51
キャッチホン／各種サービスを
利用するには ……52
構内交換機に接続してお使いのときは ……52

内線機能

親機と子機で通話をするには
（内線通話）……53
外からかかってきた電話をまわすには
（保留転送）……55
外からかかってきた電話をまわすには
（子機間転送）……57
内線通話の呼び出し方法をかえるには ……58

留守番機能

留守番電話のしくみ ……59
応答メッセージをつくるには
（自作応答メッセージ）……61
留守録音の設定をする前に ……62
外出する前に（留守録音の設定）……63
帰宅後、用件を聞くには／消すには
（再生／消去）……65
子機のリモート操作について
（子機リモート） ……66

外出先から留守番機能を操作するには（リモート操作）

呼び出し音の回数をかえるには ……67
外出先からできること
（リモート操作一覧表）……68
外出先から用件を聞くには／消すには ……69
外出先からマルチ転送を設定／解除するには …70
外出先から用件を録音するには ……70
外出先から留守録音を設定するには ……71

こんなこともできます

マルチ転送を使うには ……72
用件を録音するには（在宅用件録音）……75
通話を録音するには（通話録音）……75
決めた時刻に留守録音に設定するには
（タイマー留守録音）……76
てきちゅうコールを設定するには ……77
特定の人からの呼び出し音を変えるには
（すき・すきコール） ……79

別売品

別売品について ……80
ドアホン（別売）を接続したときは ……81
子機のバッテリーについて ……84

ご参考に

停電したときは ……85
お手入れについて ……86
仕様 ……86
故障かな？と思ったら ……87
子機での警告音について ……90
お客さまご相談窓口 ……91
アフターサービス ……93
操作手順早見表（付録） ……94
リモート操作カード（付録） ……94
電話機機能一覧表 ……100
さくいん ……102

操作を受け付けないときは、
89ページをご覧ください。
（リセット）

安全上のご注意

お使いになる前に「取扱説明書」と、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

この「安全上のご注意」では、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を絵表示で示しています。

注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」、「警告」、「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と内容は次のようになっています。

危害・損害の程度とその表示

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は一般的な注意）が描かれています。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合はACアダプターを抜く）が描かれています。

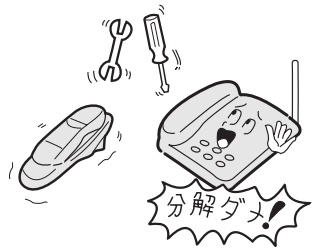
⚠危険

バッテリーを火の中に投げ入れない

爆発すると、火災・けがの原因となることがあります。

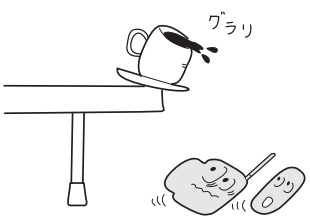
⚠ 警告

分解・改造をしない



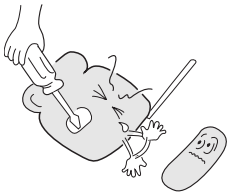
火災・感電・故障の原因となります。
（分解・改造は法律により禁止されています）

上にものを置かない



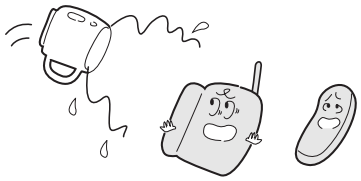
本機の上や近くに、水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災・感電・故障の原因となります。

金属類を差し込まない



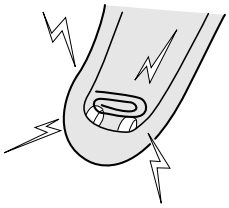
すき間などから内部に金属類を差し込んだりしないでください。万一、内部に入ったときは、ACアダプターをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

水で濡らさない



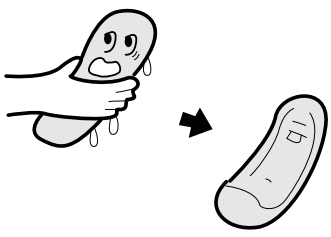
水滴がついたときは乾いた布で拭き取ってください。万一、内部に水が入ったときは、ACアダプターをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

充電端子を金属でショートさせない



火災・感電・故障の原因となります。

充電端子に水滴がついたまま充電しない

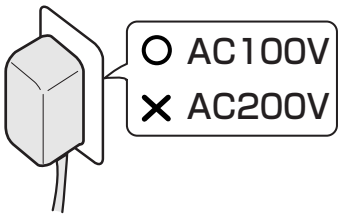


火災・感電・故障の原因となります。

付属以外のACアダプターを使用しない

付属以外のものを使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

表示された電源電圧(AC100V)以外の電圧で使用しない

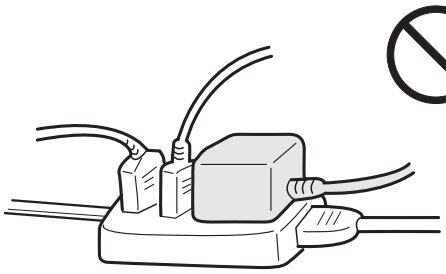


火災・感電・故障の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 警告

タコ足配線をしない

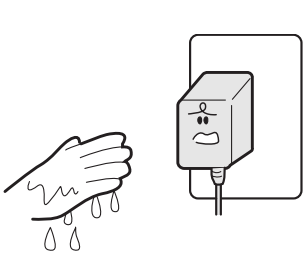


火災・過熱の原因となります。

ACアダプターは刃にほこりが付着していないか確認し、刃の根元まで確実に差し込む

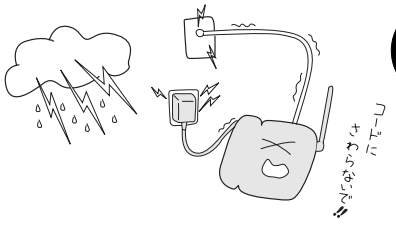
ACアダプターの刃にほこりが付着したり、金属などが触れると、火災・感電の原因となります。（ACアダプターの上下を逆に差し込まないでください）

濡れた手でACアダプターにさわらない



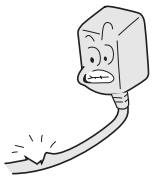
感電の原因となることがあります。

雷が激しいときはACアダプターコード・電話回線コードにさわらない



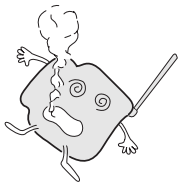
感電の原因となります。

ACアダプターコードを傷つけない



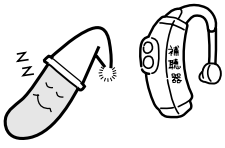
コードを無理に曲げたり、加工したり、引っ張ったり、コードの上に重いものをのせたりしないでください。万一、コードが傷んだときは、販売店に交換を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

異常が起きたときは



万一、煙が出ている、変な臭い、異常な音がするなどの異常状態の場合は、ACアダプターをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

病院内などの使用を禁止された区域では、子機のバッテリーを抜く



医用機器や電子機器に影響を与え、事故の原因となります。

バッテリーの外装チューブをはがしたり、傷をつけない

漏液・発熱・破裂の原因となります。

⚠ 注意

油煙や湯気が当たる場所に置かない

調理台や加湿器のそばなどに置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

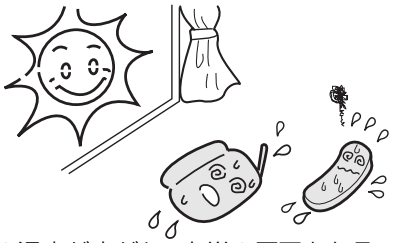
湿気の多い場所に置かない

火災・感電・故障の原因となることがあります。

ほこりの多い場所に置かない

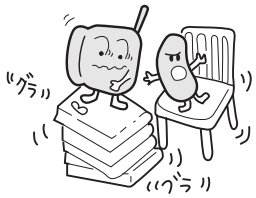
火災・感電・故障の原因となることがあります。

直射日光の当たる場所に置かない



内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

不安定な場所や振動の多い場所に置かない

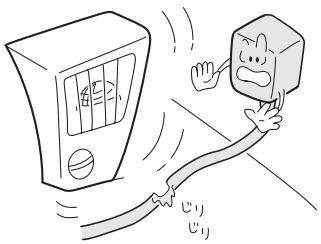


落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因となることがあります。万一、本機の一部が破損したときはACアダプターをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

アンテナに注意

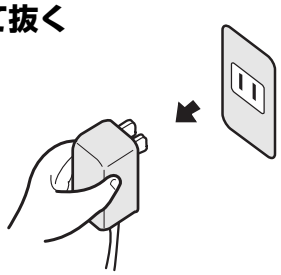
誤って目に触れると、けがの原因となります。

ACアダプターコードを熱器具に近づけない



コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

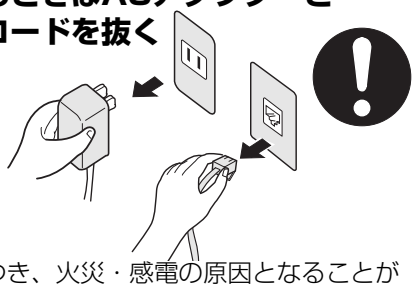
ACアダプターを抜くときは、必ず本体を持って抜く



コードを引っ張るとコードが傷ついて、火災・感電の原因となることがあります。

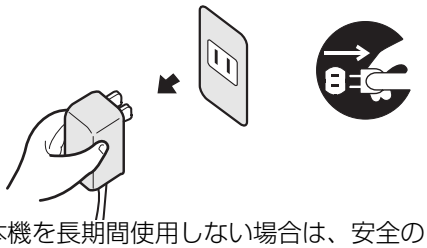
⚠ 注意

移動させるときはACアダプターと電話回線コードを抜く



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときはACアダプターを抜く

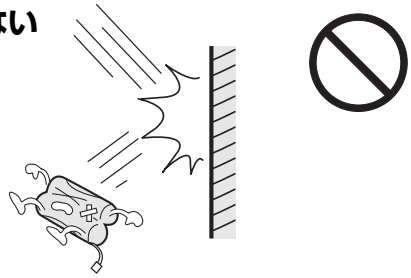


旅行などで本機を長期間使用しない場合は、安全のため必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。

壁に取り付けるときはしっかり固定する

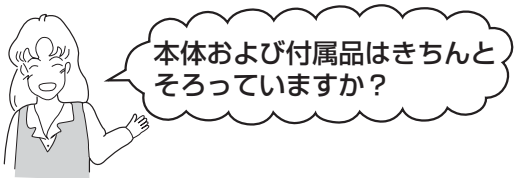
落下しないよう、柱など十分に固定できるところに取り付けてください。落下すると、けが・故障の原因となることがあります。

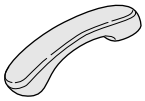
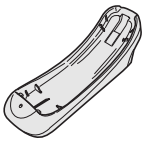
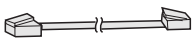
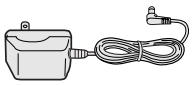
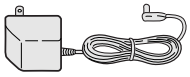
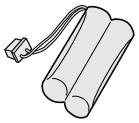
バッテリーに強い衝撃を与えたり、投げつけない



漏液・発熱・破裂の原因となります。

本体と付属品について



 親機	 **受話器**	 **子機** （TEL-L70：1台） （TEL-LW70：2台）	 **充電器**（TEL-CHL713） （TEL-L70：1台） （TEL-LW70：2台）
 受話器コード（1本） 【632 655 7334】	 **電話回線コード**（1本） （約2m） 【632 676 9188】	イラストとは異なる場合があります  **親機専用ACアダプター** （1個）（AD965）	イラストとは異なる場合があります  **充電器専用ACアダプター** （AD920もしくはAD920S） （TEL-L70：1個） （TEL-LW70：2個）
 バッテリーブタ （TEL-L70：1個） （TEL-LW70：2個）	 **バッテリー**（NTL-14） （TEL-L70：1個） （TEL-LW70：2個）	 **壁掛け用ネジ** **TEL-L70**(4本) 【632 733 1056】 **TEL-LW70**(6本) 【632 733 1063】	● α-LCR3ご利用 **申し込み書**（1枚）

【 】内、部品コード

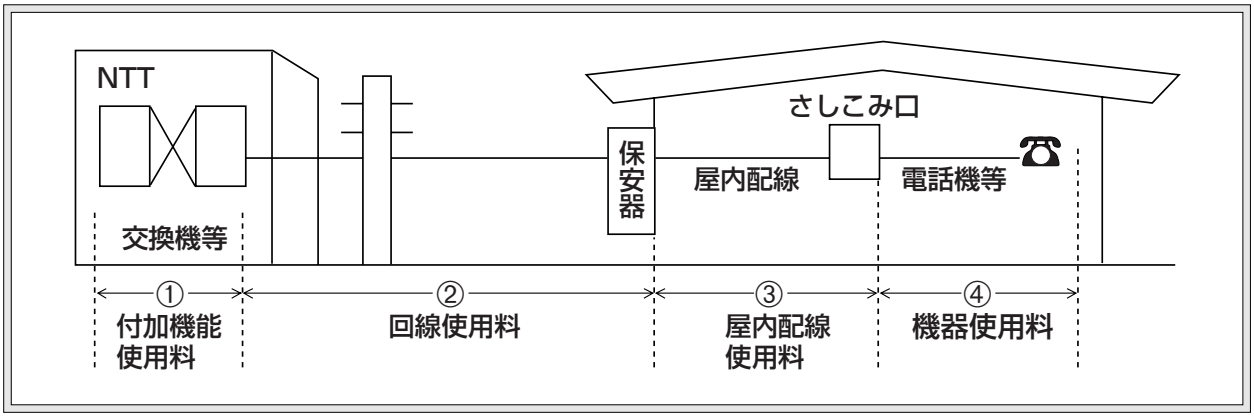
ご使用にあたってのお願い

本機をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。
ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は不要となります。
詳しくは、局番なしの116番（無料）へお問い合わせください。

〔電話料金の内訳〕

① 付加機能使用料	プッシュ回線、ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン、クレジット通話などをご利用いただいている場合の付加機能の使用料金です。
② 回線使用料	ご契約者名義等により住宅用と事務用に区分され、回線使用料が異なります。
③ 屋内配線使用料	保安器から屋内の電話機のさしこみ口までの屋内配線をNTTからレンタルでご利用いただいている場合の料金です。
④ 機器使用料	NTTの電話機などをレンタルでご利用いただいている場合の料金です。

〔NTTの基本料などのしくみ〕



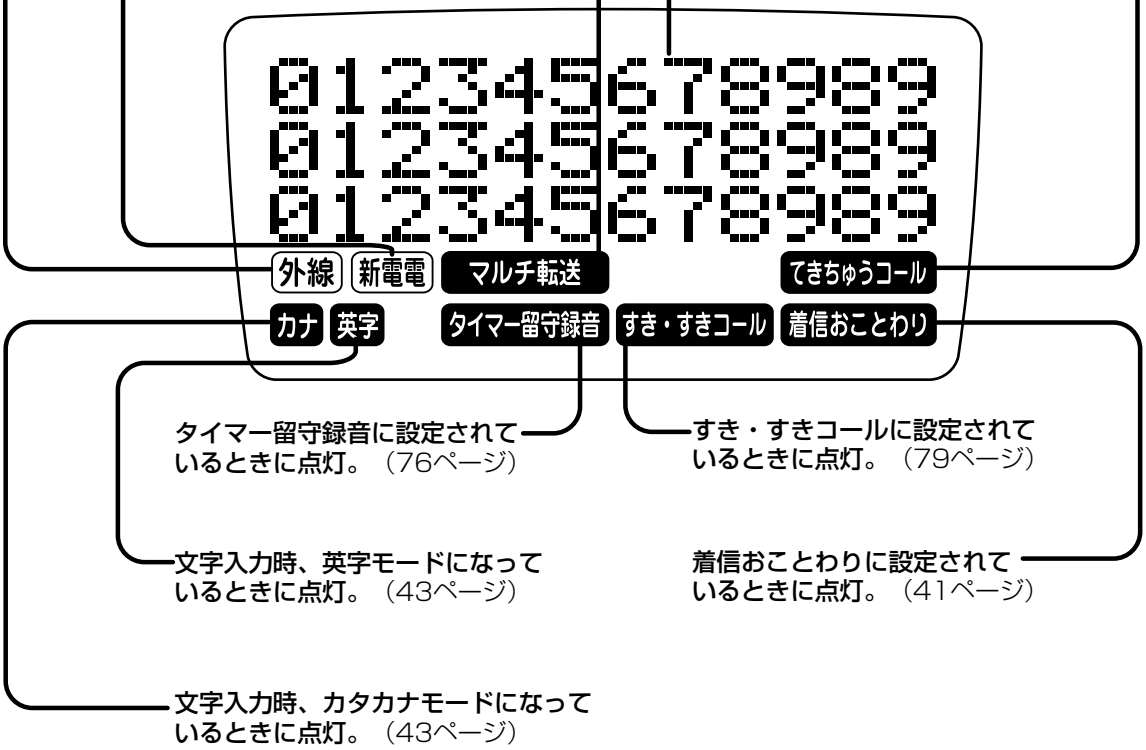
ナンバー・ディスプレイを利用するには

ナンバー・ディスプレイとは、かけた人の電話番号が受ける人の電話機などのディスプレイに表示されるサービスです。このサービスを利用するためには、NTTとの契約が必要です。
※親機背面のA・B切り替えスイッチが必ずA位置になっていることを確認してください。
B位置だと正しく動作しません。
※本機を他の通信機器に接続してご使用になる場合や、1本の電話回線で2台以上の電話機をお使いになると、本機で“ナンバー・ディスプレイ”がご利用できないことがあります。

親機 各部のなまえとはたらき

次ページへつづく→

（表示部）



電話がかかってきたとき、または、お待たせメロディーを流しているときに点滅。外線通話中に点灯。（34、42ページ）

マルチ転送に設定されているときに点灯。（74ページ）

時刻、電話番号、通話時間、録音件数などを表示。
※α-LCR3を利用しているときは、通話料金を表示。（30ページ）

α-LCR3を利用しているとき新電電を選択すると点灯。（28ページ）

てきちゅうコールに設定されているときに点灯。（78ページ）

タイマー留守録音に設定されているときに点灯。（76ページ）

すき・すきコールに設定されているときに点灯。（79ページ）

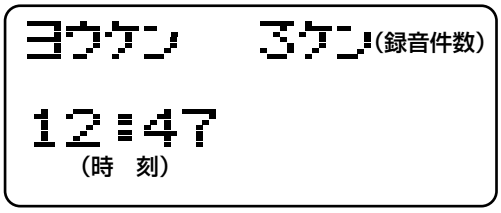
文字入力時、英字モードになっているときに点灯。（43ページ）

着信おことわりに設定されているときに点灯。（41ページ）

文字入力時、カタカナモードになっているときに点灯。（43ページ）

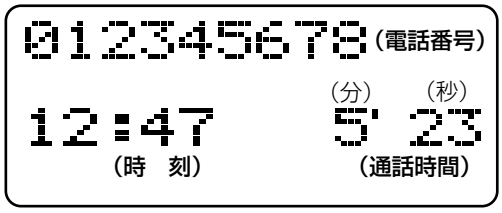
表示のしかた

通常



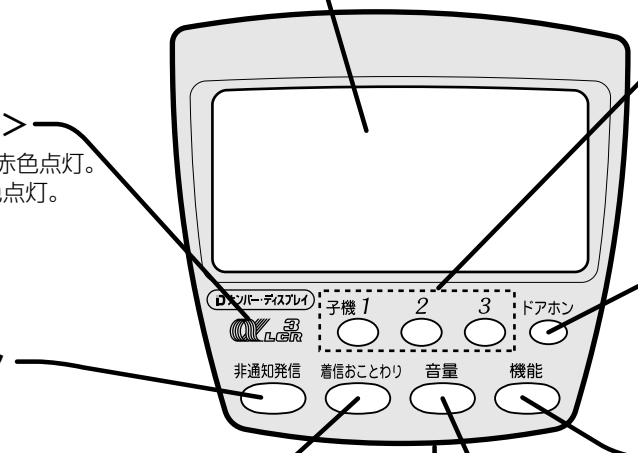
※ＡＣアダプターを接続すると、00：00と表示し、時計が動き始めます。西暦・日付・時刻(23ページ)を合わせていないときは、時刻が点滅しています。
※用件が録音されていないとき、録音件数は表示されません。

通話中



※α-LCR3を利用しているときは、通話料金も表示されます。（30ページ）

親機 各部のなまえとはたらき



表示部

α-LCR3ランプ ＜赤、緑＞
自宅の電話番号が未登録のときに赤色点灯。
α-LCR3が利用できるときに緑色点灯。
（28ページ）

子機ボタン1～3
子機を呼び出すとき。
（53、55ページ）

ドアホンボタン
ドアホン通話をするとき。
（82ページ）

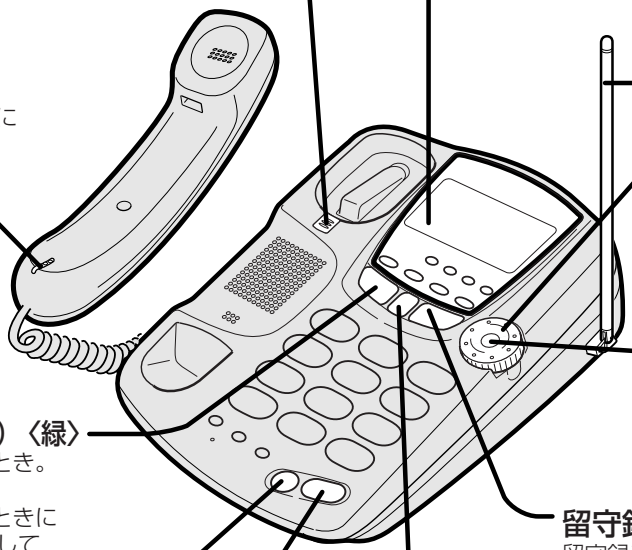
非通知発信ボタン
非通知発信するとき。
（51ページ）

機能ボタン
登録や設定をするとき。
（22ページ）

着信おことわりボタン
着信おことわり機能を登録、設定するとき。
（41ページ）

音量ボタン
通話中の相手の声の大きさ、
スピーカーから聞こえる
声の大きさを調節するとき。
呼び出し音量・音質を調節するとき。
（34、39ページ）

壁掛けハンガー
（31ページ）



送話口
穴を指などでふさがないように
ご注意ください。

アンテナ
（16ページ）

ロータリー
電話帳や設定内容を検索
するとき。
登録や設定をするとき。
（22ページ）

電話帳ランプ〈緑〉
電話帳を使うときに点灯。
電話帳に登録している相手から
電話がかかってきたときに点滅
（34、45ページ）

用件／通録ボタン（ランプ）〈緑〉
録音された用件(通話録音)を聞くとき。
用件を再生しているときに点灯。
用件(通話録音)が録音されているときに
点滅。点滅を消すには、全消去をして
ください。（65ページ）

ONボタン
いろいろな機能を設定するとき。

留守録ボタン（ランプ）〈橙〉
留守録音を設定／解除するとき。
留守録音に設定されているときに点灯。
（61、63ページ）

OFFボタン
いろいろな機能を解除するとき。

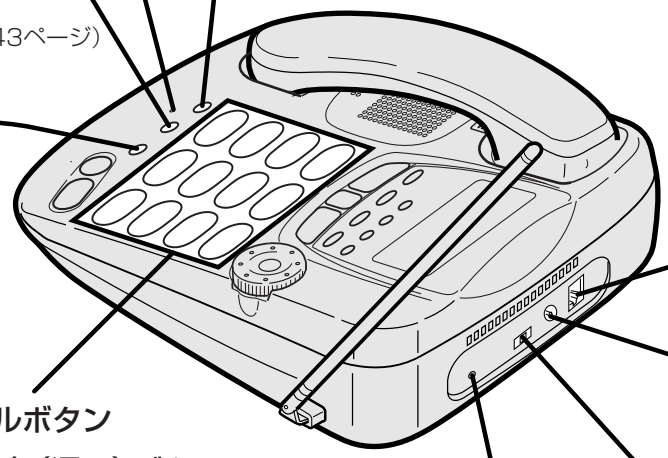
♫(保留) ボタン
電話の相手にお待たせメロディー
を流すとき。（42ページ）

取消ボタン
操作を途中でやめるときなど。

テブラ（ ）ボタン
テブラ通話をするときなど。
（37ページ）

発信ボタン
（45、47、49ページ）

消去ボタン
登録内容や録音内容を消すとき。
（44、61、65ページ）



マイク

カナ／英字ボタン
文字入力時、カタカナ，英字，数字の切り替えをするとき。（43ページ）

キャッチ／クリアボタン
キャッチホンサービスを利用するとき。（52ページ）
文字を削除するとき。（43ページ）

再ダイヤル／P（ポーズ）ボタン
電話をかけ直すとき。（47ページ）
構内交換機に接続してお使いのとき。（52ページ）

電話回線コード接続端子
（15ページ）

ACアダプター接続端子
（15ページ）

A・B切替スイッチ
Aはナンバー・ディスプレイを利用するとき
Bはナンバー・ディスプレイを利用しないとき。（15ページ）

リセットボタン
電話機が正しく動作しないとき。（89ページ）

ダイヤルボタン

4 速度（遅い）ボタン
（65ページ）

5 速度（通常）ボタン
（65ページ）

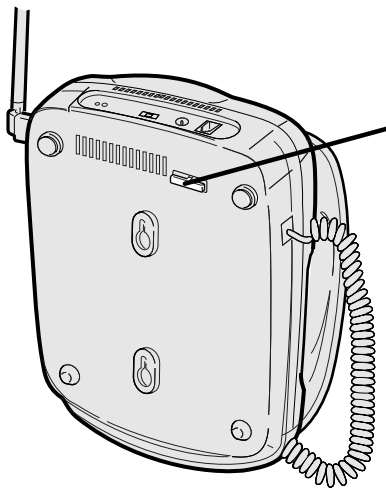
6 速度（早い）ボタン
（65ページ）

7 飛びこし（⏮）ボタン
（63、65ページ）

9 飛びこし（⏭）ボタン
（63、65ページ）

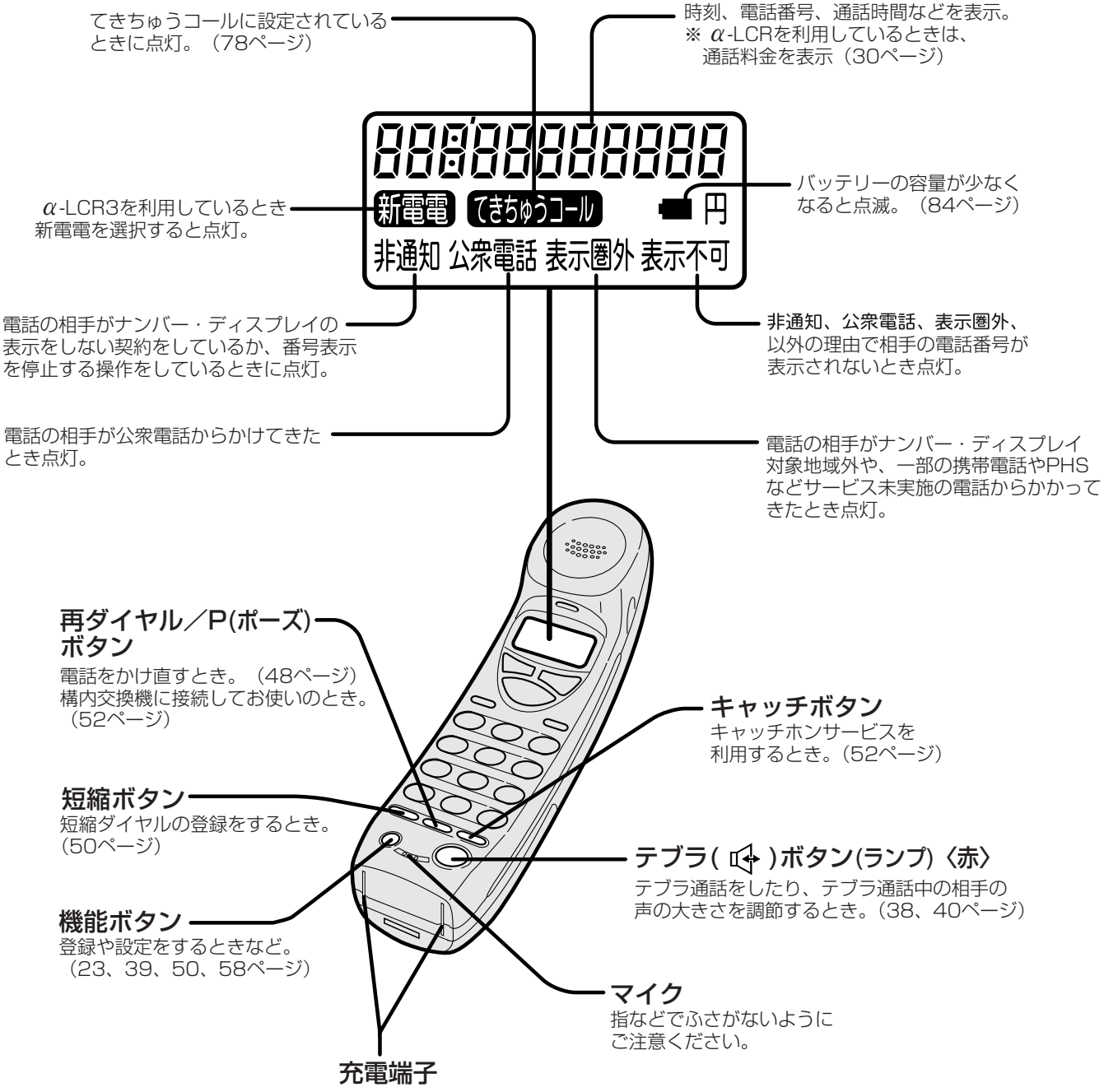
＊ トーンボタン
一時的にプッシュ（トーン）信号を出すときなど。（52ページ）

（底面）



コード止め
（16ページ）

子機／充電器 各部のなまえとはたらき



表示のしかた

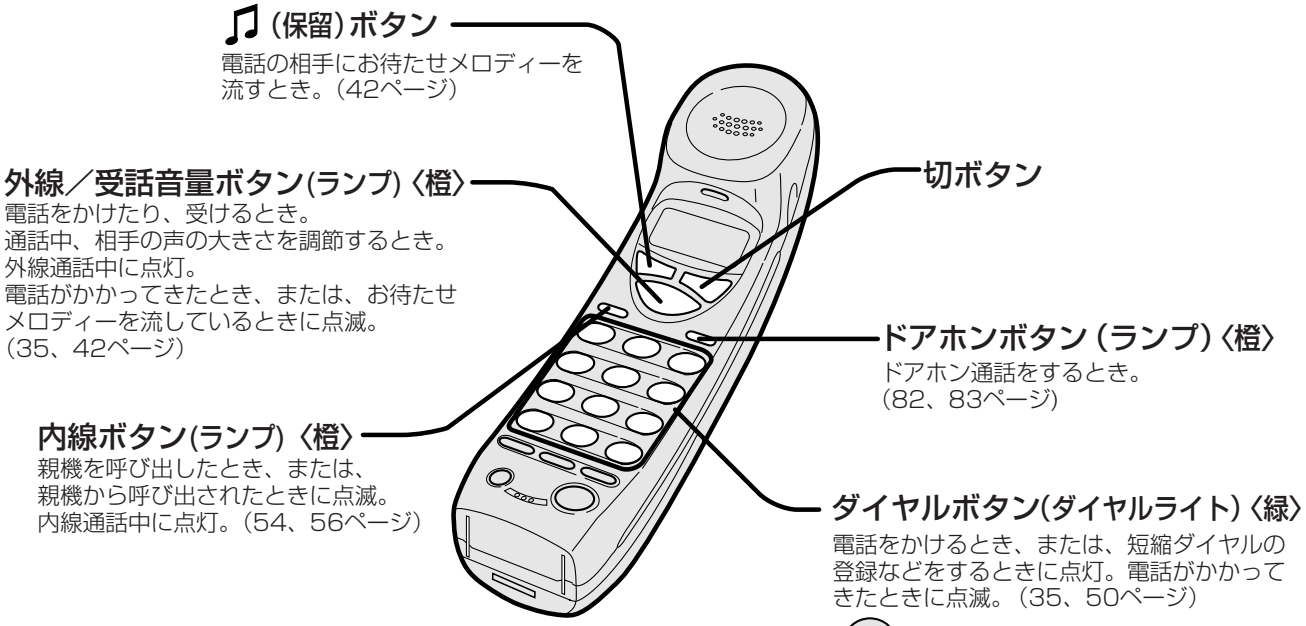
通常

12:47（時　刻）

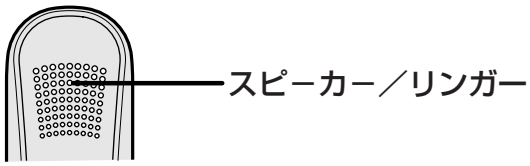
通話中

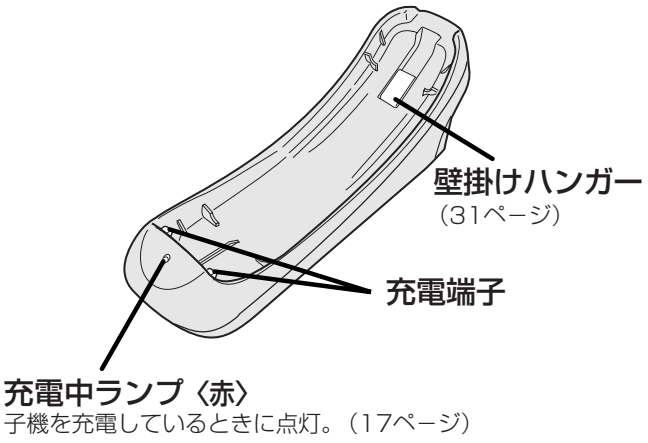
1234567890
（電話番号）

※時刻(23ページ)を合わせていないときは、時刻表示が点滅しています。


♫（保留）ボタン
電話の相手にお待たせメロディーを流すとき。（42ページ）
外線／受話音量ボタン(ランプ)〈橙〉
電話をかけたり、受けるとき。
通話中、相手の声の大きさを調節するとき。
外線通話中に点灯。
電話がかかってきたとき、または、お待たせメロディーを流しているときに点滅。
（35、42ページ）
内線ボタン(ランプ)〈橙〉
親機を呼び出したとき、または、親機から呼び出されたときに点滅。
内線通話中に点灯。（54、56ページ）
切ボタン
ドアホンボタン（ランプ）〈橙〉
ドアホン通話をするとき。
（82、83ページ）
ダイヤルボタン(ダイヤルライト)〈緑〉
電話をかけるとき、または、短縮ダイヤルの登録などをするときに点灯。電話がかかってきたときに点滅。（35、50ページ）
(*)トーンボタン
一時的にプッシュ(トーン)信号を出すときなど。（52ページ）

（背面）

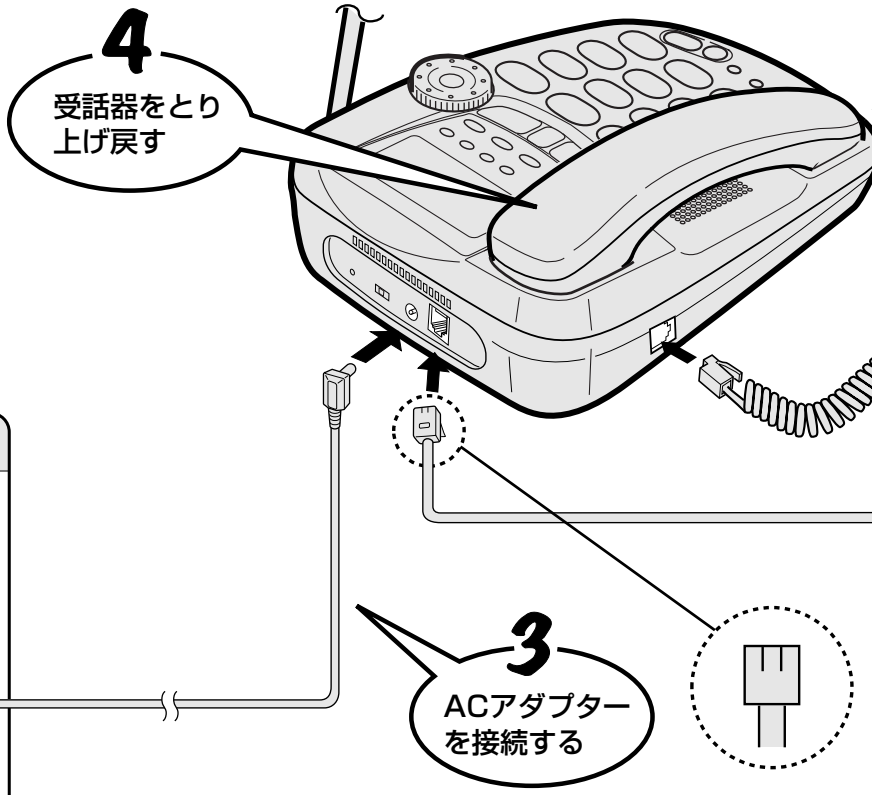

スピーカー／リンガー


壁掛けハンガー
（31ページ）
充電端子
充電中ランプ〈赤〉
子機を充電しているときに点灯。（17ページ）

（底面）

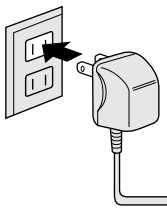
ACアダプター接続端子
（17ページ）

コードを接続する（“1”～“4”の順に接続してください）



電話回線コードが接続されていることを確認

ACアダプターの接続



付属の親機専用ACアダプター（AD965）

- 表示部とすべてのランプが点滅します。

“4”の操作をすると点滅が消えます。

※ ACアダプターを接続すると、留守番機能の初期設定を行ないます。初期設定中は使えませんので、約30秒間お待ちください。（初期設定中にACアダプターを抜くと、本機が使えなくなる場合があります。ご注意ください。）

「電話回線を接続してください」と聞こえたときは

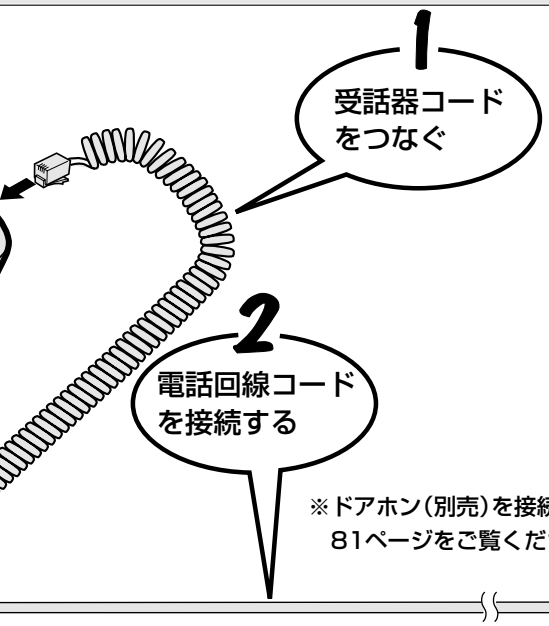
電話回線コードを接続する前にACアダプターを接続すると「電話回線を接続してください」と10回聞こえます。聞こえている間に、電話回線コードを接続してください。

接続できなかった場合は、電話回線コードを接続した後、背面の リセットボタン を押してください。

お知らせ

- ACアダプターを接続すると、受話器の耳に当たる部分やACアダプターが温かくなりますが、故障ではありません。
- お買い上げ時は、親機背面のA，B切り替えスイッチがA位置になってます。ナンバーディスプレイに契約されていない方は、B位置にしてください。

※ 別売のターミナルボックス（81ページ）を接続しないときは、必ず付属の電話回線コード（2芯）をお使いください。4芯コードや6芯コードを接続すると故障の原因となります。

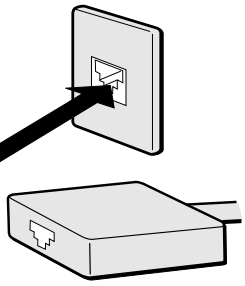


※ドアホン(別売)を接続するときは
81ページをご覧ください。

必ず付属の電話回線コード(2芯)
をお使いください。

モジュラー式の場合

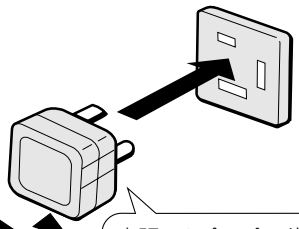
そのまま接続します



モジュラー式
電話機プレート

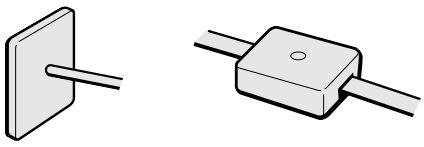
モジュラー
ジャック

3ピンプラグ式コンセントの場合



市販の3ピンプラグ変換
アダプターをお求めください。

直接配線方式の場合

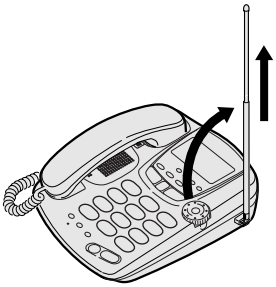


電話機プレート　ローゼット

お買い求めの販売店に相談し、
資格を持った人に工事を依頼
してください。
工事は有料です。

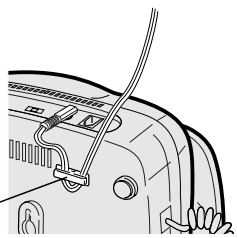
親機のアンテナは

通常は立ててお使い
ください。
伸縮式ですので子機に
雑音が入るときは
2段に伸ばしてください。



ACアダプターコードの処理のしかた

ACアダプターコード
をコード止めに
巻き付ける。



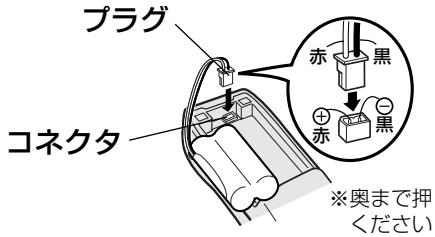
子機 お使いになる前の準備

※親機側の準備が正しく行なわれていないと、子機は使用できません。

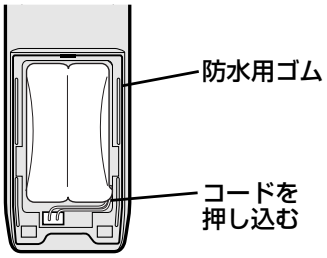
はじめてお使いになるときは、
必ず充電してください。
充電しないとお使いになれません。

1 バッテリーを入れる

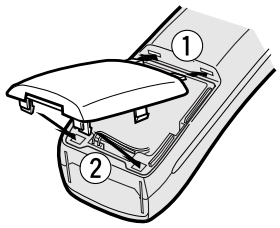
1 バッテリーのプラグの向きを間違えない様にコネクタに接続する



2 バッテリーを入れる

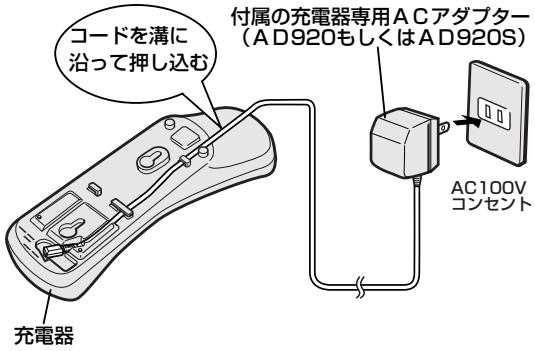


3 バッテリーブタを閉める



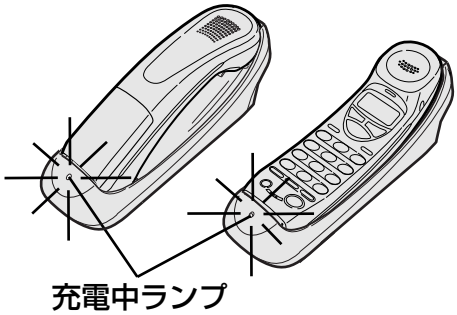
2 子機を充電する

1 充電器専用のACアダプターを接続する



2 子機を充電器に置く

ダイヤル面を上に向けても、下に向けても充電できます。
※約14時間でいっぱいに充電されます。



●充電中は 充電中ランプ が点灯します。
※いっぱいに充電されてもランプは消えません。
そのまま充電を続けても、問題はありません。

子機をお使いの後は、常に充電器に戻しておくことをおすすめします。子機のバッテリーが消耗すると子機は使えません。

◆使用時間のめやす◆

いっぱいに充電された状態で
使用できる時間は

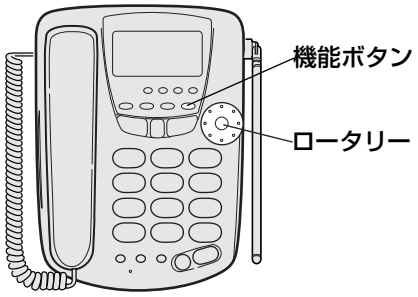
待ち受けのみ	約150時間
連続通話	約8時間

お知らせ

- バッテリーの寿命は使いかたにより異なりますが約3年です。
  いっぱいに充電してもすぐに 要充電ランプ が点滅するときは、新しいバッテリーに交換してください。（84ページ）
- 長期間子機を使用しないときは、バッテリーを子機からはずしておくことをおすすめします。

電話回線の種類を合わせるには

コードを接続すると、使用している電話回線の種類を自動的に選択します。(回線自動設定)
自動設定できなかったときや、電話回線を変更したときは、次の方法で電話回線の種類を合わせてください。



親機で合わせます

1 電話がかけられることを確かめる

例) 117 (時報)

●電話がつながった時は、そのままお使いください。

電話がかけられないときは

2 機能ボタン を押す

機能

ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ ﾄｳﾛｸ
ﾉｺﾘ　78

3 ロータリーで"ダイヤルシュベツ"を選ぶ

選択
電話帳

ﾀﾞｲﾔﾙ ｼｭﾍﾞﾂ
ｵｰﾄ

4 機能ボタン を押す

機能

ﾀﾞｲﾔﾙ ｼｭﾍﾞﾂ
[ｵｰﾄ　]

5 ロータリーで電話回線の種類を合わせる

選択
電話帳

ﾀﾞｲﾔﾙ ｼｭﾍﾞﾂ
[20PPS]

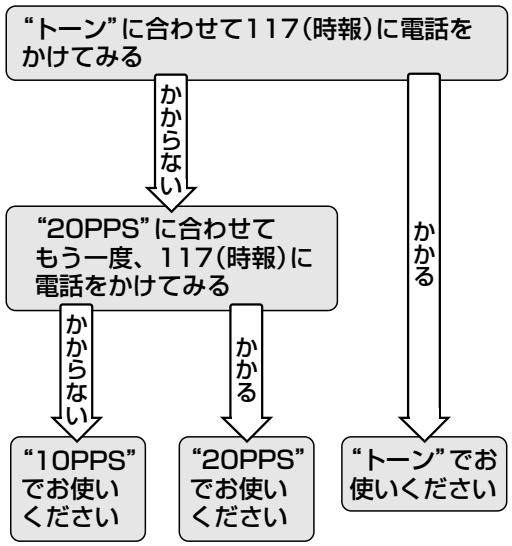
6 機能ボタン を押す

●"ピー"と鳴り、設定されました

機能

ﾀﾞｲﾔﾙ ｼｭﾍﾞﾂ
20PPS

電話回線の種類を確かめるには



電話回線の種類を変更契約したときは

本機は電話回線の種類を自動的に選択し、記憶します。よって、別の電話回線に接続したときや電話回線の種類を変更契約されたときに、電話がかけられなくなることがあります。このときは、自分で電話回線の種類を合わせてください。

◆再び"自動"に戻す場合は◆

左記と同じ手順で"5"の操作で"オート"に合わせてください

●"ガクシュウチュウ"の表示が消えると設定が終わります。

お知らせ

- 117(時報)に電話をかけると電話料金がかかります。
- 電話回線の種類が不明な場合はＮＴＴの支店、営業所にお問い合わせください。
- 本機をファクシミリや構内交換機、ホームテレホンシステムに接続してお使いのときや電話回線によっては"オート"に合わせていても正しく選択されないことがあります。そのときは、自分で合わせてください。

使用上のご注意

この電話機を使用できるのは日本国内のみです。
This can't be used outside of Japan.

コードレス電話機の使用範囲について

親機と子機間の電波の届く距離は、周囲の環境によって異なりますが、半径約100mです。
コンクリート壁や金属製の扉などによって、距離が短くなることがあります。
お使いになる前に、使用範囲をお確かめください。

コードレス電話機(親機)を2台以上使用すると…

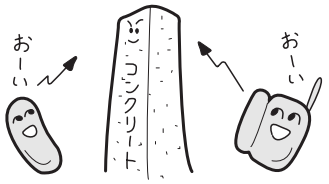
- 2台のコードレス電話機(親機)の設置場所が近い場合、同時に 外線／受話音量ボタン を押すと、通話ができなくなることがあります。また、通話中に雑音が入ったり、電話がかかってきたとき子機の呼び出し音が鳴らないことがあります。

※コードレス電話機(親機)を2台以上接続することは、避けてください。

使用場所について

次のようなところでは使用しないでください。

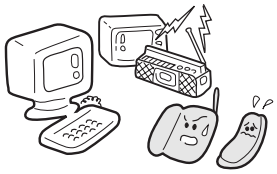
親機と子機間の見通しの悪いところ



※雑音が入ったり、通話が切れることがあります。

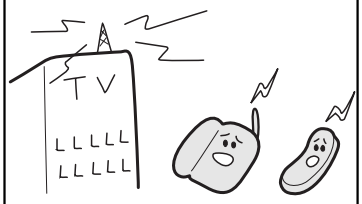
テレビ、ラジオ、OA機器のそば

(磁石やスピーカーのそばなど)



※雑音が入ったり、通話が切れることがあります。

放送局の近く、または電波の強いところ



※誤動作や混信の恐れがあります。

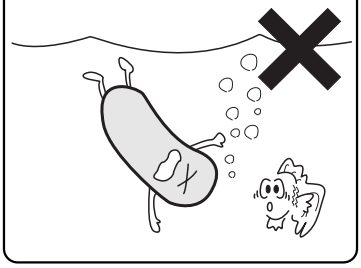
- 放送局の近くでお使いの場合、ラジオ放送などが混信するときは、お買い上げの販売店、または、91ページのお客さまご相談窓口にお問い合わせください。
- 近くを自動車やバイクが通ると、雑音が入ったり、通話が切れることがあります。
- 蛍光灯やブレーカーの入／切で通話が途切れることがあります。

生活防水について

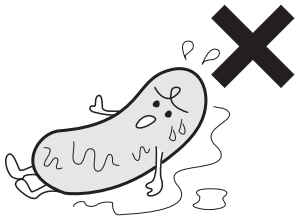
子機はＪＩＳ保護等級4(防まつ形)相当の生活防水型ですが、水中電話ではありませんので、
次のことにご注意ください。

流水にあてないで！

水の中につけないで！



濡れたまま
放置しないで！



- 生活防水は子機のみです。親機と充電器は、生活防水ではありません。
- 子機を濡れたまま充電器に置かないでください。
- 濡れたとき、または、水滴がついたときは、なるべく早く乾いた布などで、拭き取ってください。
- シャンプー、洗剤などのついた手でさわると、変色等の原因になります。

電話回線について

- 本機は、共同電話、地域集団電話、公衆電話には接続できません。
- 電話機の設置台数は、本機、増設ベルを含めて、1回線に最大2台です。

〒 T R Y は本機が郵政省の技術基準に適合していることを表しています。
本機を改造すると法律により罰せられます。
詳しくは、お近くの電気通信監理局にご相談ください。

操作をする前に知っておいていただきたいこと

電話をかける／受けるときは

子機を充電器からとり上げて電話をかけるときは

子機を充電器からとり上げると、外線／受話音量ボタン と ダイヤルボタン が約5秒間点灯します。
何も操作をしないでいると、外線／受話音量ボタン が点滅し、“ピーピ、ピーピ…”と警告音が約10秒間鳴り電話は切れます。

- 充電器からとり上げてから、約15秒以内に外線／受話音量ボタン か ダイヤルボタン を押してください。

操作ができないときは

親機、または、子機を使用中は他は使えません。使おうとすると警告音が鳴ります。（子機のみ）

親機を使用中は

“ピピピ”と鳴ります。

子機（増設子機）を使用中は

“ピピピピピ”と鳴ります。
（親機の表示部に コキ1 か コキ2 か コキ3　シヨウチュウと表示されています。）

- 親機、または、子機の操作が終わってから、お使いください。

子機の呼び出し音は遅れて鳴ります

電話がかかってくると、最初に親機の呼び出し音が鳴り始め、少し遅れて子機の呼び出し音が鳴り始めます。

- 子機で電話を受けるときは、子機の呼び出し音が鳴り始めてから電話を受けてください。鳴る前に受けると、電話がつながらないことがあります。そのときは、もう一度 外線／受話音量ボタン を押してください。

盗聴防止について

子機での通話は電波を使用しているため、第三者に盗聴される恐れがあります。
機密を要する重要な通話には親機をお使いになることをおすすめします。

登録／設定／録音をするときは

ボタンを押す間隔は約10秒以内です

約10秒を過ぎると“ピピピピピ”と鳴ります。最初からやり直してください。
※西暦・日付・時刻を合わせるとき（23ページ）は、ボタンを押す間隔は異なります。

操作を間違えたときは

親機は、一度受話器をとり上げ再び戻し、最初からやり直してください。
子機は、切ボタン を押し、最初からやり直してください。

録音がいっぱいのとき／件数がいっぱいのときは

録音時間がいっぱいのときは「録音がいっぱいです」、や録音件数がいっぱいのときは「これ以上録音できません」と聞こえ、録音できません。また、録音中にいっぱいになったときもガイドが聞こえ、録音を終わります。
※通話を録音するとき（75ページ）はガイドは聞こえません。

子機は充電器に置いたまま操作ができます

子機のダイヤル面を上に向けて充電器に置いているときは、そのまま操作ができます。充電器からとり上げたときは、切ボタン を押してから操作をしてください。

ロータリーでできる機能一覧表

機能ボタン を押して、ロータリーを回すだけで、
いろいろな機能の設定や登録ができます。

1 機能ボタン を押す

2 ロータリーを回して選ぶ

表示部	機能内容	お買い上げ時の初期状態	参照ページ
デンワチョウ　トウロク	電話帳の登録，修正，消去，呼び出し	ノコリ　100	44
スキ・スキ　コール	すき・すきコールの登録，消去，設定，解除	ノコリ　10	79
テキチュウ　コール	てきちゅうコールの登録，消去，設定，解除，選択		77
ニチジ	日時の設定	00ネン　1月　1日	23
タイマー　ルスロクオン	タイマー留守録音の時刻登録，設定，解除	7：00	76
マルチ　テンソウ	マルチ転送の登録，消去，設定，解除	ノコリ　5	73
ロクオン　ジカン	録音時間の切り替え（オート，30秒，応答専用）	オート	62
トールセーバー	トールセーバーの設定	ナシ　5，アリ　2	67
アンショウ　バンゴウ	暗証番号の登録，消去	トウロク　ナシ	24
ナイセン　ボイスコール	内線ボイスコールの設定，解除	ON	58
ダイヤル　シュベツ	ダイヤル種別の切り替え（トーン，パルス10，20，オート）	オート	18
LCR　セッテイ	自局番号の登録，LCR機能の設定，解除，料金表示の設定，解除		27･29･30

※表示は右回しの例です。左回しの場合は、逆順に表示します。

お知らせ

- 登録終了後、約10秒間表示はそのままです。表示を早く消したいときは、保留（♫）ボタン（取消）を押してください。
- 設定や登録操作を行うときは、受話器を置いたまま操作をしてください。

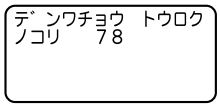
西暦・日付・時刻を合わせるには（タイムスタンプ）

西暦・日付・時刻を合わせておくと、用件を聞くとき（65ページ）、録音された日付と時刻を表示部にお知らせします。
※子機は、時刻のみの入力になります。

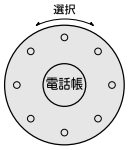
親機を合わせる

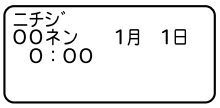
1 機能ボタン　を押す

機能



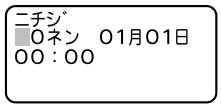
2 ロータリーで”ニチジ”を選ぶ



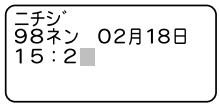


3 機能ボタン　を押す

機能



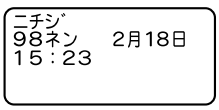
4 ダイヤルボタンで西暦から入力していく



5 機能ボタン　を押す

●“ピー”と鳴り、設定されました。

機能



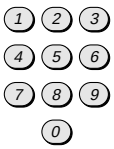
子機を合わせる

1 機能ボタン　を押す

機能

2 ダイヤルボタンの 4 を押す

3 ダイヤルボタンで時刻を入力する



4 機能ボタン　を押す

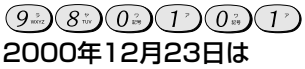
●“ピー”と鳴り、設定されました。

機能

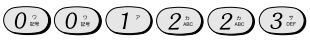
年月日は6桁の数字、時刻は4桁の数字で合わせてください

◆年月日◆

例）1998年1月1日は

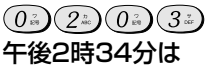


2000年12月23日は

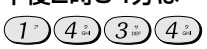


◆時刻◆

例）午前2時3分は



午後2時34分は



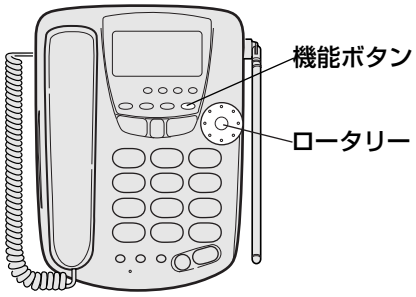
お知らせ

- ボタンを押す間隔は約1分以内です。時間を過ぎると“ピピピピピ”と鳴ります。最初からやり直してください。
- 西暦・日付・時刻を合わせていなくても、α-LCR3の手続きが完了（28ページ）すると、自動的に西暦・日付・時刻が設定されます。（親機のみ）
- 親機の西暦・日付・時刻がずれると（月差±60秒）、α-LCR3（25ページ）の市外回線の選択が正しく行なわれない場合がありますので、定期的に合わせ直すことをおすすめします。

暗証番号を登録するには

マルチ転送の設定(74ページ)、または、外出先から留守番機能を操作(リモート操作：68ページ)するには、暗証番号が必要です。

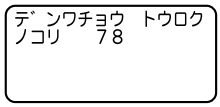
※暗証番号を登録しないと、マルチ転送やリモート操作はできません。お使いになる前に、必ず暗証番号を登録してください。



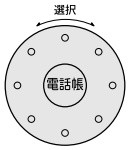
親機で登録する

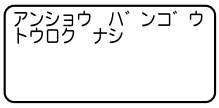
1 機能ボタン を押す

機能

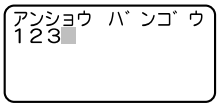


2 ロータリーで“アンショウバンゴウ”を選ぶ





3 登録したい暗証番号(4桁の数字)を押す



4 機能ボタン を押す

●“ピー”と鳴り、登録されました。

機能

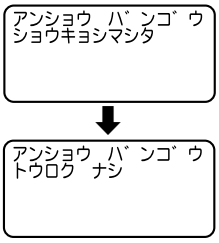
“0”で始まる暗証番号を登録すると

留守録音に設定していないときは、15回呼び出し音が鳴ると、“応答専用”の固定応答メッセージが流れます。“0”で始まる暗証番号を登録すると、この機能は働きません。
よって、外出先から留守録音に設定することはできません(71ページ)。また、DDIからオンライン通信(28ページ)の電話がかかってきても電話を受けないかぎり、データの書き換えは行なわれません。

登録した暗証番号の取り消し

“1”～“2”の操作をした後、消去ボタンを押す。

●“ピー”と鳴り、登録していた暗証番号は消えます。

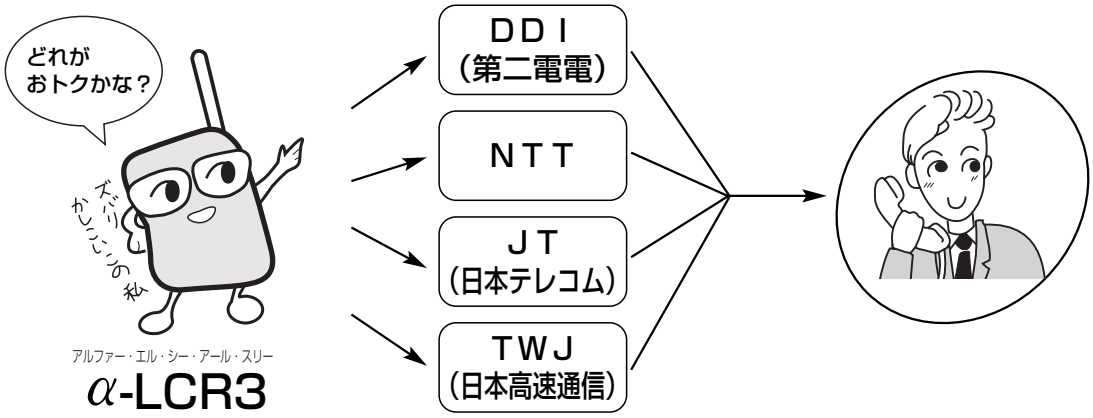


お知らせ

- 暗証番号をかえるには、もう一度、最初から登録してください。
- 暗証番号の取り消しを行なうと、マルチ転送は解除されます。

おトクな市外回線を自動的に選ぶ α-LCR3について

α-LCR3とは、相手先の場所、曜日、時間帯を自動判定して、DDI（第二電電）とNTTや他の新電電各社（日本テレコム・日本高速通信）と比較し、通話料金のおトクな市外回線を自動的に選択する機能です。
電話をかけるとき、電話番号以外に新電電につなぐ番号を押す必要がなく、ＮＴＴの電話回線を使ってかけるときと同じ操作で利用できます。



● α-LCR3をご利用になるには、必ずDDI（第二電電）との契約が必要です。

DDI（第二電電）と契約をされていない方は、付属の「α-LCR3ご利用申込書」で申し込みをしてください。

●DDI（第二電電）　：問い合わせ先　フリーコール 0077-772（無料）

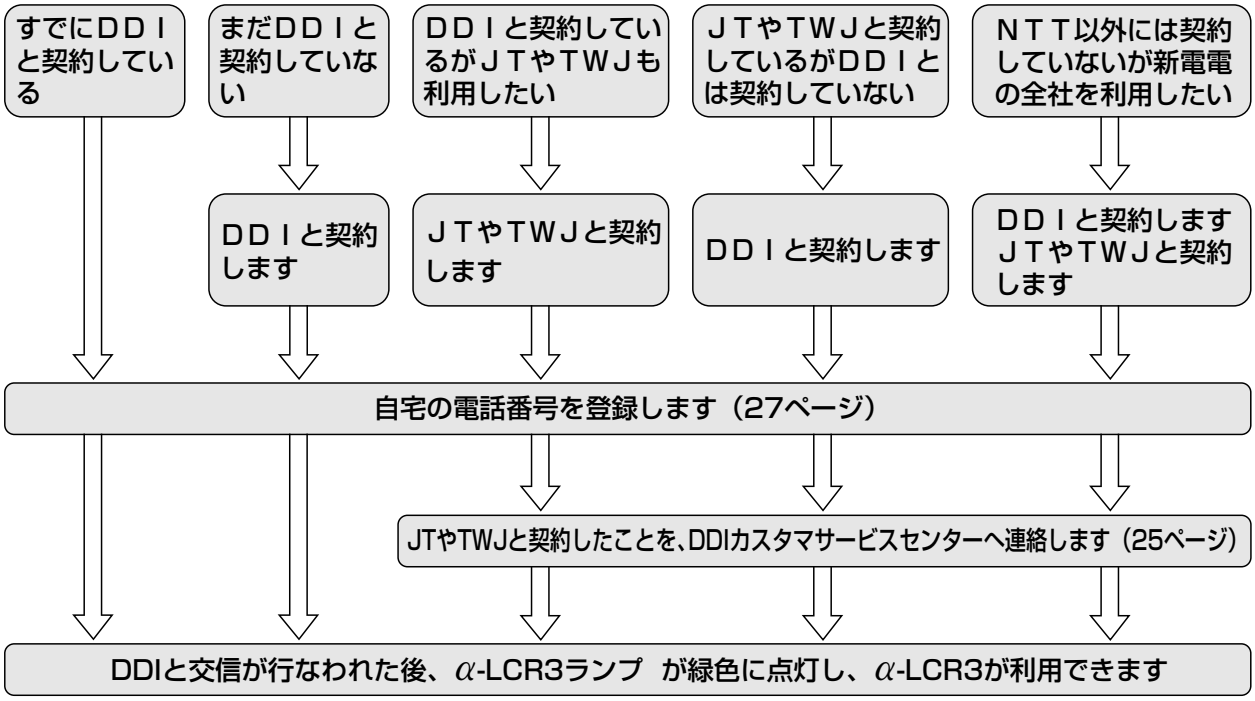
ご利用にあたってのお願い

- 本機を構内交換機設備（ＰＢＸ）に接続してお使いになる場合は、α-LCR3ランプ が緑色に点灯していても、α-LCR3をご利用いただけません。必ずα-LCR3を解除してください。（29ページ）
- ＦＡＸと接続されている場合は、ＦＡＸの自動モードに設定すると、DDIからのオンライン通信ができない場合があります。できるだけＦＡＸは手動モードでお使いください。
- 各電話会社の料金割引サービスに加入されている場合は、α-LCR3が正しく働かない場合があります。DDIカスタマサービスセンターへお問い合わせください。
- 転居等により、住所、電話番号に変更があるときは新しい自宅の電話番号を登録(27ページ)し、DDIカスタマサービスセンターへご連絡ください。
- α-LCR3は本機から電話をかける場合にのみ利用できます。（他の電話機から電話をかけてもα-LCR3は利用できません。51ページ）
- α-LCR3ランプ が緑色に点灯した後､何らかの理由により消灯、または、赤色に点灯したときは、DDIカスタマサービスセンターへお問い合わせください。
- ダイヤルインサービス、二重番号サービス利用の場合は、主番号をDDIに登録してください。
- ダイヤルイン番号に本機を設置したときは、DDIカスタマサービスセンターへご連絡ください。
- 本機を他の電話機と取り替えたときは、DDIカスタマサービスセンターへご連絡ください。

DDIカスタマサービスセンター
0077-772（無料）
受付時間 9：00～21：00
（土・日・祝日も受付中）

次ページへつづく→

利用するには

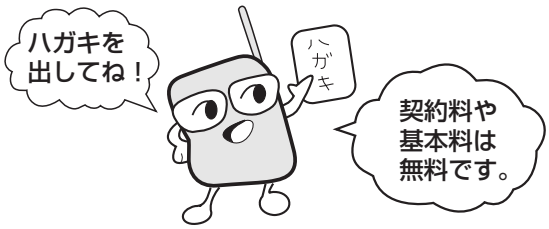


DDIと契約するには

付属の「α-LCR3ご利用申込書」を郵送します。
（27ページ）

※店頭で申し込みがお済みの場合は不要です。

DDI……第二電電株式会社
JT……日本テレコム株式会社
TWJ……日本高速通信株式会社



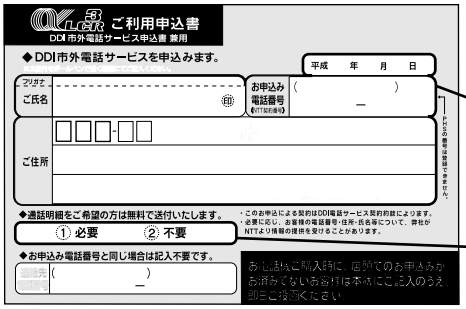
- DDI（第二電電）ご利用の契約料金や基本料金は一切かかりません。
- DDI（第二電電）を利用した通話は、NTTの既設回線のNTT料金も含めてDDI（第二電電）より請求されます。日本テレコム（JT）、日本高速通信（TWJ）を利用した場合も同じです。NTTからは、NTTの基本料金とNTTを利用した通話の電話料金が請求されます。
- α-LCR3は、各電話会社の割引きサービス適用前の通常料金をもとに選択しています。なお、通話料金が他の電話会社と同額の場合は、DDI（第二電電）を選択します。

お知らせ

- α-LCR3で市外回線の選択をする為の時間帯は、親機に登録されている時刻を基に判定します。従い、子機に登録されている時刻では α-LCR3の判定は行ないません。

α-LCR3について（利用するには）

1 付属の「α-LCR3ご利用申込書」を郵送します



店頭で申し込みがお済みの場合は不要です

- DDI電話サービスの利用を申し込みされる方の名前と住所、ご利用いただく電話番号を記入します。
- どちらかに○をつけてください。

2 自宅の電話番号を登録します

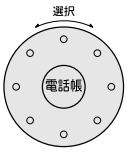
親機で登録します

1 機能ボタン を押す

機能

デンワチョウ トウロク
ノコリ 78

2 ロータリーで“ＬＣＲ セッテイ”を選ぶ



LCR セッテイ

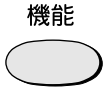
3 機能ボタン を押す

機能

ジカイセン
デンワバンゴウ
トウロク ナシ

4 もう一度、機能ボタンを押す

機能



- 「あなたの電話番号を市外局番から入力してください。」と聞こえ番号入力モードに入ります。

ジカイセン
デンワバンゴウ

5 自宅の電話番号を市外局番から押す

※9桁もしくは10桁以外の番号を入力した場合は、“**6**”の操作をすると“ピピピピピ”「もう一度市外局番から入力してください。」と聞こえます。“**4**”の操作からやり直してください。

ジカイセン
デンワバンゴウ
03123456

6 機能ボタン を押す

- “ピー”と鳴り登録されました。

機能

ジカイセン
デンワバンゴウ
0312345678

登録した電話番号を変更するには

電話番号が変更になった場合は、最初からやり直してください。前の電話番号は自動的に書き換えられます。

お知らせ

- α-LCR動作は、子機でなく親機の設定内容が判定基準となります。
- 自宅の電話番号を登録すると、DDIより、おトクな市外電話をご利用できる準備のためオンライン通信を行ないます(28ページ)。その後、DDIより、利用確認の連絡が入る場合があります。
- 以前よりDDIを利用されている方は、自宅の電話番号を登録後、DDIカスタマサービスセンターへご連絡ください。
- ＰＨＳ、携帯電話の番号は登録しないでください。

3 DDIと手続きが行なわれます

1 α-LCR3ご利用申込書を郵送します

2 自宅の電話番号を登録すると、自動的に次のことが行なわれます

1 自宅の電話番号の登録が終わると
- α-LCR3ランプは消灯します。

約1時間後

2 本機が自動的にDDIへ電話をかけます
- 料金データなどを受け取るため、技術的に必要な動作です。（料金無料）他の目的に使用するものではありません。

※2～3週間後

※ すでに第二電電(DDI)に加入されている場合は2～3日後にα-LCR3が利用できます。

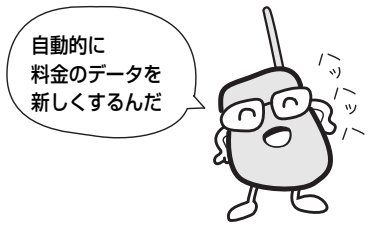
3 利用開始の案内通知が送られてきます
- DDIから料金データが、電話回線を通じて送られてきます。（オンライン通信）
- オンライン通信終了後、α-LCR3ランプ(緑色)が点灯します。

手続き完了

4 α-LCR3が利用できます
- 電話をかけるとき、新電電を選択すると、α-LCR3ランプ(緑色）が約5秒間点滅し、表示部の 新電電 が点灯します。

オンライン通信とは？

通話料金のおトクな市外回線を選択するために必要な料金データを、DDIから送ってもらう通信のことです。



オンライン通信の電話がかかってきたとき、親機か子機で電話を受けると、“ピポパ”音の後に**「オンライン中です、しばらくお待ちください」**とアナウンスが聞こえます。電話を切って約5分間お待ちください。
α-LCR3ランプ(緑色)が点灯し、表示部の 外線 が消えると使えます。

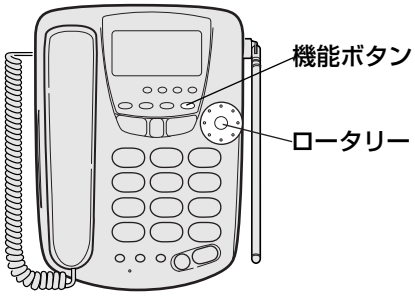
- “ナンバー・ディスプレイ”サービスの契約をされている場合は、オンライン通信受信の際、DDIオンライン通信用発信番号が本機に履歴として残ります。
- オンライン通信中に電話をかけようとしたときも同じアナウンスが聞こえます。子機で電話をかけようとしたときは“ピピピ”と鳴り使えません。
- 留守録音に設定していないときに電話に出ない場合は、呼び出し音が15回鳴ると自動的につながり、オンライン通信が行なわれます。
- 同じ回線につないでいる他の電話機で電話を受けた場合は“ピポパ”音を数回繰り返し、電話は切れます。オンライン通信はできませんのでDDIカスタマサービスセンターへお問い合わせください。

お知らせ

- **利用する新電電を変更したり、電話番号が変更になったときは、データの書き換えが必要です。新しい電話番号を登録した後、DDIカスタマサービスセンターへお問い合わせください。（25ページ）**
- **停電が3日間続くと、西暦・日付・時刻が消えてしまっているため、停電が復帰しても α-LCR機能は働きません。α-LCRを働かせるために、必ず、西暦・日付・時刻の登録（23ページ）を行ってください。**
- **西暦・日付・時刻を合わせていなくても α-LCR3の手続きが完了すると、自動的に西暦・日付・時刻(23ページ)が設定されます。（親機のみ）**
- **α-LCR3を働かせないで、ＮＴＴの市外回線を指定して電話をかけるとき、または、市外の天気予報に電話をかけるときは、電話番号を押す前に、 0 0 0 0 を押してください。**

α-LCR3を設定するには

※お買い求めの際は設定されています。



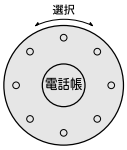
親機で設定します

1 機能ボタン を押す

機能

デ゛ンワチョウ トウロク
ノコリ 78

2 ロータリーで“LCR セッテイ”を選ぶ



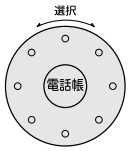
LCR セッテイ

3 機能ボタン を押す

機能

ジ゛カイセン
デ゛ンワ バ゛ンゴ゛ウ
0312345678

4 ロータリーで“LCR キノウ”を選ぶ



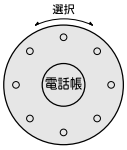
LCR キノウ
OFF

5 機能ボタン を押す

機能

LCR キノウ
[OFF]

6 ロータリーで“ON”を選ぶ



LCR キノウ
[ON]

7 機能ボタン を押す

- “ピー”と鳴り、設定されました。

機能

LCR キノウ
ON

α-LCR3を解除するには

“1”～“5”の操作の後“6”の操作でロータリーを回して“OFF”にする。その後、機能ボタン を押す。

- “ピー”と鳴り、解除されました。

※構内交換機に接続している場合は、α-LCR3を解除してください。

通話料金の表示について

α-LCRの手続きが完了すると、電話をかけたときの通話料金を表示することができます。
通話料金は、本機に記憶されている料金データをもとに計算されます。
通話終了後、こちらが電話を切るまで料金表示はカウントされますが、実際の通話料金とは異なります。
※かかってきた電話の通話料金は表示されません。

次のようなときは、通話料金は表示されません

- 国際電話
- 1から始まる3桁の電話番号（104や177など）
- 自動車電話、携帯電話、PHS（010、020、030、050、080など）
- ダイヤルQ2サービス（0990）
- フリーダイヤル（0120など）
- 新電電を指定した電話（0077+03…など）
- その他、エンジェルノート（0190）などの特殊ダイヤルサービス

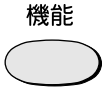
親機の通話料金を表示しないようにするには

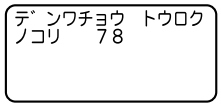
お買い求めの際は、親機、子機それぞれの表示部に通話料金が表示されます。（子機は通話終了後に表示されます。）
親機の通話料金を表示しないようにすることができます。

親機で設定します

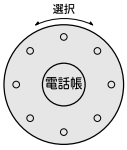
1 機能ボタン を押す

機能



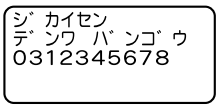


2 ロータリーで“LCR セッテイ”を選ぶ

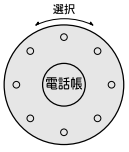


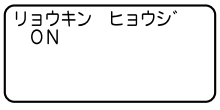
3 機能ボタン を押す

機能



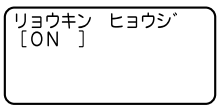
4 ロータリーで“リョウキンヒョウジ”を選ぶ



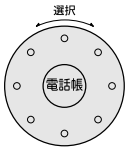


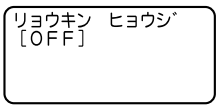
5 機能ボタン を押す

機能



6 ロータリーで“OFF”を選ぶ

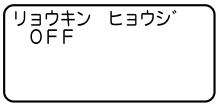




7 機能ボタン を押す

- “ピー”と鳴り、設定されました。

機能



再び、通話料金を表示するには

“1”～“5”の操作の後 “6”の操作でロータリーを回して“ON”にする。その後、機能ボタン を押す。

- “ピー”と鳴り、設定されました。

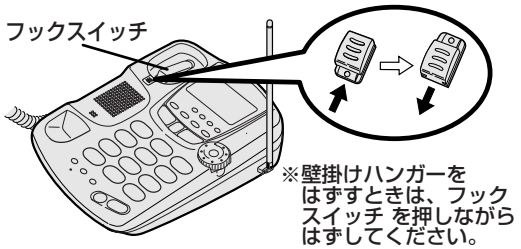
お知らせ

- 構内交換機やホームテレホンシステム、または、ISDNターミナルアダプタなどに接続して使用しているときは、通話料金が表示されない場合があります。
- キャッチホンやトリオホンサービスをご利用のときは、通話料金が正確に表示されないことがあります。
- 通話料金の表示は、おおよその目安です。通話料金に対する異議が生じた場合でも当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。
- α-LCR3に申し込みをしていなくても、親機に自宅の電話番号が登録（27ページ）してあり、オンライン通信が終了していれば通話料金を表示させることができます。ただし、NTTの通話料金が改訂されると正しい通話料金を表示しません。

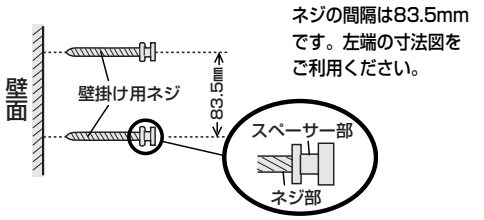
壁に掛けて使うには

親機を壁に掛けるには

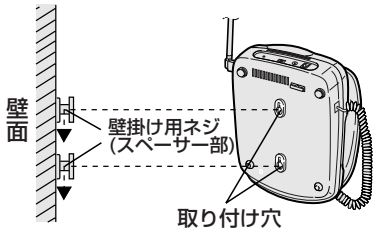
1 壁掛けハンガーをはずし
逆さにして差し込む



2 壁掛けをする場所に付属の
壁掛け用ネジ2本を取り付ける

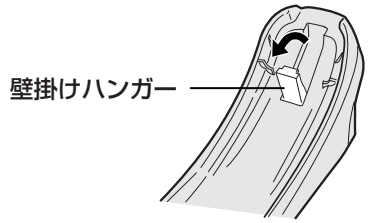


3 親機底面の取り付け穴をスペーサー部
にはめ込み、引き下げて固定する

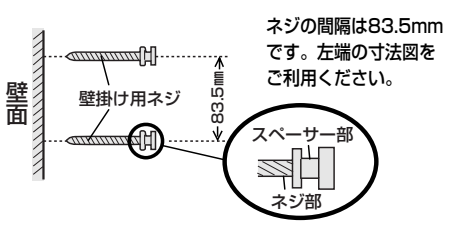


子機を壁に掛けるには

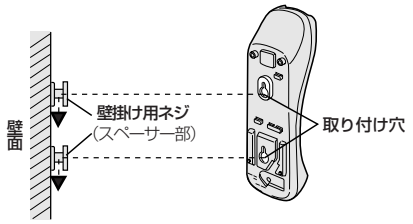
1 充電器の壁掛けハンガーをおこす



2 壁掛けをする場所に付属の
壁掛け用ネジ2本を取り付ける



3 充電器底面の取り付け穴をスペーサー部
にはめ込み、引き下げて固定する



⚠注意

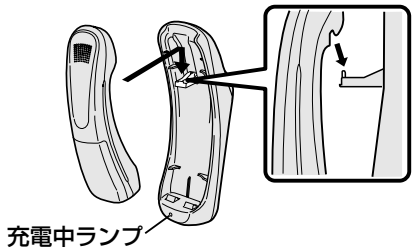
ベニヤ板など薄い板壁やボード板(石膏板)など
に取り付けないでください。
落下する恐れがあり危険です。

お知らせ

- 親機の表示部は角度により見えにくくなりますので、壁掛けをする際には表示部が目の高さより上に位置するように、取り付けてください。
- 傾いた壁に取り付けると、充電できない場合があります。ご注意ください。
- 充電器を壁に掛けると、子機のダイヤル面を上に向けて置くことはできません。

子機を充電器に置くには

充電器の 充電中ランプ が点灯するように
子機を正しく置いてください。



ナンバー・ディスプレイを契約するとできる便利機能

ナンバー・ディスプレイとは、かけた人の電話番号が受ける人の電話機などのディスプレイに表示されるサービスです。このサービスを利用するためには、NTTとの契約が必要です。
親機背面のA・B切り替えスイッチが必ずA位置になっていることを確認してください。B位置だと正しく動作しません。

・ナンバー・ディスプレイ機能

かかってきた電話番号が、親機・子機の表示部に表示されます。

・電話帳コール機能（34ページ）

電話帳に登録した人からかかってきた電話には、親機の表示部に番号と名前が表示されます。

・コールバック機能（49ページ）

かかってきた電話番号を記憶している（着信番号履歴）から、かけ直しするときに番号を調べなくても簡単にかけ直すことができます。
留守中にいつごろ・誰からかかってきた電話かを知ることができます。

・着信おことわり機能（41ページ）

出たくない電話などの番号を登録しておけば、電話がかからないようにすることができます。

・すき・すきコール機能（79ページ）

特別な人からの電話だけ区別がつくように呼び出し音を変えることができます。

・てきちゅうコール機能（77ページ）

登録した電話番号からかかってくると、選んだ親機か子機のみの呼び出し音が鳴ります。

お知らせ

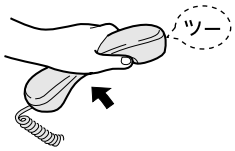
- 本機を他の通信機器に接続してご使用になる場合や、1本の電話回線で2台以上の電話機をお使いになると、本機でナンバー・ディスプレイがご利用できないことがあります。

親機で電話をかけるには

電話番号を表示してから電話をかけることができます。
※“通話ごと非通知”にされている方は、相手の電話機に自分の電話番号が表示されます。表示させたくないときは、電話番号を押す前に 非通知発信ボタン を押してください。（51ページ）

電話をかけるには

1 受話器をとり上げる



外線

2 電話番号を押す

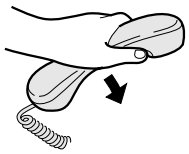
0123456789
外線

3 通話をする

0123456789
40円
12:34 1′02
外線

通話が終わったら

4 受話器を戻す



012345678901
460円
12:50 17′25

● 約5秒後に表示が消えます。

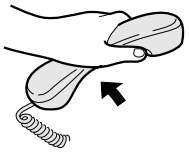
番号を表示させてからかけるには

1 電話番号を押す

0123456789

2 受話器をとり上げる

● 自動的にダイヤルし始めます。



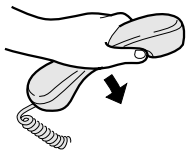
0123456789
外線

3 通話をする

0123456789
40円
12:34 1′02
外線

通話が終わったら

4 受話器を戻す



012345678901
460円
12:50 17′25

● 約5秒後に表示が消えます。

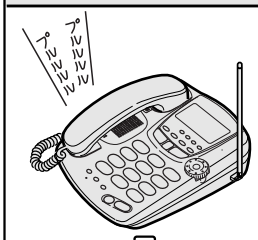
お知らせ

- α-LCR3（25ページ）を働かせないで、NTTの市外回線を指定して電話をかけるとき、または、市外の天気予報に電話をかけるときは、電話番号を押す前に 0 0 0 0 を押してください。
- 表示されている通話時間はおおよその目安です。交換機によっては電話をかけたときの通話時間が表示されない場合があります。
- 通話料金の表示は、オンライン通信が終了しないと表示されません。
- “回線ごと非通知”にされている方は、相手の電話機に自分の電話番号は表示されません。
  表示したいときは、電話番号を押す前に 1 8 6 を押してください。
  1 8 6 を非通知発信ボタンに登録することができます。（51ページ）

親機で電話を受けるには

電話がかかってきたとき、表示部に相手の電話番号が表示されます(ナンバー・ディスプレイの契約をしたとき)。
また、かかってきた電話番号を自動的に最大30件記憶し、表示部に表示させることができます(着信番号履歴:49ページ)。

電話を受けるには



呼び出し音が鳴る

- かかってきた相手の電話番号が表示されます。

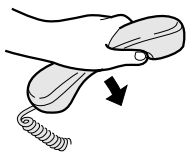
0123456789
サトウ
12:33
外線

1 受話器をとりあげ通話をする

0123456789
サトウ
12:34 1′02
外線

通話が終わったら

2 受話器を戻す



0123456789
サトウ
12:50 17′25

- 約5秒後に表示が消えます。

電話帳コール機能

電話帳(44ページ)に名前と電話番号を登録した番号からかかってくると、表示部に名前と電話番号が表示され、ロータリーの電話帳ランプが点滅します。

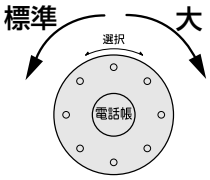
呼び出し音の大きさ(呼び出し音量)、呼び出し音の音質(呼び出し音質)を調節するときは、39ページをご覧ください。

通話中の相手の声の大きさ(受話音量)を調節するには

通話中に

1 音量ボタン を押す

2 ロータリーを回す
ヒョウジュン(**標準**) ⇔ ダイ(**大**) に調節できます。



相手の電話番号が表示されないときはこんな表示が出ます

“ヒツウチ” …… 電話の相手がナンバー・ディスプレイの表示をしない契約をしているか、番号表示を停止する操作をしているとき。

“コウシュウデンワ” …… 電話の相手が公衆電話からかけてきたとき。

“ヒョウジケンガイ” …… 電話の相手がナンバー・ディスプレイ対象地域外や、一部の携帯電話などサービス未実施の電話からかかってきたとき。

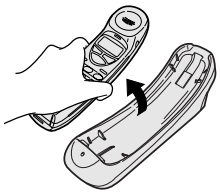
“ヒョウジフカ” …… 上記以外の理由で電話番号が表示されないとき。

子機で電話をかけるには

電話番号を表示してから電話をかけることができます。
※“通話ごと非通知”にされている方は、相手の電話機に自分の電話番号が表示されます。表示させたくないときは、電話番号を押す前に 1 8 4 を押してください。（51ページ）

電話をかけるには

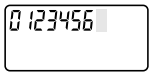
1 充電器からとり上げる



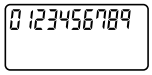
※または、外線／受話音量ボタンを押す。

2 電話番号を押す

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #



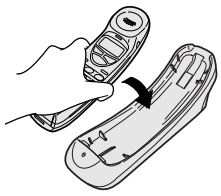
3 通話をする

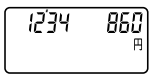


通話が終わったら

4 充電器に戻す

※または、切ボタン を押す。



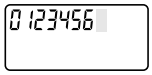


● 約5秒後に表示が消えます。

番号を表示させてからかけるには

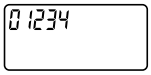
1 待ち受け中に電話番号を押す

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

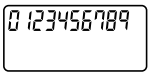


2 外線／受話音量ボタンを押す

● 自動的にダイヤルし始めます。



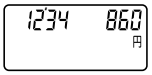
3 通話をする



通話が終わったら

4 切ボタン を押す

※または、充電器に戻す。



● 約5秒後に表示が消えます。

お知らせ

- α-LCR3（25ページ）を働かせないで、NTTの市外回線を指定して電話をかけるとき、または、市外の天気予報に電話をかけるときは、電話番号を押す前に 0 0 0 0 を押してください。
- “回線ごと非通知”にされている方は、相手の電話機に自分の電話番号は表示されません。表示したいときは、電話番号を押す前に 1 8 6 を押してください。

子機で電話を受けるには

電話がかかってきたとき、表示部に相手の電話番号が表示されます(ナンバー・ディスプレイの契約をしたとき)。

電話を受けるには

呼び出し音が鳴る

- かかってきた相手の電話番号が表示されます。

0123456789

1

充電器からとり上げ、通話をする

※または、外線／受話音量ボタンを押す。

0123456789

通話が終わったら

2

切ボタン を押す

※または、充電器に戻す。

214

- 約5秒後に表示が消えます。

呼び出し音の大きさ(呼び出し音量)、呼び出し音の音質(呼び出し音質)を調節するときは、39ページをご覧ください。

通話中の相手の声の大きさ(受話音量)を調節するには

通話中に

外線／受話音量ボタン を押すたびに 標準 ⇔ 大 に調節できます。

相手の電話番号が表示されないときはこんな表示が出ます

“非通知” …… 電話の相手がナンバー・ディスプレイの表示をしない契約をしているか、番号表示を停止する操作をしているとき。

“公衆電話” …… 電話の相手が公衆電話からかけてきたとき。

“表示圏外” …… 電話の相手がナンバー・ディスプレイ対象地域外や、一部の携帯電話などサービス未実施の電話からかかってきたとき。

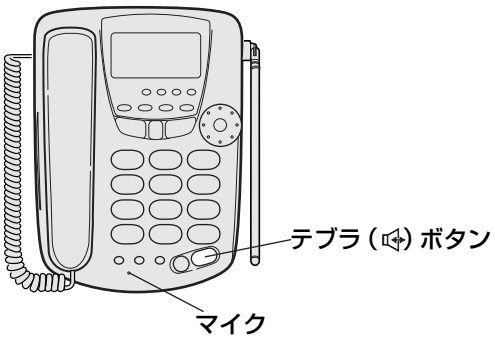
“表示不可” …… 上記以外の理由で電話番号が表示されないとき。

手ぶらで電話をかける／受けるには

家族みんなで通話をするときや、両手がふさがっているときなどに便利です。

※通話をするときは、マイクから約50cm以内をめやすにお話しください。まわりの音が大きく騒がしいときは、マイクに近づいてお話しください。

※子機は充電器に置いていない状態でも手ぶらで通話をすることができます。



テブラ通話中の相手の声の大きさ（スピーカー音量）を調節するときは、40ページをご覧ください。

親機で

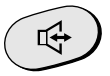
電話をかけるには

1 電話番号を押す

0123456789

2 テブラ（ ）ボタン（発信）を押す

- 自動的にダイヤルし始めます。



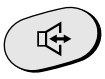
0123456789
外線

3 マイクに向かって通話をする

0123456789　40円
12:34　1′02
外線

通話が終わったら

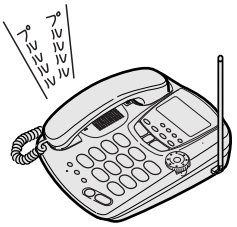
4 テブラ（ ）ボタン を押す



012345678901　460円
12:50　17′25

- 約5秒後に表示が消えます。

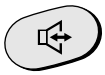
電話を受けるには



呼び出し音が鳴る

0123456789
サトウ
12:33
外線

1 テブラ（ ）ボタン を押す



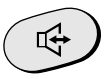
0123456789
サトウ
12:33　0′01
外線

2 マイクに向かって通話をする

0123456789
サトウ
12:34　1′02
外線

通話が終わったら

3 テブラ（ ）ボタン を押す



0123456789
サトウ
12:50　17′25

- 約5秒後に表示が消えます。

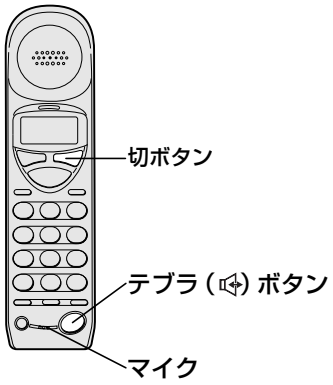
※テブラ（ ）ボタンを押してから、ダイヤルすることもできます。

お知らせ

- 親機でテブラ通話中に受話器をとり上げると、受話器での通話になります。
- 受話器で通話中に、テブラ通話にかえたいときは、テブラ（ ）ボタン を押した後、受話器を戻してください。
- 親機の テブラ（ ）ボタン は点灯しません。

（テブラ通話）

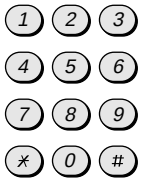
テブラ通話について
- まわりの音が大きく騒がしいときは、相手の声が聞きとりにくくなります。テブラ通話は静かなところでお話しください。
- テブラ通話をするときは、相手の話がいったん終わったところで話すと、スムーズな会話ができます。相手の話しが終わらないうちに話すと、声が途切れて聞こえることがあります。
- テブラ通話中に電話の相手がお待たせメロディーを流したとき、メロディーが聞きとりにくくなることがあります。

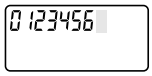


子機で

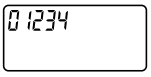
電話をかけるには

1 待ち受け中に電話番号を押す

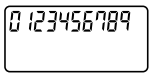




2 テブラ( )ボタン を押す
- 自動的にダイヤルし始めます。

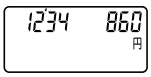


3 マイクに向かって通話をする



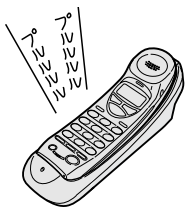
通話が終わったら

4 切ボタン を押す
※または、充電器に戻す

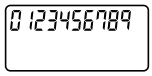


- 約5秒後に表示が消えます。

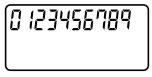
電話を受けるには



呼び出し音が鳴る

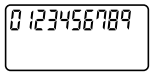


1 テブラ( )ボタン を押す



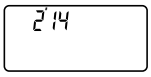
テブラ( )ボタンが点灯したら

2 マイクに向かって通話をする



通話が終わったら

3 切ボタン を押す
※または、充電器に戻す



- 約5秒後に表示が消えます。

※テブラ（ ）ボタンを押してから、ダイヤルすることもできます。

お知らせ
- 子機でテブラ通話中に子機を耳に当てた通話にかえたいときは、外線／受話音量ボタン を押してください。充電器に置いたままテブラ通話をしているときは、充電器からとり上げてください。
- 子機を耳に当てて通話中にテブラ通話にかえたいときは、テブラ( )ボタン を押してください。

音量／音質を調節するには

外線呼び出し音、内線呼び出し音、ドアホン呼び出し音の大きさ、音質を別々に調節できます。

呼び出し音の大きさ（呼び出し音量）を調節するには

親機

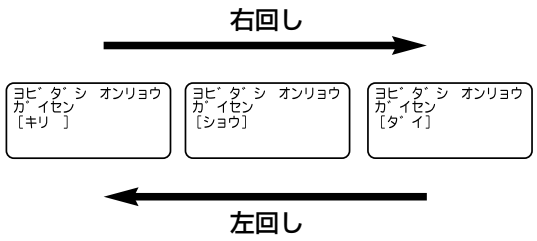
1 音量ボタン を数回押して、調節したい呼び出し音を選ぶ

1回押す……外線
3回押す……内線
5回押す……ドアホン

2 ロータリーを回して音量を合わせる

右回しで 切 → 小 → 大
［キリ］［ショウ］［ダイ］

左回しで 大 → 小 → 切
［ダイ］［ショウ］［キリ］



子機

1 機能ボタン を押す

2 ダイヤルボタンの (1) を押す

3 調節したい呼び出し音をダイヤルボタンの ((1) か (2) か (3)) で押す

(1)……外線
(2)……内線
(3)……ドアホン

4 ダイヤルボタンの ((1) か (2) か (3)) を押して音量を合わせる

(1)……切
(2)……小
(3)……大

- 調節後の音量が鳴ります。
（切のときは、“ピピッ”と鳴ります。）

呼び出し音の音質をかえるには

親機

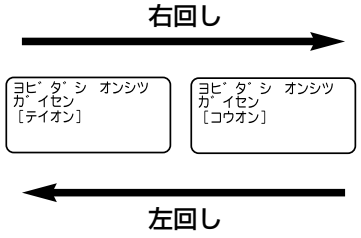
1 音量ボタン を数回押して、調節したい呼び出し音を選ぶ

2回押す……外線
4回押す……内線
6回押す……ドアホン

2 ロータリーを回して音質を合わせる

右回しで 低音 → 高音
［テイオン］［コウオン］

左回しで 高音 → 低音
［コウオン］［テイオン］



子機

1 機能ボタン を押す

2 ダイヤルボタンの (2) を押す

3 調節したい呼び出し音をダイヤルボタンの ((1) か (2) か (3)) で押す

(1)……外線
(2)……内線
(3)……ドアホン

4 ダイヤルボタンの ((1) か (2) か (3)) を押して音質を合わせる

(1)……低音
(2)……標準
(3)……高音

- 調節後の音質が鳴ります。

スピーカーから聞こえる音量（テブラ通話中の相手の声、留守番機能を操作しているとき、ボタンを押したときの操作確認音など）を調節できます。

スピーカー音量を調節するには

親機

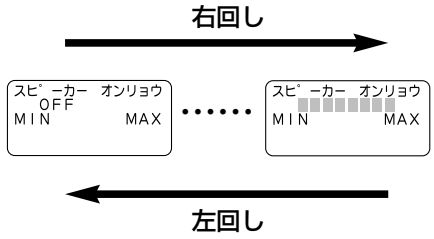
テブラ通話中、または、留守番機能を操作しているときに

1 音量ボタン 押す

2 ロータリーを回して音量を合わせる

右回しで 切 · 小→ 大
[OFF] [MIN] [MAX]

左回しで 大→ 小 · 切
[MAX] [MIN] [OFF]



子機

テブラ通話中に

テブラ（ ）ボタン を押すたびに
標準 ⇔ 大 に調節できます。

お知らせ

オンフックモード

テブラ通話中に電話の相手がお待たせメロディーを流した場合、または、時報や天気予報のサービスを聞いているときなど、スピーカーから聞こえる声が聞きとりにくくなることがあります。相手の声を聞くだけの場合は、下記の操作でオンフックモードに設定することをおすすめします。（こちらの声は相手に聞こえなくなります。）

親機……テブラ通話中に 留守録ボタン を2秒以上（“ピピッ”と鳴るまで）押す。
子機……テブラ通話中に テブラボタン を2秒以上（“ピピッ”と鳴るまで）押す。
※操作をするたびに、設定／解除をくり返します。通話を終わると、オンフックモードは解除されます。

着信おことわり機能を使うには

※ナンバー・ディスプレイを契約するとできる機能です。
ナンバー・ディスプレイを利用するためには、NTTとの契約が必要です。

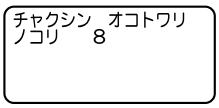
あらかじめ電話番号を登録しておくと、その電話番号から電話がかかってきたときは、着信しないようにすることができます。かけてきた相手には呼び出し音が聞こえ続けます。
※10ヶ所の電話番号が登録できます。

しつこい電話は、着信おことわりでシャットアウト

親機で電話番号を登録します

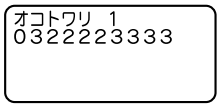
1 着信おことわりボタン を押す

着信おことわり



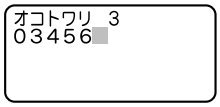
2 機能ボタン を押す

機能



●登録されていなければ“トウロクナシ”と表示されます。

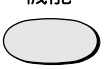
3 登録したい電話番号を市外局番から押す

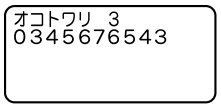


4 機能ボタン を押す

●“ピー”と鳴り、登録されました。

機能





通話中、または、通話終了後約5秒以内に着信おことわりボタン を押すだけで、表示されている電話番号を登録することもできます。
※公衆電話・表示圏外・表示不可のときは登録できません。

お知らせ

- “3”の操作で184を登録すると、非通知でかかってきたすべての電話は着信されません。
- 電話番号を登録するとき、同一市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。
- すでに10件登録されているとき、通話中に着信おことわりボタン を押すと、オコトワリ1の内容が消去され、オコトワリ10に登録されます。

着信おことわりを設定／解除するには

1 着信おことわりボタン を押す

2 設定するときは 用件ボタン（ON）を押す

●“ピー”と鳴り、表示部の 着信おことわり が点灯し、設定されました。

解除するときは 留守録ボタン（OFF）を押す

●“ピー”と鳴り、表示部の 着信おことわり が消灯し、解除されました。

登録した電話番号の確認

1 着信おことわりボタン を押す

2 ロータリーを回す

●回すたびにオコトワリ1から表示されます。

登録した電話番号を1件ずつ消すには

上記の確認操作で、消したい電話番号を表示させているときに 消去ボタン を押す

●“ピー”と鳴り、登録されていた電話番号は消えます。

登録した電話番号からかかってきたときは

呼び出し音は鳴りません。（ダイヤルライトも点滅しません。）

受話器をとり上げたときは、表示部に、相手の電話番号が表示され、着信おことわり が点滅します。
このとき、消去ボタン を押すと登録されている電話番号は消去され、呼び出し音が鳴り始めます。
受話器を戻し、再びとり上げると通話をすることができます。

※上記の操作をしないときは、相手が電話を切るまで電話はつかえません。

通話中、お待たせメロディーを流すには

通話中、相手に待っていただく間、メロディーを流すことができます。
※曲名：ノクターン

親機で通話中に

1 ♫（保留）ボタンを押す

● メロディーが流れ、お互いの声は聞こえません。

通話に戻すには

2 もう一度♫（保留）ボタンを押す

子機で通話中に

1 ♫（保留）ボタンを押す

● メロディーが流れ、お互いの声は聞こえません。

通話に戻すには

2 もう一度♫（保留）ボタンを押す
※または、外線／受話音量ボタンを押す

メロディーが流れているとき……

親機

● **受話器を戻しても電話は切れません。**

このとき、スピーカーからメロディーが聞こえます。
受話器をとり上げると通話に戻ります。

子機

● **充電器に戻したり、切ボタン を押しても電話は切れません。**

このとき、親機のスピーカーからメロディーが聞こえます。
子機を充電器に戻したときは、充電器からとり上げると、通話に戻ります。切ボタン を押したときは、外線／受話音量ボタン を押すと通話に戻ります。

※子機を充電器に置いたままテブラ通話をしているときは、充電器からとり上げてもメロディーは止まりません。通話に戻すには、♫（保留）ボタンを押してください。

お知らせ

- **親機のスピーカーから約5分間メロディーを流し続けると、自動的に電話は切れます。約5分以内に通話に戻してください。**
- **親機のスピーカーからメロディーを流しているときに相手が電話を切ると、メロディーが止まり、電話が切れることがあります。**

文字入力のしかた

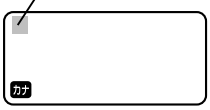
入力できる文字は、カタカナ，英字，数字の3種類です。
カナ/英字 を押すたびに、文字の入力モードが カタカナ ⇔ 英字 ⇔ 数字 に切り替わりますので、モードを切り替えてから入力してください。（数字入力時は、モード切り替え表示はありません。）
1つのボタンに複数の文字が割り当てられますので、ボタンを押す回数で文字を切り替えます。
希望する文字が表示されたら、カーソルを次の文字位置へ移動させるか、次の文字を入力するために他のボタンを押します。
※ただし、同じ行の文字を続けて入力するときは、必ずカーソルを移動させてから入力してください。

カタカナ / 英字	ダイヤルボタンを押した数										
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回
1 ア	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	ー
2 カ ABC	カ A	キ B	ク C	ケ a	コ b	c					
3 サ DEF	サ D	シ E	ス F	セ d	ソ e	f					
4 タ GHI	タ G	チ H	ツ I	テ g	ト h	ッ i					
5 ナ JKL	ナ J	ニ K	ヌ L	ネ j	ノ k	l					
6 ハ MNO	ハ M	ヒ N	フ O	ヘ m	ホ n	o					
7 マ PQRS	マ P	ミ Q	ム R	メ S	モ p	q	r	s			
8 ヤ TUV	ヤ T	ユ U	ヨ V	ャ t	ュ u	ョ v					
9 ラ WXYZ	ラ W	リ X	ル Y	レ Z	ロ w	x	y	z			
0 ワ 記号	ワ ー	ヲ ／	ン （	゛ ）	゜ ¥	ー &	?	!	＊	#	＿
＊ ←	カーソルを左へ移動										
# →	カーソルを右へ移動										

文字入力例：

SANYO　デンキ　と入力する場合

カーソル



※カーソルが点滅している所に文字が入力されます。

1 カナ/英字 を押して英字モードにし、SANYOを入力する

- 7 を4回押す……〔S〕
- 2 を1回押す……〔A〕
- 6 を2回押す……〔N〕
- 9 を3回押す……〔Y〕
- 6 を3回押す……〔O〕
- # を押してカーソルを右に移動

スペースを入れるため、# をもう一度押す

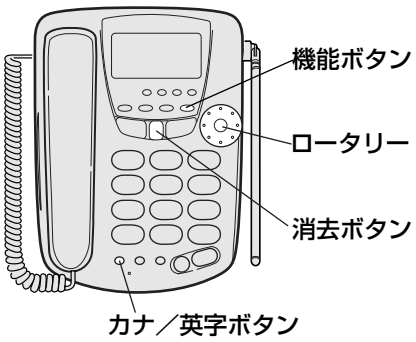
2 カナ/英字 を押してカタカナモードにし、デンキを入力する

- 4 を4回押す……〔テ〕
- 0 を4回押す……〔゛〕
- # を押してカーソルを右に移動
- 0 を3回押す……〔ン〕
- 2 を2回押す……〔キ〕

※間違えたときは、キャッチ／クリアボタン を押す

電話帳機能を登録するには

よくかける電話番号をあらかじめ電話帳に登録しておくと、簡単な操作でかけることができます。
電話帳には100人分の名前（12文字）と電話番号（16ケタ）が登録できます。



お知らせ

- 名前入力時、文字入力モードが初期状態のカタカナモードになっています。英字で入力したい時は“1”の操作の後、カナ／英字ボタン を押し、英字モードにしてください。

親機で登録します

1 機能ボタン を2回押す

機能

ナマエ ニュウリョク

2 ダイヤルボタンで名前を入力する

サト
カナ

3 機能ボタン を押す

機能

サトウ
No. ニュウリョク

4 市外局番から電話番号を入力する

サトウ
0123456789

5 機能ボタン を押す

機能

サトウ
012345678901
2345

登録した電話帳の検索

待ち受け中に
ロータリーを回す

- 50音順に表示されます。

イトウ
9876543210
↓
オガワ
0987123456
↓
サトウ
012345678901
2345
⋮

電話帳の消去

1 ロータリーを回し消去したい内容を表示させる

サトウ
012345678901
2345

2 消去ボタンを押す

- ピーと鳴り、次の電話帳を表示します。終了するには ♫（保留）ボタン（取消）を押す。

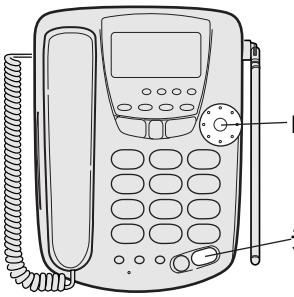
サトウ
ショウキョシマシタ
↓
タナカ
065432109

お知らせ

- 電話番号を登録するとき、同一市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。

電話帳機能で電話をかけるには

電話帳機能に登録されている電話番号を検索して、
そのまま電話をかけることができます。

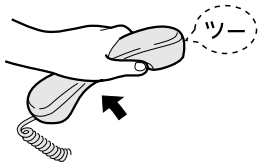


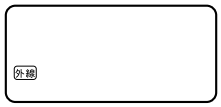
親機のみ

電話をかけるには

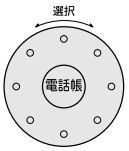
1 受話器をとり上げる

※または、テブラ（🔊）ボタンを押す。

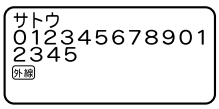




2 ロータリーを回してかけたい番号を表示させる

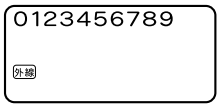


● 名前が50音順に出てきます。



3 テブラ（🔊）ボタン（発信）を押す

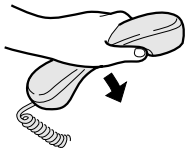
● 自動的にダイヤルし始めます。

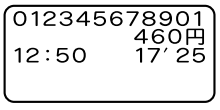


通話が終わったら

4 受話器を戻す

※または、テブラ（🔊）ボタンを押す。

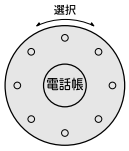




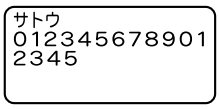
● 約5秒後に表示が消えます。

表示させてから電話をかけるには

1 ロータリーを回してかけたい番号を表示させる

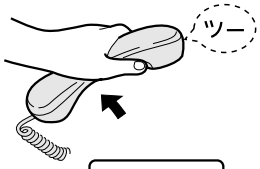


● 名前が50音順に出てきます。

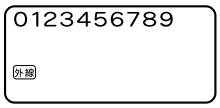


2 受話器をとり上げる

※または、テブラ（🔊）ボタンを押す



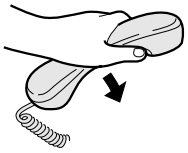
● 自動的にダイヤルし始めます。

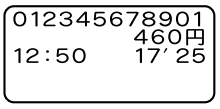


通話が終わったら

3 受話器を戻す

※または、テブラ（🔊）ボタンを押す。

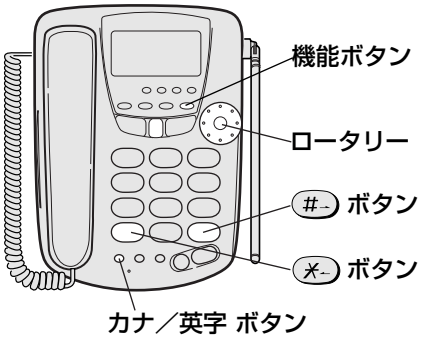




● 約5秒後に表示が消えます。

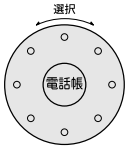
電話帳の内容を修正するには

電話帳に登録されている名前や電話番号を修正することができます。



親機で修正します

1 ロータリーを回し、修正したい内容を表示させる



サトウ
012345678901
2345

2 カナ／英字ボタン を押す

カナ/英字

トウ
012345678901
2345
カナ

3 *←か#→を押し、カーソルを修正したい文字へ移動させて、ダイヤルボタンで文字を入力する

※文字を消したいときは、
キャッチ／クリアボタンを押す。
※名前を修正しない場合は、
手順“4”の操作をします。

イ■ウ
012345678901
2345
カナ

4 機能ボタン を押す

機能

イトウ
■12345678901
2345

5 電話番号を入力する

※電話番号を修正しない場合は、
手順“6”の操作をします。

イトウ
123■

6 機能ボタン を押す

●“ピー”と鳴り、修正が終わりまし た。

機能

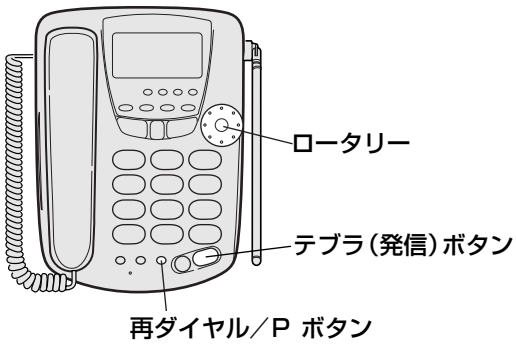
イトウ
123456789012
3450

お知らせ

●修正したい文字が英字で始まる時は、“2”の操作の後、もう一度 カナ／英字ボタン を押し、英字モードに入力してください。

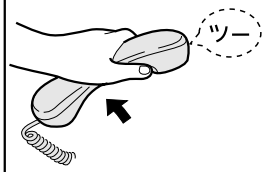
電話をかけ直すには（再ダイヤル）

相手が話し中や留守などで電話がつながらないとき、または、用件を言い忘れたときなど簡単な操作で同じ相手に電話をかけ直すことができます。
（親機は、最後から10件前までかけ直しができます。子機は、1件のみかけ直しができます。）
※親機と子機は、別々の相手にかけ直すことができます。



親機でかけ直すには

1 受話器をとり上げる
※または、テブラ（🔊）ボタンを押す。

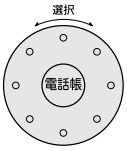


外線

2 再ダイヤル／Pボタンを押す

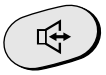
サイタ゛イヤル　1
0123456789
外線

3 ロータリーを回して再ダイヤルしたい番号を選ぶ
※過去10件まで記憶しています。



サイタ゛イヤル　5
987654321
外線

4 テブラ（🔊）ボタン（発信）を押す



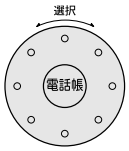
98765
外線

表示させてからかけ直すには

1 再ダイヤル／Pボタンを押す

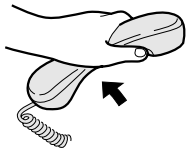
サイタ゛イヤル　1
0123456789

2 ロータリーを回して再ダイヤルしたい番号を選ぶ
※過去10件まで記憶しています。



サイタ゛イヤル　5
987654321

3 受話器をとり上げる
※または、テブラ（🔊）ボタンを押す。



98765
外線

お知らせ

- 再ダイヤルできる電話番号は、最大16桁です。
- 通話中に ダイヤルボタン を押すと、次に再ダイヤルをするとき一緒にダイヤルされ、間違った相手にかかることがあります。

再ダイヤル番号を消去するには　ー親機ー

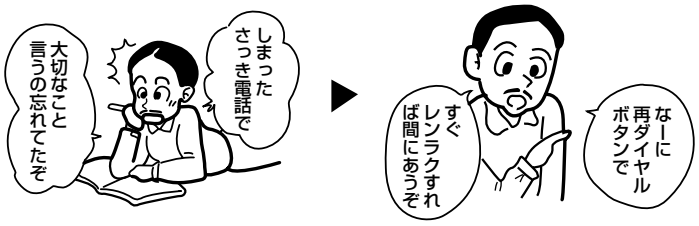
消したい再ダイヤル番号を1件ずつ消すことができます。

1 再ダイヤル／Pボタン　を押す

2 ロータリーで消したい再ダイヤル番号を選ぶ

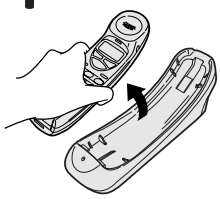
3 消去ボタン　を押す

- “ピー”と鳴り消去されました。表示部にショウキョシマシタと表示された後、続けて表示されるので、そのまま他の再ダイヤルを消去することができます。終了するには ♫（保留）ボタン（取消）を押してください。



子機でかけ直すには

1 充電器からとり上げる

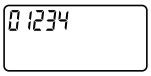


※または、外線／受話音量ボタンを押すか、テブラ(🔊)ボタンを押す。

2 再ダイヤル／Pボタンを押す

再ダイヤル/P

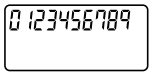
●子機で最後にかけた電話番号に自動的に電話をかけます。



表示させてからかけ直すには

1 待ち受け中に再ダイヤル／Pボタンを押す

再ダイヤル/P

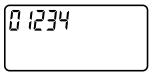


2 外線／受話音量ボタンを押す

外線
受話音量

※または、充電器からとり上げるかテブラ(🔊)ボタンを押す。

●子機で最後にかけた電話番号に自動的に電話をかけます。



再ダイヤル番号を他の人に知られたくないときは　ー子機ー

一度電話を切った後で次の操作をすると、再ダイヤル／Pボタン を押しても相手につながりません。

1 充電器からとり上げるか、外線／受話音量ボタン を押す

2 ダイヤルボタン(0)～(9)のいずれかを押す

3 充電器に戻すか、切ボタン を押す

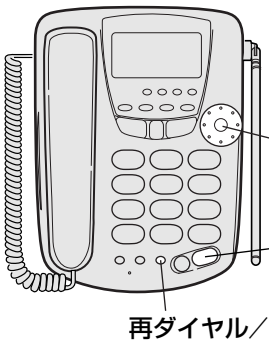
着信記録されている電話番号に電話をかけるには（コールバック）
（着信番号履歴）

※ナンバー・ディスプレイを契約するとできる機能です。
ナンバー・ディスプレイを利用するためには、NTTとの契約が必要です。

かかってきた電話番号を自動的に最大30件記憶し、
表示部に表示させ、簡単な操作でかけることができます。

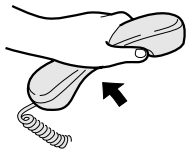
留守中にかかってきた電話も、着信記録されているから、留守録音の設定を忘れても誰からかかってきたかわかるよ

親機のみ

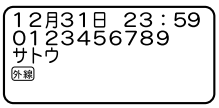


コールバックするには

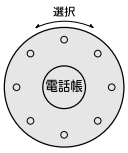
1 受話器をとり上げる
※または、テブラ（🔊）ボタンを押す。

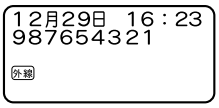


2 再ダイヤル／Pボタンを2回押す

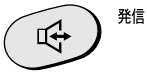


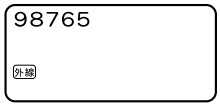
3 ロータリーでコールバックしたい番号を選ぶ





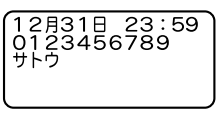
4 テブラ（🔊）ボタン（発信）を押す
- 表示された電話番号に自動的に電話をかけます。



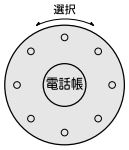


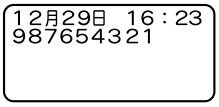
番号を表示させてからコールバックするには

1 再ダイヤル／Pボタンを2回押す

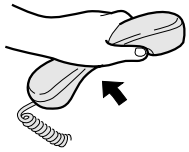


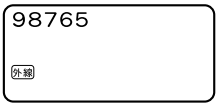
2 ロータリーでコールバックしたい電話番号を選ぶ





3 受話器を取り上げる
※または、テブラ（🔊）ボタンを押す。
- 表示された電話番号に自動的に電話をかけます。





コールバック番号を消去するには

消したいコールバック番号を1件ずつ消すことができます。

1 再ダイヤルボタン　を2回押す

2 ロータリーで消したいコールバック番号を選ぶ

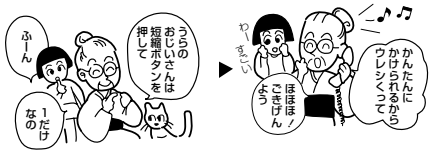
3 消去ボタン　を押す
- “ピー”と鳴り消去されました。表示部にショウキョシマシタと表示された後、続けて表示されるので、そのまま他のコールバックを消去することができます。終了するには ♫（保留）ボタン（取消）を押してください。

短縮ダイヤルで電話をかけるには

あらかじめ、よくかける相手の電話番号を登録しておくと、簡単な操作で電話をかけることができます。

※10カ所の電話番号が登録できます。

※登録した電話番号を操作手順早見表に記入しておくと便利です。(96ページ)



子機のみ

1 電話番号を登録します

1 登録したい電話番号を押す

(1) (2) (3)
(4) (5) (6)
(7) (8) (9)
(*) (0) (#)

2 機能ボタン を押す

機能

3 短縮ボタン を押す

短縮

4 登録したいダイヤルボタン((0) ～ (9))を押す

(1) (2) (3)
(4) (5) (6)
(7) (8) (9)
(0)

- “ピー”と鳴り登録されました。

2 短縮ダイヤルを使って電話をかけるには

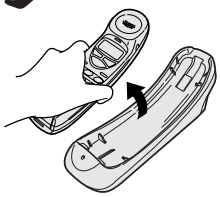
1 短縮ボタン を押す

短縮

2 ダイヤルボタン((0) ～ (9))のいずれかを押す

(1) (2) (3)
(4) (5) (6)
(7) (8) (9)
(0)

3 充電器からとり上げる



※または、外線／受話音量ボタンを押す。

- 表示された電話番号に自動的に電話をかけます。

登録した電話番号を消去するには

1 機能ボタン を押す

2 短縮ボタン を押す

3 取り消したい ダイヤルボタン((0) ～ (9)) を押す

- “ピー”と鳴り消去されました。

お知らせ

- 最大16桁登録できます。(*)、(#)、再ダイヤル／Pボタンも1回につき1桁と数えます。表示部には [H] [□] [P] と表示されます。

自分の電話番号を相手に知られたくないときは（非通知発信）

契約時に“通話ごと非通知”とした場合、電話をかけた時、相手の電話機に自分の電話番号が表示されます。
表示させたくない時は、電話番号を押す前に 非通知発信ボタン を押すと、自動的に184とダイヤルし、相手の電話機には表示されません。
※お買い上げの際は184が登録されています。

また、契約時に“回線ごと非通知”とした場合、相手の電話機に自分の電話番号は表示されません。表示したい時は、電話番号を押す前に (1) (8) (6) とダイヤルすると、表示させることができます。
※非通知発信ボタン に186を登録することができます。

登録するには

1 機能ボタン を4回押す

2 ダイヤルボタン((1) (8) (6)) を押す

3 非通知発信ボタン を押す
- “ピー”と鳴り 非通知発信ボタン に186が登録されました。

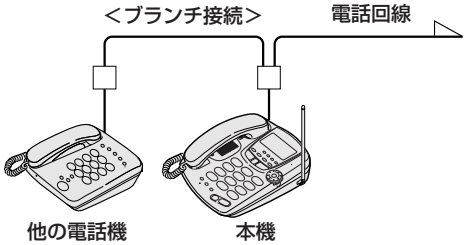
“184”や“186”だけに限らずオートダイヤルボタンとして使えるよ。
登録の仕方は同じです。“2”の操作で登録したい電話番号を押すだけ。

お知らせ
- 登録内容をかえるには、もう一度、最初から登録してください。

他の電話機を接続しているとき（自動保留解除）

1つの電話回線に他の電話機を接続(ブランチ接続)しているとき、自動保留解除を使って、電話をまわすことができます。

α-LCR3は、ブランチ接続された他の電話機では利用できません。



★★★ ご注意 ★★★
- ナンバー・ディスプレイをご利用のとき、他の電話機で電話を受けるには、短い呼び出し音が1～2回鳴ったあと、通常の呼び出し音に変わってから受話器をとり上げてください。
- 他の電話機で受けた電話を子機で受けるときは、必ず子機の 外線／受話音量ボタン を押してから通話をしてください。押さないで通話を受けると、外線／受話音量ボタン が点滅し、“ピーピ、ピーピ…”と警告音が鳴り電話は切れます。
- 他の電話機の種類によっては、この機能が働かないことがあります。

親機から他の電話機へ電話をまわすには

1 通話中に親機の ♫(保留)ボタン を押す
- 電話の相手にメロディーが流れます。

2 受話器を戻す
- 親機のスピーカーからメロディーが流れます。

3 他の電話機の受話器をとり上げる
- メロディーは止まり、他の電話機で通話ができます。

子機から他の電話機へ電話をまわすには

1 通話中に子機の ♫(保留)ボタン を押す
- 電話の相手にメロディーが流れます。

2 充電器に戻すか 切ボタン を押す
- 子機は切れ、親機からメロディーが流れます。

3 他の電話機の受話器をとり上げる
- メロディーは止まり、他の電話機で通話ができます。

キャッチホン／各種サービスを利用するには

『キャッチホン』サービスの利用

キャッチホンサービスのご利用については、最寄りのＮＴＴの支店・営業所にお申し込みください。
（毎月、基本料金が必要です。）

1 通話中に電話がかかってくると、
キャッチホンの信号音が入る

2 キャッチボタン を押すと、
新しくかかってきた人に
つながります

3 元の相手に戻すときは、もう一度
キャッチボタン を押す

お知らせ

- キャッチボタン はＮＴＴの『キャッチホン』サービス（ＮＴＴと契約が必要）を利用するためのボタンです。
  キャッチホンの利用以外に キャッチボタン を押すと、電話が切れてしまいますのでご注意ください。
- 『キャッチホン』サービスをご利用の場合、キャッチボタン を押して新しくかかってきた人につながるまで、多少時間がかかることがあります。

各種サービスの利用

プッシュ（トーン）回線をお使いの場合は
この項目は必要ありません。

回転ダイヤル回線でも、一時的にプッシュ（トーン）信号に切り替わり、チケット予約やポケットベルなどのサービスを利用することができます。

1 相手先へ電話をかける

2 相手につながりテレホンサービスの
メッセージが聞こえます

3 トーン（✳）ボタンを押す

4 各サービス先の指示にしたがい、
操作を行なう

お知らせ

- トーンボタン を使ってもサービスを受けられない場合は、サービス先へお問い合わせください。
- 一度電話を切ると、元の回転ダイヤル信号に戻ります。

構内交換機に接続してお使いのときは

一般のご家庭でお使いのときは、この項目は必要ありません。

外線に電話をかけるとき、再ダイヤル／Ｐ（ポーズ）ボタン を使うと便利です。
※ 構内交換機に接続して使用している場合、 α-LCR3は利用できません。α-LCR3を解除してください。（29ページ）
※ この電話機は、使用している電話回線の種類を自動的に選択する回線自動設定機能がついていますが、交換機やホームテレホンシステムの種類によっては、正しく選択されないことがあります。
このときは、ご自分で合わせてください。（18ページ）

1 外線につなぐ番号（例えば0か9）を押す

2 再ダイヤル／Ｐ（ポーズ）ボタン を押す

※発信音“ツー”が聞こえるまでの間（約4秒間）を自動的にとってくれます。
（1回押すと約4秒、2回で約8秒……）

3 続けて相手の電話番号を押す

お知らせ

- 外線につなぐ番号を押したあとに、再ダイヤル／Ｐボタン を押すことで、次に電話をかけるとき再ダイヤルが使えます。また、短縮ダイヤル、マルチ転送の電話番号も登録できます。
- 交換機やホームテレホンシステムによっては、操作方法が異なる場合があります。また、マルチ転送が正しく働かなかったり、通話時間や通話料金が表示されない場合があります。

親機と子機で通話をするには

親機から子機を呼び出すには

1 呼び出したい子機の子機ボタン を押す

子機 1 か 2 か 3

※呼び出しを途中でやめるには、子機ボタン のいずれかを押す。

子機を呼び出す

2 相手の声が聞こえたらマイクに向かって通話をする

通話が終わったら

3 子機ボタン のいずれかを押す

子機 1 か 2 か 3

子機ボタン

子機 1 を押すと……子機1を

2 を押すと……子機2を

3 を押すと……子機3を

呼び出します

※子機ボタン は増設している子機のボタンのみ有効です。

子機を呼び出す

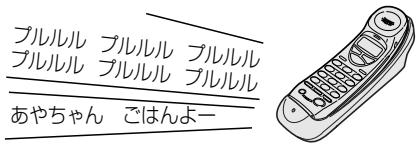
子機を呼び出したとき

子機の設定により呼び出し方が異なります。

（58ページ）

声による呼び出し（内線ボイスコール）

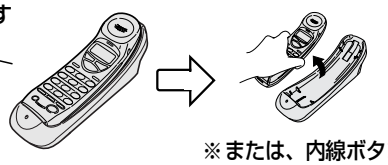
呼び出し音が 2 回鳴り終わると自動的につながります



呼び出し音による呼び出し

最大約20秒間呼び出します

プルルル
プルルル
プルルル



応答するには

※または、内線ボタンを押す

※電話をまわすとき(55ページ)や、子機のダイヤル面を下に向けて充電器に置いているときは、呼び出し音で呼び出します。

※内線呼び出し音量を切に設定しているときは、内線ボイスコールは働きません。呼び出されたときは 内線ボタン が点滅しますので、約20秒以内に充電器からとり上げるか内線ボタン を押してください。

内線通話中に電話がかかってきたときは

親機と子機から呼び出し音が聞こえます。

親機で電話を受けるとき：

- テブラ通話中は子機ボタン のいずれかを押し、受話器をとり上げる
- 受話器で通話中は受話器を戻し、再びとり上げる

子機で電話を受けるとき：

外線／受話音量ボタン を押す

お知らせ

- 親機、または、子機でテブラ通話中(内線通話中)に、耳に当てた通話にかえるには：
  - 親機 …… 受話器をとり上げる
  - 子機 …… 充電器からとり上げる
  - ※子機を充電器に置いていないときは、耳に当てた通話にかえることはできません。

（内線通話）

子機から親機を呼び出すには

1 内線ボタン を押す

※呼び出しを途中でやめるには、切ボタン を押す。

内線

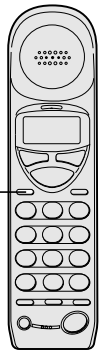
親機を呼び出す

2 相手の声が聞こえたらマイクに向かって通話をする

通話が終わったら

3 切ボタン を押す

切



親機を呼び出す

親機を呼び出したとき

親機の設定により、呼び出し方が異なります。
（58ページ）

声による呼び出し（内線ボイスコール）

呼び出し音が2回鳴り終わると自動的につながります

プルルル プルルル プルルル
プルルル プルルル プルルル
おかあさん いるー？

呼び出し音による呼び出し

最大約20秒間
呼び出します

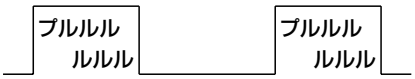
プルルル
プルルル
プルルル

応答するには

※または、子機ボタン のいずれかを押す

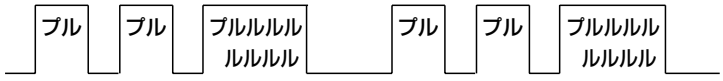
呼び出し音について

電話がかかってきたときの呼び出し音



内線通話／保留転送のときの呼び出し音

子機間転送のときの呼び出し音（子機を増設しているときのみ）



※電話をまわすとき（56ページ）は、呼び出し音で呼び出します。

※内線呼び出し音量を切に設定しているときは、内線ボイスコールは働きません。呼び出されたときは表示部にコキ1 か コキ2 か コキ3 が点滅しますので、約20秒以内に受話器をとり上げるか 子機ボタン のいずれかを押してください。

外からかかってきた電話をまわすには

外からかかってきた電話を親機や子機にまわすことができます。
※子機を増設すると、付属の子機と増設子機で電話をまわす（子機間転送：57ページ）ことができます。

親機から子機にまわすには

1 通話中に子機ボタン を押す

子機 1 か 2 か 3

※呼び出しを途中でやめるには、子機ボタン のいずれかを押す。

●電話の相手にメロディーが流れます。

子機ボタン

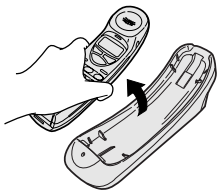
子機 1 を押すと……子機1を
2 を押すと……子機2を
3 を押すと……子機3を
まわせます

※ 子機ボタン は増設している子機のボタンのみ有効です。

子機を最大約20秒間呼び出します
※内線ボイスコールはできません

※子機の内線呼び出し音量を“切”に設定しているときは、内線ボタンが点滅しますので、約20秒以内に充電器からとり上げるか内線ボタンを押してください。

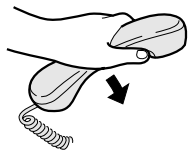
20秒間呼び出しても子機の人が出ない時は、自動的に電話の相手に戻ります。



子機を充電器からとり上げる
※または、内線ボタン を押す。

2 内線通話で電話をまわすことを伝える

3 受話器を戻す



※テブラ通話をしているときはテブラ( )ボタン を押す。

●メロディーが止まり、子機で通話ができます。

こんなまわし方もあります

自分一人で子機にまわすことができます

1 通話中に保留ボタン を押す
●電話の相手にメロディーが流れます。

2 受話器を戻す
●スピーカーからメロディーが聞こえます。

3 子機のところへ行き、子機を充電器からとり上げる
※または、外線／受話音量ボタン を押す。
●メロディーが止まり、子機で通話ができます。

（保留転送）

子機から親機にまわすには

1 内線ボタン を押す

※呼び出しを途中でやめるには、外線／受話音量ボタン を押す

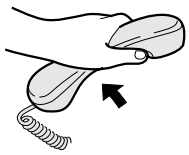
内線

●内線ボタン と 外線／受話音量ボタン が点滅し、電話の相手にメロディーが流れます。

親機を最大約20秒間呼び出します
※内線ボイスコールはできません

※親機の内線呼び出し音量を“キリ”に設定しているときは、表示部に コキ1 か コキ2 か コキ3 が点滅しますので、約20秒以内に受話器をとり上げるか子機ボタンのいずれかを押してください。

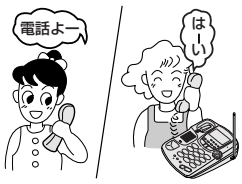
20秒間呼び出しても親機の人が出ない時は、自動的に電話の相手に戻ります。



親機の受話器をとり上げる

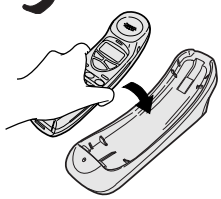
※または、子機ボタンのいずれかを押す。

2



内線通話で電話をまわすことを伝える

3



子機を充電器に戻す

※または、切ボタン を押す。

●メロディーが止まり、親機で通話ができます。

こんなまわし方もあります

自分一人で親機にまわすことができます

1 通話中に ♫（保留）ボタン を押す

●外線／受話音量ボタンが点滅し、電話の相手にメロディーが流れます。

2 子機を充電器に戻す

※または、切ボタン を押す

●外線／受話音量ボタンが消灯し、親機のスピーカーからメロディーが聞こえます。

3 親機のところへ行き、親機の受話器をとり上げる

●メロディーが止まり、親機で通話ができます。

外からかかってきた電話をまわすには（子機間転送）

外からかかってきた電話を子機どうしでまわす(子機間転送)ことができます。
※子機どうしで通話(子機間通話)をすることはできません。

増設する子機はＩＤ番号を登録しないと使えません。

子機から他の子機にまわすとき

1 通話中に ♫(保留) ボタンを押す

●電話の相手にメロディーが流れます。

2 ダイヤルボタンで子機番号を押す

(1) か (2) か (3)

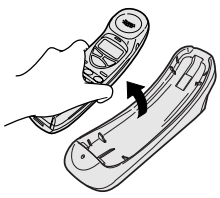
※呼び出しを途中でやめるには、外線／受話音量ボタン を押す。

子機番号
- (1) を押すと……子機1へ
- (2) を押すと……子機2へ
- (3) を押すと……子機3へ

まわせます

他の子機を最大約20秒間呼び出します
※内線ボイスコールはできません

20秒間呼び出しても子機の人が出ない時は、自動的に呼び出し音が止まります。
外線／受話音量ボタンを押すと電話の相手に戻ります。



他の子機を充電器からとり上げる

※または、外線／受話音量ボタンを押す

●メロディーが止まり、他の子機で通話ができます。

こんなまわし方もあります

自分一人で他の子機にまわすことができます

1 通話中に ♫(保留) ボタン を押す

●外線／受話音量ボタンが点滅し、電話の相手にメロディーが流れます。

2 子機を充電器に戻す

※または、切ボタン を押す
●外線／受話音量ボタンが消灯し、親機のスピーカーからメロディーが聞こえます。

3 他の子機のところへ行き、充電器からとり上げる

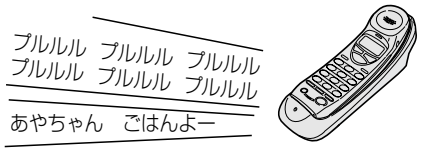
●メロディーが止まり、他の子機で通話ができます。

内線通話の呼び出し方法をかえるには

親機、または、子機を呼び出す方法には2種類(声による呼び出し／呼び出し音による呼び出し)あります。
※お買い上げ時は、“声による呼び出し（内線ボイスコール）”に設定されています。

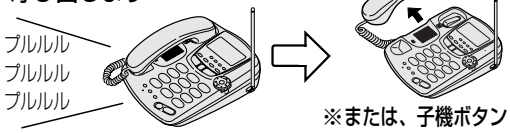
声による呼び出し（内線ボイスコール）

呼び出し音が 2 回鳴り終わると自動的につながります



呼び出し音による呼び出し

最大約20秒間呼び出します



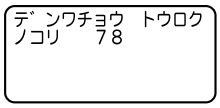
※または、子機ボタン のいずれかを押す。

“呼び出し音による呼び出し”にかえるには ※呼び出される側で設定します。

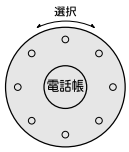
親機をかえるには

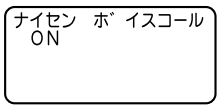
1 **機能ボタン を押す**

機能



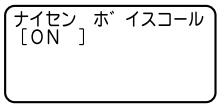
2 **ロータリーで“ナイセンボイスコール”を選ぶ**



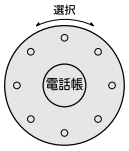


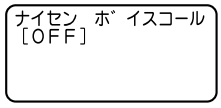
3 **機能ボタン を押す**

機能



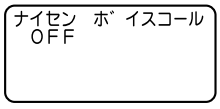
4 **ロータリーで“OFF”を選ぶ**





5 **機能ボタン を押す**

機能



- “ピー”と鳴り、“呼び出し音による呼び出し”にかわりました。

子機をかえるには

1 **機能ボタン を押す**

機能

2 **ダイヤルボタンの (3) を押す**

3 **ダイヤルボタンの (0) を押す**

- “ピー”と鳴り、“呼び出し音による呼び出し”にかわりました。

“声による呼び出し(内線ボイスコール)”に戻すには

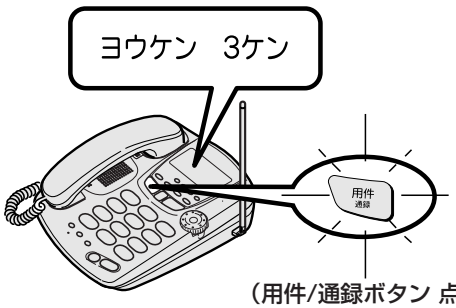
親機は “4” の操作で “ON” にする。
子機は “3” の操作で (0) のかわりに (1) を押す。

留守番電話のしくみ

1 留守録音にしておくと…

63ページ

2 用件が録音されると



（用件/通録ボタン 点滅）

3 帰宅したときに聞くことができます

65ページ

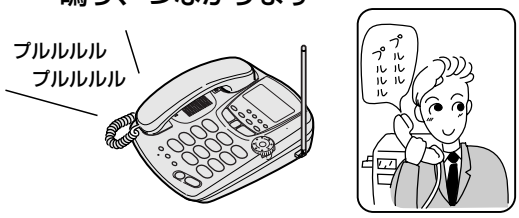
- 外出先から聞くこともできます。（69ページ）

録音がいっぱいになると

相手の用件を録音中に録音がいっぱいになったときは「録音がいっぱいです」と聞こえ、電話は自動的に切れます。
応答メッセージは“応答専用”の固定応答メッセージにかわります。
相手の用件は録音できません。
※再び用件を録音するには、いらない録音内容を消してください。（61、65、69ページ）

留守中にはこんなことをしています

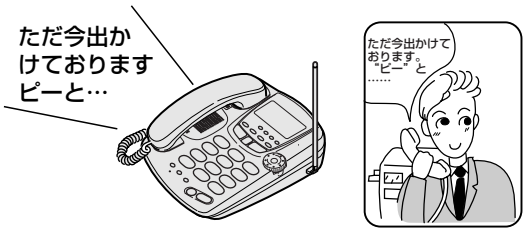
1 電話がかかると、呼び出し音が5回鳴り、つながります



- 用件が録音されたときや“応答専用”のときは2回でつながります。

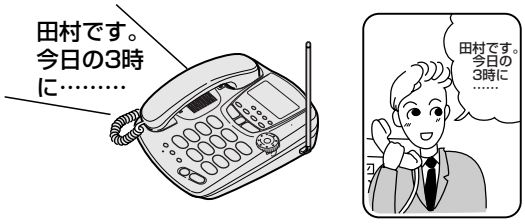
※つながるまでの呼び出し音の回数をかえるには67ページ。

2 応答メッセージを流します



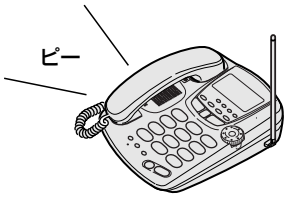
※応答メッセージを選ぶには、63ページ。
※自分で応答メッセージをつくりたいときは61ページ。

3 相手の用件を録音します



- 用件を録音できる時間をかえることができます。（62ページ）
- “応答専用”のときは録音しません。（62ページ）

4 相手が電話を切ると、数秒後に録音を終了します



- タイムスタンプで録音された日付と時刻がわかります。（23ページ）

スキップ録音

応答メッセージを最後まで聞かずに、用件が録音できます。
●急いでいるときや、親しい人に操作方法を教えてあげると便利です。

プッシュホンかプッシュ（トーン）信号（ピッポッパ音）が出る電話機から操作します。

1 応答メッセージが聞こえたら ⓪ を押す
●応答メッセージが止まります。

2 “ピー”と聞こえたら用件が録音できます。

※応答専用（76ページ）のときに ⓪ を押すと“ピー”と鳴り、電話は切れます。

録音できる時間は

およそ15分録音できます。
（用件／通話録音／自作応答メッセージの合計録音時間）

※ゆっくり話した時間が多ければ、15分以上録音できることもあります。また、早口で話した時間が多ければ、15分録音できないこともあります。
※音楽などは録音しないでください。
雑音が入ったり、音質が悪くなります。

録音できる件数は

- 用件と通話録音 …… 最大30件
- 自作応答メッセージ …… 最大3種類

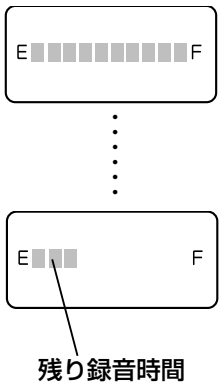
● 用件と通話録音の合計件数が表示部に表示されます。
※録音されていないときは、件数は表示されません。
※録音がいっぱいになると、件数いっぱいまで録音できません。

録音量の表示について

用件／通話録音／自作応答メッセージの合計録音時間の残り（録音残量）を表示します。

録音量の表示は、録音するときのみ E～F の間に10コの ▮ に分かれて表示されます。

録音開始～1分30秒程度までは、Fの方から1つ消灯します。それ以降は1分30秒程度録音されるたびに1つずつ消灯していきます。



応答メッセージをつくるには（自作応答メッセージ）

留守録音に設定すると、自分で録音した応答メッセージ（自作応答メッセージ）で応対します。
あらかじめ録音されている応答メッセージ(固定応答メッセージ)での応対を選ぶこともできます。
※最大3種類の応答メッセージをつくることができます。

親機で録音します

1 留守録ボタン を2秒以上押す

● 残りの録音量が表示されます。

“ピッピッ”と鳴ったら

2 マイクに向かって応答メッセージを話す（最大約15分）

話し終わったら

3 留守録ボタン を押す

すべての自作応答メッセージを消すには(全消去)

消去ボタン を押したまま 留守録ボタン を押す

● ガイドが聞こえ、すべての自作応答メッセージが消えます。

自作応答メッセージを1件ずつ消すには（部分消去）

消したい応答メッセージの再生中に 消去ボタン を押す

● ガイドが聞こえ、消去された後、次の応答メッセージを再生します。
※誤って 消去ボタン を押したときは、留守録ボタン が点滅している間に 留守録ボタン を押すと、消えません。

お知らせ

● 録音中に間違えたときは、間違えた応答メッセージを消してから録音し直してください。

◆自作応答メッセージ例◆

相手の用件を録音するとき（留守録音）

例）「ただ今外出しています“ピー”と鳴りましたらご用件をどうぞ。」

●録音時間を“オート”か“30秒”にするときは、このような応答メッセージを録音してください。

相手の用件は録音しないとき（応答専用）

例）「ただ今出かけております。3時頃戻りますので、またお電話ください。」

●録音時間を“応答専用”にするときは、このような応答メッセージを録音してください。

自作応答メッセージを確認するには（留守録音の設定）

留守録ボタン を押す

● 応答メッセージを再生し、留守録音に設定されます。
※留守録音に設定したくないときは、もう一度、留守録ボタン を押す。
※応答メッセージを選ぶには63ページをご覧ください。

留守録音の設定をする前に

次ページへつづく→

録音時間を合わせます

相手の用件を録音する時間を3種類にかえることができます。

相手の用件を録音できる時間をかえるには

“オート”・・・通常お使いになることをおすすめします

- 相手が電話を切ると、数秒後に録音を終了します。
- 録音が5分を過ぎると、自動的に録音を終了して電話を切ります。
- 約10秒間、相手が何も話さなかったときは自動的に録音を終了して電話を切ります。

※電話回線の状態や、周囲の雑音等で正しく働かないことがあります。構内交換機やホームテレホンシステムに接続してお使いのときも、正しく働かないことがあります。そのときは、“30秒”に合わせてお使いください。

“30ビョウ”・・・30秒間録音できます。

- 30秒以内に相手が電話を切っても、30秒間録音します。
- 録音が30秒を過ぎると、自動的に録音を終了して電話を切ります。
- 相手が何も話さなかったときも、30秒間録音します。

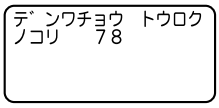
“オウトウセンヨウ”・・・相手の用件は録音しません。

- 応答メッセージを流し終わると、自動的に電話を切ります。

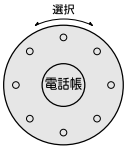
親機で録音時間を合わせます

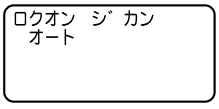
1 機能ボタン を押す

機能



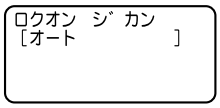
2 ロータリーで“ロクオンジカン”を選ぶ



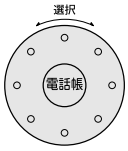


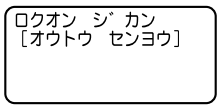
3 機能ボタン を押す

機能



4 ロータリーを回して、録音時間を選ぶ

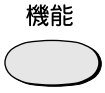


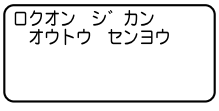


5 機能ボタン を押す

- “ピー”と鳴り、設定されました。

機能



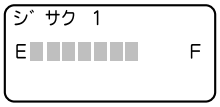


外出する前に（留守録音の設定）

あらかじめ録音されている固定応答メッセージを使えば、すぐに留守録音に設定できます。
※自分で応答メッセージをつくりたいときは、61ページをご覧ください。
※自動的に留守録音を設定することもできます。（タイマー留守録音：76ページ）

留守録音に設定するには

留守録ボタン を押す



**留守録ボタンが点灯し、
応答メッセージを再生します。**

留守録音を解除するには

留守録ボタン を押す
●留守録ボタン 消灯

お知らせ

- **留守録音に設定していないときでも、呼び出し音が15回鳴ると自動的に電話がつながり、“応答専用”の固定応答メッセージが流れます。相手の用件は録音しません（電話の相手には通話料金がかかります）。この動作を防ぐには、“0”で始まる暗証番号を登録してください。(24ページ)**

応答メッセージを選ぶには

61ページで作った自作応答メッセージ（3種類）と、あらかじめ録音されている固定応答メッセージ（2種類の男性と女性）の中から選びます。

留守録ボタン を押し、応答メッセージを再生中に 9 を押すか、ロータリーを右に回す

次の応答メッセージにかわります（1つ前の応答メッセージにかえたいときは、7 を押すか、ロータリーを左に回す。）

**※選んだ応答メッセージを再生し、留守録音に設定されます。
留守録音に設定したくないときは、もう一度、留守録ボタンを押す。**

順序

※自作3 ➡ 自作2 ➡ 自作1 ➡ ※固定（女性） ➡ 固定（男性）

※固定：あらかじめ録音されている応答メッセージ
※自作：自分で録音した応答メッセージ

◆固定応答メッセージについて◆

相手の用件を録音するとき（留守録音）

「ただ今出かけております“ピー”と鳴りましたらご用件をお話しください。」（女性／男性）
●録音時間 を**“オート”**か**“30秒”**にしたとき。

相手の用件は録音しないとき（応答専用）

「ただ今出かけております。また、お電話ください。」（女性／男性）
●録音時間 を**“応答専用”**にしたとき。
※録音がいっぱいになったときも、自動的にこの応答メッセージに切り替わります。

録音できる残り時間を確認します

留守録ボタンを押し、応答メッセージを再生中に表示部に録音残量が表示されます。
表示部の録音残量を見て、Ｅに近い時は、いらない録音内容を消去してください。（61、65ページ）
※留守録音に設定したくないときは、もう一度、留守録ボタンを押す。

●残り録音時間が約3分です。

◆応答メッセージを再生後、こんな声が聞こえたら◆

- **「録音時間、残りわずかです」**
  ……残りの録音できる時間が約1分以内のとき
- **「録音がいっぱいです」**
  ……録音が15分いっぱいに録音されているとき
- **「これ以上録音できません」**
  ……用件が30件録音されているとき
- **「応答専用です」**
  ……録音時間が“オウトウセンヨウ”のとき

居留守機能を使うには　－親機のみ－

留守録音に設定しているときに、相手の声を確かめてから電話に出ることができます。

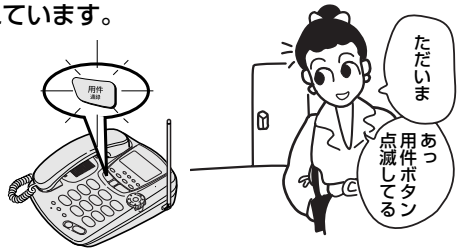
受話器をとり上げると通話ができます。
※または、テブラ（ ）ボタン を押す
●録音は止まります。

※電話に出たくないときは、そのままにしておくと、
用件を録音した後、電話は切れます。

帰宅後、用件を聞くには／消すには（再生／消去）

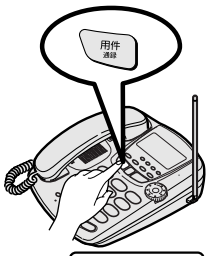
親機のみ

用件（通話録音）が録音されていると、
用件／通録ボタン　が点滅しています。
また、表示部には録音件数が表示されています。



用件を聞くには（再生）

用件／通録ボタン　を押す



- 用件／通録ボタン　が点灯し、録音件数が聞こえた後、用件を再生します。表示部には、録音された日付・時刻と、相手の電話番号が表示されます。

再生中

用件を再生中に…

- 遅く聞くには（低速再生）‥ 4 を押す
- 早く聞くには（高速再生）‥ 6 を押す
  （押すたびに速さがかわります。）
- 通常の速さに戻すには …… 5 を押す
- 次の用件に
  飛びこすには…… 9 を押すか、
  ロータリーを右に回す
- 聞いている用件の
  最初から聞くには…… 7 を押す
- １つ前の用件に
  飛びこすには…… 「用件○」と聞こえている間に 7 を押すか、ロータリーを左に回す
- 再生を止めるには……用件／通録ボタン　を押す

用件／通録ボタン　の点滅が消えます
※全消去をしないと 用件／通録ボタン　の点滅は消えません。

すべての用件を消すには（全消去）

消去ボタン　を押したまま
用件／通録ボタンを押す

- ガイドが聞こえ、すべての用件が消えます。

用件を１件ずつ消すには（部分消去）

再生中に、消去ボタン
を押す

- ガイドが聞こえ、消去された後、次の用件を再生します。

※誤って、消去ボタン　を押したときは、用件／通録ボタン　が点滅している間に　用件／通録ボタン　を押すと、消えません。

お知らせ

- 通話録音（75ページ）も用件と一緒に再生／消去されます。
- 用件の再生操作をしたとき録音されていなければ「録音されていません」と聞こえます。
- 外出先から用件を再生／消去することもできます。（69ページ）

再生速度の調節（低速再生・高速再生）

用件の再生速度を調節することができます。（7段階）
用件を再生中に 4 を押すたびに1段階遅くなり、6 を押すたびに1段階早くなります。
低速再生中、または、高速再生中に 5 を押すと、通常の速さに戻ります。

0.50倍速　0.75倍速　1.00倍速　1.25倍速　1.50倍速　1.75倍速　2.00倍速

遅い　　通常の速さ　　早い

子機のリモート操作について（子機リモート）

子機からも留守録音の設定／解除や用件の再生／消去をすることができます。
子機をリモートモードにした後、ダイヤルボタンで操作します。

子機でリモート操作をするには

1 機能ボタン を2秒以上押す

機能

（内線ボタンが点灯するまで指をはなさないでください。）

●リモートモードになります。

内線ボタンが点灯したら

2 ダイヤルボタン で操作する

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

※“ピッ”と鳴る音を確認しながらゆっくり押してください。
（ボタンを押すときの“ピッ”と間違えないようにご注意ください。）

「リモートをどうぞ」と聞こえたら

引き続き、他の操作をしなければ、切ボタン を押すか、充電器に戻す

●操作をしなければ約10秒後に“ピピピピピ”「リモートを終わります」と聞こえます。

用　件	聞　く	#（用件のみ）
	聞　く	1、#（用件、タイムスタンプ、相手の電話番号）
	消　す（部分消去）	再生中 # ➡ 0、0
	消　す（全消去）	再生後 0、0
再生速度	遅　い	再生中 4
	早　い	再生中 6
	通　常	再生中 5
飛びこし再生	⏮	再生中 7
	⏭	再生中 9
留守録音	設　定	*、*
	解　除	*、*

お知らせ

●リモートモードにすると「用件○件です」「リモートをどうぞ」と聞こえます。約5秒間操作をしなければ自動的に用件を再生します。
用件の録音がなければ録音件数のかわりに「用件は録音されていません」と聞こえます。
●間違ったリモート操作ボタンを押したときは“ピピピピピ”「もう一度リモートをどうぞ」と聞こえます。
10回間違えると「リモートを終わります」と聞こえ、電話はきれます。

呼び出し音の回数をかえるには

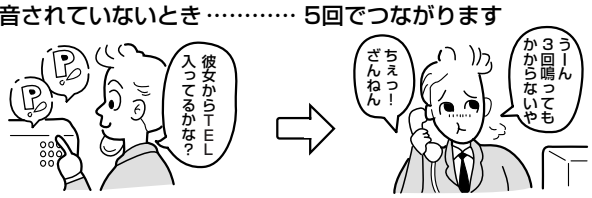
留守録音に設定しているとき、電話がつながるまで(応答メッセージが聞こえるまで)の呼び出し音の回数を2〜9回にかえることができます。

※お買い上げ時は、5回(用件が録音されているときは2回)でつながります。

外出先から用件の有無を確かめるには(トールセーバー)

自宅に電話をかけ、つながるまで(応答メッセージが聞こえるまで)の呼び出し音の回数で用件の有無がわかります。

- **用件が録音されているとき …… 2回でつながります**
- **用件が録音されていないとき …… 5回でつながります**



※呼び出し音が3回聞こえてもつながらないときは、すぐに電話を切れば、電話料金が節約できます。

※呼び出し音の回数をかえることもできます。

※電話回線の状態により、外出先の電話機で聞こえる呼び出し音の回数と、本機で聞こえる回数が異なる場合があります。
また、次の呼び出し音の最初の部分が聞こえる(例えば、2回でつながる場合、3回目の呼び出し音の最初の部分が聞こえる)ことがあります。

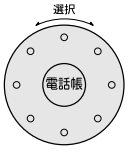
親機で呼び出し音の回数を登録します

1 機能ボタンを押す

機能

デ゛ンワチョウ トウロク
ノコリ 78

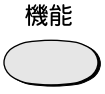
2 ロータリーで“トールセーバー”を選ぶ



トールセーバ゛ー
ヨウケン ナシ 5
アリ 2

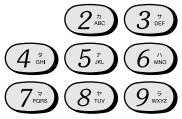
3 機能ボタンを押す

機能



トールセーバ゛ー
ヨウケン ナシ
アリ 2

4 用件が録音されていないときと、録音されているときの呼出回数(2〜9)を押す



トールセーバ゛ー
ヨウケン ナシ 7
アリ

5 機能ボタンを押す

- **“ピー”と鳴り登録されました。**

機能

トールセーバ゛ー
ヨウケン ナシ 7
アリ 3

トールセーバーを利用するときは

“4”で ヨウケン ナシで押す数字を アリで押す数字より大きくしてください。

3回以上あけることを、おすすめします。

例) ヨウケンナシで 7 を押す：7回呼び出します

アリで 4 を押す：4回呼び出します

お知らせ

- **呼び出し音の回数をかえるには、もう一度、最初から登録してください。**
- **“応答専用”のときは、ヨウケン アリの回数でつながります。**

外出先からできること（リモート操作一覧表）

外出先から自宅に電話をかけて、留守中に録音された用件を聞くことができます。
また、留守録音の設定を忘れたときは、外出先から留守録音に設定することができたり、その他いろいろな機能の設定／解除ができます。
※暗証番号が登録されていないとリモート操作はできません。（24ページ）

プッシュホンかプッシュ（トーン）信号の出る電話機から電話をかけます

基本操作が終わり、「リモートをどうぞ」と聞こえたら

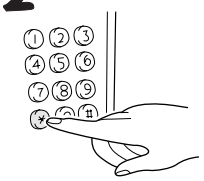
リモートをするための基本操作

1 自宅に電話をかける

※プッシュ（トーン）信号に切り替える電話機のときは電話番号を押してから“2”の操作の前に切り替えてください。

応答メッセージが聞こえたら

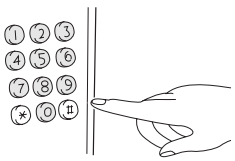
2 ✳ を2～3秒間押す



※応答メッセージが止まらないときは、もう一度押します。

「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら

3 暗証番号（4桁）を押す



※間違った暗証番号を押したときは、4桁押し終わると“ピピピピピ”「もう一度暗証番号をどうぞ」と聞こえます。正しい暗証番号を押し直してください。
- 3回間違えると「リモートを終わります」と聞こえ、電話は切れます。

お知らせ

※暗証番号を押し「リモートをどうぞ」と聞こえた後、約5秒間何も操作をしないでいると、自動的に用件を再生します。
※プッシュ（トーン）信号が出る電話機でも機種（トーン信号が短い機種や α-LCRがついている機種）によっては操作ができないことがあります。

ガイドについて

暗証番号を押した後、次のような声が聞こえます。

- 「用件○件です」
  …… 用件が録音されているとき
- 「用件は録音されていません」
  …… 用件は録音されていないとき
- 「録音がいっぱいです」
  …… 録音がいっぱいになっているとき

リモート操作一覧表

4

			参照ページ
用　件	聞く	＃（用件のみ）	69
	聞く	①、＃（用件、タイムスタンプ、かけてきた相手の電話番号）	
	消す（部分消去）	再生中 ＃ ➡ ⓪、⓪	
	消す（全消去）	再生後 ⓪、⓪	
再生速度	遅い	再生中 ④	69
	早い	再生中 ⑥	
	通常	再生中 ⑤	
飛びこし再生	⏮	再生中 ⑦	69
	⏭	再生中 ⑨	
マルチ転送	設定	⑥、＃	70
	解除	⑥、⓪、⓪	
用件録音	録音	①、✳ ➡ 用件を話す ➡ ＃	70
留守録音	設定	電話をかける ➡ ✳ ➡ 暗証番号を押す	71
	解除	✳、✳	

※ボタンを押す間隔は約10秒以内です。

※１つのリモート操作が終わると、「リモートをどうぞ」と聞こえます。引き続き他のリモート操作が行なえます。何も操作をしなければ約10秒後に、“ピピピピピ”「リモートを終わります」と聞こえ、電話は切れます。

お知らせ

- 間違ったリモート操作ボタンを押したときは“ピピピピピ”「もう一度リモートをどうぞ」と聞こえます。10回間違えると「リモートを終わります」と聞こえ、電話は切れます。

外出先から用件を聞くには／消すには

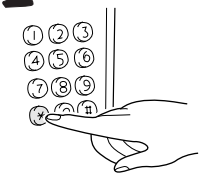
プッシュホンかプッシュ（トーン）信号の
出る電話機から電話をかけます

外出先から用件を聞くには（再生）

1 自宅に電話をかける

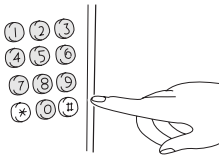
応答メッセージが聞こえたら

2 ⑧ を2～3秒間押す



「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら

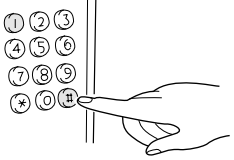
3 暗証番号（4桁）を押す



「リモートをどうぞ」と聞こえたら

4 ①、# の順に押す

※用件のみ再生するときは、
を押す。



●録音件数が聞こえた後、
用件を再生します。

「リモートをどうぞ」と聞こえたら

引き続き、他の操作を
しなければ電話を切る

再生中

用件を再生中に…

- 遅く聞くには（低速再生） … ④ を押す
- 早く聞くには（高速再生） … ⑥ を押す
  （押すたびに速さがかわります。くわしくは65ページ）
- 通常の速さに戻すには…… ⑤ を押す
- 次の用件に
  飛びこすには…… ⑨ を押す
- 聞いている用件の
  最初から聞くには…… ⑦ を押す
- １つ前の用件に
  飛びこすには …… 「用件○」と聞こえている間に ⑦ を押す

すべての用件を消すには（全消去）

用件を再生後、「用件の消去は ００ です」
「リモートをどうぞ」と聞こえたら
⓪、⓪ を押す

●ガイドが聞こえ、すべての用件が消えます。

用件を１件ずつ消すには（部分消去）

消したい用件の再生中に
を押し、「消去は ００ です」
「リモートをどうぞ」と聞こえたら、
⓪、⓪ を押す

●ガイドが聞こえ、消去された後、次の用件を再生します。

外出先からマルチ転送を設定／解除するには

68ページの“基本操作”か“1つのリモート操作”が終わり「リモートをどうぞ」と聞こえたら

マルチ転送については72ページ

1 ⑥、# の順に押す

- ガイドが聞こえ、設定されます。

解除するときは ⑥、⓪、⓪ の順に押す

- ガイドが聞こえ、解除されます。

2 引き続き、他の操作をしなければ、電話を切る

◆マルチ転送が設定できないとき◆

転送先の電話番号が登録されていないときは、
マルチ転送は設定できません。
「番号が登録されていません」と聞こえます。

※リモート操作では登録できません。

お知らせ

- マルチ転送を設定するとき、「録音がいっぱいです」または「応答専用です」と聞こえたときは、設定はされますが相手の用件は録音できません。「録音がいっぱいです」と聞こえたときは、いらない用件を消してください。
「応答専用です」と聞こえたときは、録音時間 が“応答専用”になっています。
リモート操作では切り替えることはできません。

外出先から用件を録音するには

“応答専用”のときに、用件を録音するときなどに使います。

68ページの“基本操作”か“1つのリモート操作”が終わり「リモートをどうぞ」と聞こえたら

1 ①、✱ の順に押す

- “ピー”「用件を録音します」“ピッピッ”と聞こえたら

2 用件を録音する（最大15分）

3 話し終わったら # を押す

- ガイドが聞こえ、録音が終わります。

4 引き続き、他の操作をしなければ、電話を切る

外出先から留守録音を設定するには

プッシュホンかプッシュ（トーン）信号の
出る電話機から電話をかけます

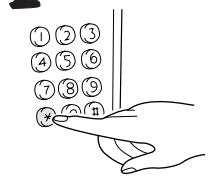
外出先から留守録音を設定するには

1 自宅に電話をかける

- 15回呼び出し音が鳴ると、“応答専用”の固定応答メッセージが流れます。

固定応答メッセージが聞こえたら

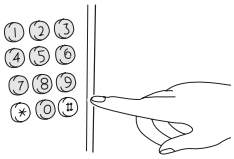
2 ✳ を2～3秒間押す



※応答メッセージが止まらないときは、もう一度押します。

「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら

3 暗証番号（4桁）を押す



- 応答メッセージを再生し、留守録音に設定されます。

「リモートをどうぞ」と聞こえたら

引き続き、他の操作をしなければ電話を切る

呼び出し音が15回鳴ると電話がつながるため、知らない方に無駄な通話料金を使わせてしまいます。この動作を防ぎたい場合は“ 0 ”で始まる暗証番号を登録してください。（24ページ）
呼び出し音が何回鳴ってもつながりません。
（外出先から留守録音に設定できなくなります）

再生中

応答メッセージを再生中に…

- 次の応答メッセージに飛びこすには…… 9 を押す
- 1つ前の応答メッセージに飛びこすには…… 7 を押す

お知らせ

- 留守録音を設定したとき、「録音がいっぱいです」や「これ以上録音できません」または「応答専用です」と聞こえたときは、相手の用件は録音できません。
「録音がいっぱいです」や「これ以上録音できません」と聞こえたときは、いらない用件を消してください。
「応答専用です」と聞こえたときは、録音時間 が“応答専用”になっています。リモート操作では切り替えることはできません。

留守録音を解除するには

68ページの“基本操作”か“1つのリモート操作”が終わり「リモートをどうぞ」と聞こえたら

✳、✳ の順に押す

- ガイドが聞こえ、解除されます。

※再び、留守録音を設定するには、もう一度 ✳、✳ を押す。

マルチ転送を使うには

外出する前にマルチ転送を設定しておくと、留守番電話に用件が録音されるたびにポケットベルや外出先の電話機を呼び出します。その後、外出先からリモート操作で用件を聞くことができます。

次ページへつづく→

※ポケットベルと外出先の電話機の電話番号を合計5カ所まで登録でき、リモート操作で用件を聞くまで、最大5カ所の転送先を順に呼び出します。

※暗証番号が登録されていないと、マルチ転送の設定はできません。（24ページ）

マルチ転送とは...

お出かけ前に携帯電話やポケットベルの電話番号を登録して、マルチ転送を設定します。（最大5ヶ所）

例えば…

外出中に、留守番電話にメッセージが録音されました。

約10秒後

携帯電話

転送番号1に登録した携帯電話を呼び出します。

つながらなかったら

約20秒後

ポケットベル

転送番号2に登録したポケットベルを呼び出します。

また、また、つながらなかったら

約10分後

※ポケットベルの場合は、リモート操作するまでに時間がかかるので約10分後に設定されてます。

外出先の電話機

転送番号3に登録した電話機を呼び出します。

：

この動作を転送番号5まで行い、一巡してもリモート操作をしなかった場合は、30分後にもう一度、転送番号1から転送しはじめます。
リモート操作が行われるまで最大3度繰り返し呼び出します。

外出先の電話機が呼び出されたときは

「ピピッ転送です…ピピッ転送です…」と聞こえます

リモート操作で録音された用件を聞きます（74ページ）

ポケットベルが呼び出されたときは

公衆電話などから、リモート操作で録音された用件を聞きます（69ページ）

お知らせ

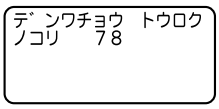
- リモート操作は、プッシュホンかプッシュ（トーン）信号が出せる電話機で行なってください。
- 外出先の電話機が呼び出された場合は、約40秒以内にリモート操作を行なわないと電話は切れます。
- 相手が応答メッセージの途中で電話を切ったり、用件を言わないで電話を切った場合でも、転送を行なうことがあります。
- 転送先へつながると電話料金がかかります。

マルチ転送を使うには

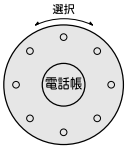
1 転送先の電話番号を親機で登録します

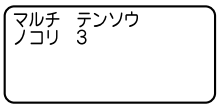
1 機能ボタン を押す

機能



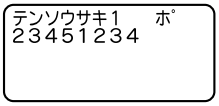
2 ロータリーで“マルチテンソウ”を選ぶ



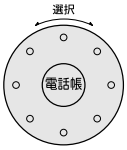


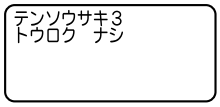
3 機能ボタン を押す

機能



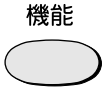
4 ロータリーで登録したい番号(テンソウサキ1～5)を選ぶ

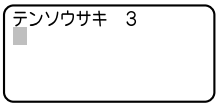




5 機能ボタン を押す

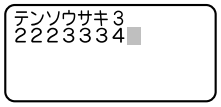
機能





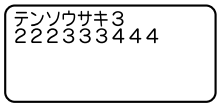
6 ダイヤルボタンで転送先の電話番号を押す

※転送先がポケットベルの場合は電話番号を押した後、カナ／英字ボタン を押してください。
(表示部にポと表示されます。)



7 機能ボタン を押す

機能



そのまま設定したいときは

用件／通録ボタン(ON)を押す

- “ピー”と鳴り、表示部の“マルチ転送”が点灯し、設定されました。

登録した電話番号／表示内容の確認

登録操作の“1”～“3”をした後、ロータリーを回す

- 転送番号1～5，表示内容の順に表示されます。

登録した電話番号／表示内容の取り消し

上記の確認操作で、ロータリーを回して消去したい番号を表示させ、消去ボタン を押す。

- “ピー”と鳴り、表示部には“ショウキョシマシタ”と表示されます。

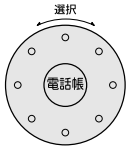
お知らせ

- 最大16桁登録できます。(*)、(#)、再ダイヤル／Pボタン(電話番号登録時のみ)(表示部にはPと表示されます)も1回につき1桁と数えます。

1種類のみ

2 ポケットベルの表示内容を登録します
（ディスプレイポケットベルを使うときのみ）

1 左記と同じ手順で“4”の操作で“ディスプレイ”を選ぶ



ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
ﾄｳﾛｸ ﾅｼ

2 機能ボタン を押す

機能

ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ

3 ダイヤルボタンで表示させたい内容（自宅の電話番号など）を押す

1 2 3
4 5 6
7 8 9
＊ 0 #

ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
123456

4 機能ボタン を押す

- “ピー”と鳴り、登録されました。

機能

ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
1234567890

お知らせ

- 登録するとき、プッシュホン（トーン）信号に切り替えたり、#（終了記号）を押す必要はありません。

3 マルチ転送を設定します

マルチ転送を設定／解除するには

1 機能ボタン を押す

2 ロータリーで“マルチテンソウ”を選ぶ

3 設定するときは、用件／通録ボタン（ON）を押す

- “ピー”と鳴り、表示部の“マルチ転送”が点灯し、設定されました。

解除する時は、留守録ボタン（OFF）を押す

- “ピー”と鳴り、表示部の“マルチ転送”が消灯し、解除されました。

◆マルチ転送が設定できないとき◆

（マルチ転送 が点灯しないとき）

暗証番号を登録していないときは「暗証番号が登録されていません」、転送先の電話番号を登録していないときは“ピピピピピ”と聞こえ、設定できません。
暗証番号（24ページ）、電話番号を登録して設定し直します。

お知らせ

- マルチ転送を設定するとき、録音がいっぱいのときは、設定はされますが用件は録音できません。
いらない録音内容を消してください。
録音時間が“応答専用”のときは“オート”か“30秒”に合わせてください。

4 外出先で呼び出されたときは

ポケットベルが呼び出されたときは

1 プッシュホンかプッシュ（トーン）信号の出る電話機から自宅に電話をかける

2 応答メッセージが聞こえたら＊を2～3秒間押す

3 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら暗証番号（4桁）を押す

4 「リモートをどうぞ」と聞こえたら#か1、#を押す

- 録音された用件を再生します。

外出先の電話機が呼び出されたときは

1 「ピピッ転送です…」と聞こえたら＊を2～3秒間押す

2 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら暗証番号（4桁）を押す

3 「リモートをどうぞ」と聞こえたら#か1、#を押す

- 録音された用件を再生します。

※操作終了後、引き続き他のリモート操作が行なえます。
（70ページ）

用件を録音するには（在宅用件録音）

ご家庭の中での伝言板のかわりに、用件を録音することができます。

親機のみ

用件を録音するには

1 用件／通録ボタンを2秒以上押す

用件 通録

ヨウケン　1　ロクオン
E■■■■■■■　F

“ピッピッ”と鳴ったら

2 マイクに向かって用件を話す（最大約15分）

ヨウケン　1　ロクオン
E■■■■■■■　F

話し終わったら

3 もう一度、用件／通録ボタンを押す

用件 通録

●ガイドが聞こえ、録音が終わると、用件／通録ボタン が点滅します。

録音した用件は留守中に録音された用件の１つと同じです。用件を聞いたり、消したいときは、65ページの「帰宅後、用件を聞くには／消すには」をご覧ください。

お知らせ

- 録音中に間違えたときは、間違えた用件を消してから録音し直してください。

通話を録音するには（通話録音）

通話内容をメモ替わりに録音することができます。

親機のみ

通話を録音するには

1 通話中に、用件／通録ボタン を2秒以上押す

（ツウワ　ロクオンと表示されるまで押し続けてください。）

用件 通録

※テブラ通話中はできません。

ツウワ　ロクオン
E■■■■■■■　F
外線

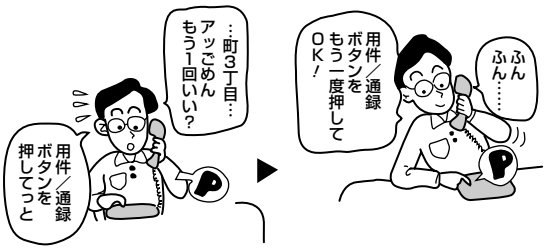
●用件／通録ボタン が点灯し、録音を始めます。（最大約15分）

録音を終わるには

2 もう一度、用件／通録ボタン を押す

用件 通録

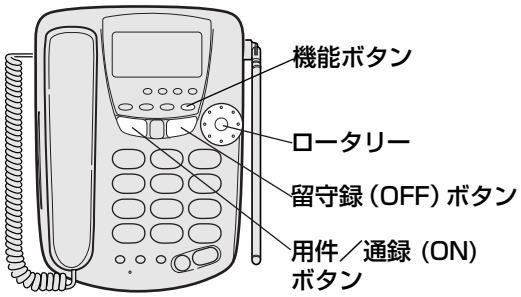
●録音が終わると用件／通録ボタンが点滅します。



録音した通話は留守中に録音された用件の１つと同じです。用件を聞いたり、消したいときは、65ページの「帰宅後、用件を聞くには／消すには」をご覧ください。

決めた時刻に留守録音に設定するには（タイマー留守録音）

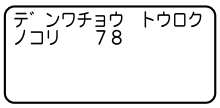
タイマー留守録音を設定しておくと、自動的に留守録音を設定します。（毎日同じ時刻に働きます。）



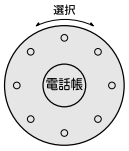
親機でタイマー留守録音の時刻を登録します

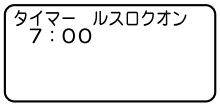
1 機能ボタン　を押す

機能



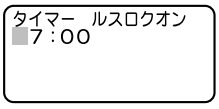
2 ロータリーで“タイマールスロクオン”を選ぶ



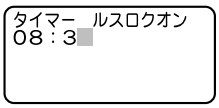


3 機能ボタン　を押す

機能



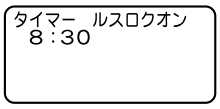
4 設定したい時刻を4桁の数字で押す



5 機能ボタン　を押す

- “ピー”と鳴り、時刻が設定されました

機能



そのまま設定したいときは

用件／通録ボタン（ON）を押す

- “ピー”と鳴り、表示部の“タイマー留守録音”が点灯し、設定されました。

時刻は必ず、24時間制の4桁で設定してください。

例）午前2時3分は 0 2 0 3

午後2時34分は 1 4 3 4

タイマー留守録音を設定／解除するには

1 機能ボタン　を押す

2 ロータリーで“タイマールスロクオン”を選ぶ

3 設定する時は、用件／通録ボタン（ON）を押す

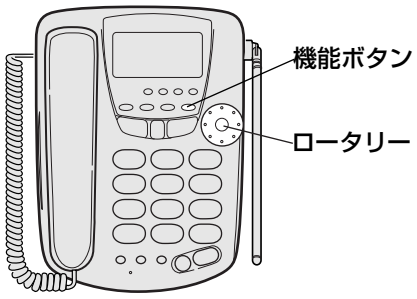
- “ピー”と鳴り、表示部の“タイマー留守録音”が点灯し、設定されました。

解除する時は、留守録ボタン（OFF）を押す

- “ピー”と鳴り、表示部の“タイマー留守録音”が消灯し、解除されました。

てきちゅうコールを設定するには

※ナンバー・ディスプレイを契約するとできる機能です。
ナンバー・ディスプレイを利用するためには、NTTとの契約が必要です。



あらかじめ電話番号を登録しておくと、電話がかかってきたとき、指定した親機か子機のみの呼び出し音を鳴らすことができます。
※それぞれに10ケ所の電話番号が登録できます。

友達や彼からの電話は、親に迷惑かけないように私の子機だけが鳴るように設定しちゃお

親機で指定する電話と、相手の電話番号を登録します

1 機能ボタン を押す

機能

デンワチョウ トウロク
ノコリ 78

2 ロータリーで“テキチュウコール”を選ぶ

選択 電話帳

テキチュウ コール

3 機能ボタン を押す

機能

テキチュウ コール
オヤキ OFF
ノコリ 10

4 指定したい親機か子機1～3を選ぶ

選択 電話帳

テキチュウ コール
コキ2 OFF
ノコリ 10

5 機能ボタン を押す

機能

コキ2 テキチュウ
トウロク ナシ

6 もう一度、機能ボタンを押す

機能

コキ2 テキチュウ 1

7 登録したい 相手の電話番号を市外局番から押す

1 2 3 4 5 6 7 8 9 * 0 #

コキ2 テキチュウ 1
03456

8 機能ボタン を押す

- “ピー”と鳴り、電話番号が登録されました。

機能

コキ2 テキチュウ 1
0345678901

そのまま設定したいときは

用件／通録ボタン（ON）を押す

用件 通録

- “ピー”と鳴り、表示部の“てきちゅうコール”が点灯し、設定されました。

お知らせ

- 電話番号を登録するとき、同一市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。

登録した電話番号の確認

登録操作の 1 ～ 5 をした後、ロータリーを回すと登録された電話番号が表示されます。

登録した電話番号を1件ずつ消すには

上記の確認操作で、ロータリーを回して消したい電話番号を表示させているときに 消去ボタン を押す

- “ピー”と鳴り、“ショウキョシマシタ”と表示され、登録されていた電話番号は消えます。

てきちゅうコールを設定／解除するには

1 機能ボタン を押す

2 ロータリーで“テキチュウコール”を選ぶ

3 機能ボタン を押す

4 ロータリーで指定したい親機か子機1～3を選ぶ

5 設定する時は、用件／通録ボタン（ON）を押す

- “ピー”と鳴り、表示部の“てきちゅうコール”が点灯し、設定されました。

解除する時は、留守録ボタン（OFF）を押す

- “ピー”と鳴り、表示部の“てきちゅうコール”が消灯し、解除されました。

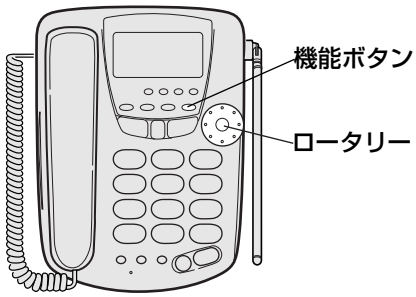
お知らせ

- てきちゅうコールを設定するとき、電話番号が登録されていなければ“ピピピピピ”と鳴り、設定できません。電話番号を登録して、設定し直してください。

特定の人からの呼び出し音を変えるには（すき・すきコール）

※ナンバー・ディスプレイを契約するとできる機能です。
ナンバー・ディスプレイを利用するためには、NTTとの契約が必要です。

あらかじめ特定の人の電話番号を登録しておくと、特定の人からかかってきた電話のみ通常と違う呼び出し音質で、設定されている音量の1つ大きな音で呼び出します。（親機の表示部が赤色に点灯します。）
※最大10件まで登録できます。

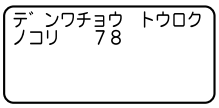


私の友達からの電話だって分かるように呼び出し音を変えちゃお

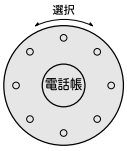
親機ですき・すきコールの電話番号を登録します

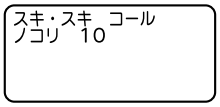
1 機能ボタン を押す

機能



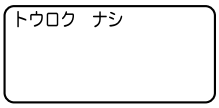
2 ロータリーで“スキ･スキコール”を選ぶ





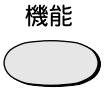
3 機能ボタン を押す

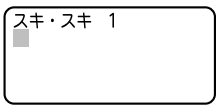
機能



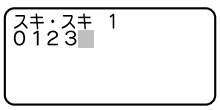
4 もう一度、機能ボタンを押す

機能





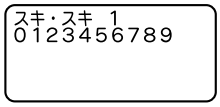
5 登録したい電話番号を市外局番から押す



6 機能ボタン を押す

- “ピー”と鳴り、電話番号が登録されました。

機能



そのまま設定したいときは

用件／通録ボタン（ON）を押す

- “ピー”と鳴り、表示部の“すき・すきコール”が点灯し、設定されました。

登録した電話番号の確認

1～**3**の操作の後、ロータリーを回すと、登録された電話番号が表示されます。

登録した電話番号を1件ずつ消すには

上記の確認操作で、消したい電話番号を表示させているときに 消去ボタン を押す

- “ピー”と鳴り、“ショウキョシマシタ”と表示され、登録されていた電話番号は消えます。

すき・すきコールを設定／解除するには

1 機能ボタン を押す

2 ロータリーで“スキ・スキ コール”を選ぶ

3 設定する時は、用件／通録ボタン（ON）を押す

- “ピー”と鳴り、表示部の“すき・すき コール”が点灯し、設定されました。

解除する時は、留守録ボタン（OFF）を押す

- “ピー”と鳴り、表示部の“すき・すき コール”が消灯し、解除されました。

お知らせ

- 呼び出し音を OFF にしていても、すき・すきコールの呼び出しのときは、一番小さな音量で呼び出し音が聞こえます。
- 電話番号を登録するとき、同一市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。

別売品について

別売品の価格には消費税は含まれておりません。

※増設子機および、ドアホン、ターミナルボックスの取り付け等に関しましては、お買い上げの販売店などにご相談ください。

※生産中止などにより、使用できる機種が異なる場合があります。ご了承ください。

TEL-L70／TEL-LW70用増設子機（充電器付き）

品　番	標 準 価 格
TEL－L70S	20,000 円

- **TEL-L70は付属の子機の他に2台、TEL-LW70は付属の子機の他に1台増設できます。**

※増設子機の使用方法は付属の子機と同じです。

充 電 器

品　番	標 準 価 格
TEL－CHL713	3,500 円

ターミナルボックス

品　番	標 準 価 格
TEL－T560	10,000 円

ドアホンセット

品　番	標 準 価 格
TEL－TD562	14,500 円

- ドアホン（TEL－D22S）とターミナルボックス（TEL－T560）のセットです。

専用バッテリー

品　番（部品コード）	標 準 価 格
NTL－14（632 673 5398）	1,400 円

※必ずこのサンヨー製バッテリーをお買い上げください。専用以外のものを使用すると故障の原因になります。

ドアホン

品　番	標 準 価 格
TEL－D22S	4,500 円
TEL－D20D	11,000 円

- **ドアホンとターミナルボックスを接続するとドアホン通話ができます。**

※くわしくは、81ページとターミナルボックスの取扱説明書をご覧ください。

※現在お使いのドアホンの種類によっては、そのままお使いいただけます。

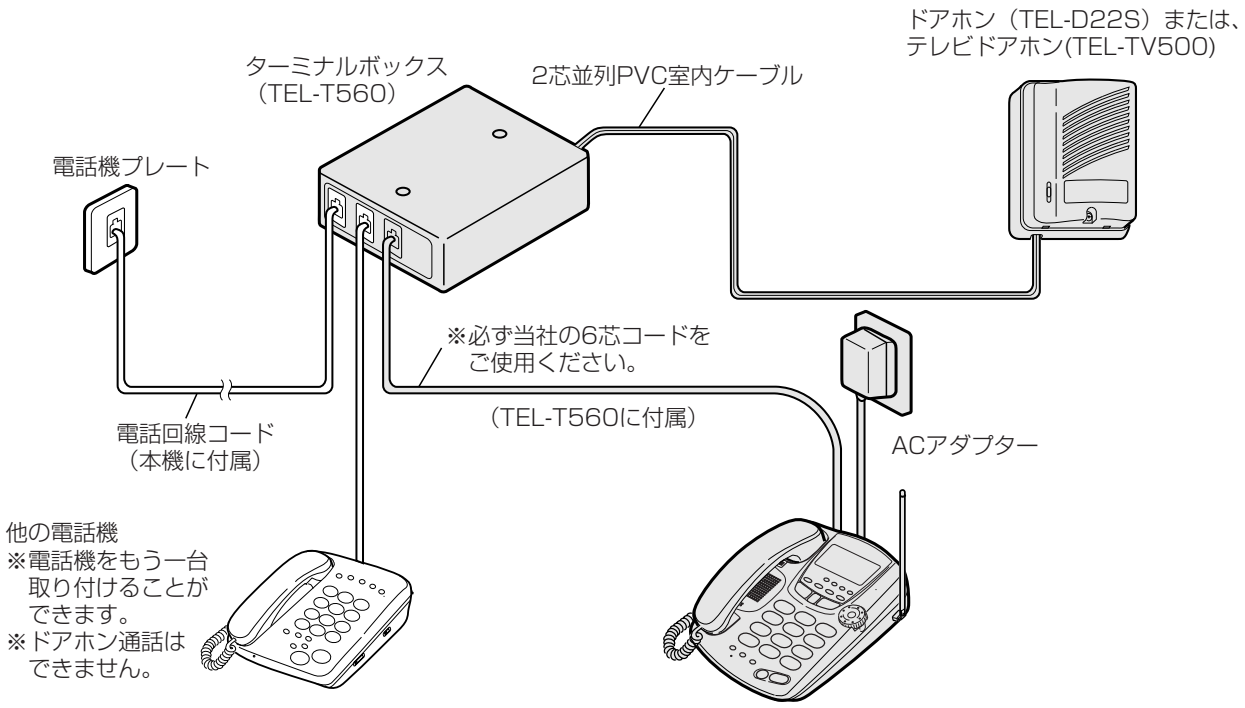
テレビドアホン

品　番	標 準 価 格
TEL－TV500	52,000 円

- **テレビドアホンとターミナルボックスを接続すると来訪者を確認しながら、ドアホン通話ができます。**

ドアホン（別売）を接続したときは

ドアホンを接続される方は、別売のドアホンとターミナルボックス（TEL-T560）をお求めください。
※本機に接続できるドアホンは１台のみです。
※詳しくは、別売のドアホンとターミナルボックスの取扱説明書をご覧ください。
　現在使用しているドアホンの種類によっては、そのまま使用できます。
※当社専用ターミナルボックスに接続可能な他社製ドアホンは、配線が2線無極性で、インピーダンス100Ω又は600Ωに限ります。



接続できるドアホン（夜間表示灯は点灯しません）

メーカー名	機種名
サンヨー	TEL-D15S TEL-D20S TEL-D21S TEL-D22S TEL-D20D TEL-TV300 TEL-TV500
アイホン	IE-CA IE-DA IE-DC IE-JA IE-NC IE-RA IE-DAW IE-NXB IE-NXC IE-NXS IE-NXY IE-TAS IF-DA IF-DAW
東芝ライテック	BT505A HT-522 HJD-1002 HJU-D HTA-D HTA-DU HTA-DUX HTU-D HTUA-D
松下通信工業	VF-521 VF-522 VF-523D VF-523DA VF-523U VL-568 VL-568D VL-568DA VL-568G VL-568GF VL-568GL VL-568K VL-568KA VL-568R VL-568S VL-568U VL-568UL VL-569 VL-580D VL-581D VL-582A VL-584D VL-585D VL-586P VL-587P VL-592 VL-593 VL-594A
松下電工	EJ-102 EJ-5 EJ-500A EJ-500Y EJ-501 EJ-501W EJ-502 EJ-503A EJ-503Y

次ページへつづく→

ドアホンに応答するには

- ドアホンの 呼び出しボタン が押されると、親機と子機で呼び出し音が鳴ります。
  ドアホンからは“ピンポン”と1回鳴ります。

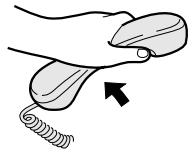
親機で応答するには

呼び出し音が
“ピンポン、ピンポン”
と鳴る

ﾄﾞｱﾎﾝ
12：34

“ピンポン”と
鳴っている間に

1 受話器をとり上げ
通話をする

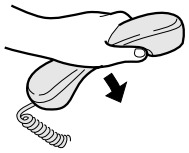


※受話器を置いたまま、ドアホン
ボタン を押すと、テブラ通話が
できます。

ﾄﾞｱﾎﾝ
12：34

通話が終わったら

2 受話器を戻す



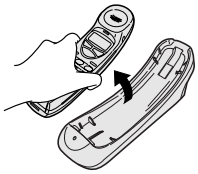
※テブラ通話のときは、
ドアホンボタン を押す

子機で応答するには

呼び出し音が
“ピンポン、ピンポン”
と鳴る

“ピンポン”と
鳴っている間に

1 充電器からとり上げ
通話をする

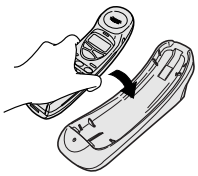


※または、ドアホンボタンを押す。

※ダイヤル面を上に向けて充電器に
置いたまま ドアホンボタン を
押すとテブラ通話ができます。

通話が終わったら

2 充電器に戻す



※または、切ボタン を押す

お知らせ

- 留守録音に設定しているとき、ドアホンから呼び出されても、防犯上の理由により応答メッセージは流れません。
- ドアホン通話の音量(呼び出し音量／スピーカー音量)と呼び出し音質を調節するには、39、40ページを
  ご覧ください。
- テレビドアホン(TEL-TV500)を取り付けた場合も同じ操作で応答できます。

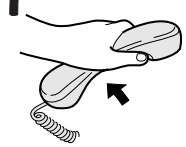
ドアホン（別売）を接続したときは

ドアホンに呼びかけるには

● ドアホン通話が終わった後、もう一度話したいときに、ドアホンに呼びかけることができます。

親機で呼びかけるには

1 受話器をとり上げる



※受話器を置いたままドアホンボタン を押すとテブラ通話ができます。

※5秒以内に

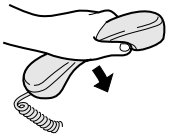
2 ドアホンボタン を押し、呼びかける

ドアホン

※5秒以上たった後に、ドアホンボタン を押すと、外線が保留状態になります。

通話が終わったら

3 受話器を戻す



※テブラ通話のときは、ドアホンボタン を押す。

子機で呼びかけるには

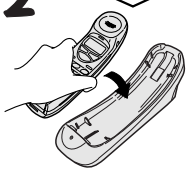
1 ドアホンボタン を押し、呼びかける

ドアホン

※充電器に置いたままドアホンボタン を押すとテブラ通話ができます。

通話が終わったら

2 充電器に戻す



※または、切ボタン を押す。

外線通話中に ドアホンの呼び出し音が鳴ったときは

通話中の親機か子機でドアホンの呼び出し音が聞こえます。

1 親機か子機の ドアホンボタン を押し、ドアホンと通話をする

● 電話の相手にメロディーが流れます。

外線通話に戻すには

2 親機…ドアホンボタン を押す
子機…外線／受話音量 ボタン を押す

内線通話中に ドアホンの呼び出し音が鳴ったときは

通話中の親機と子機でドアホンの呼び出し音が聞こえます。

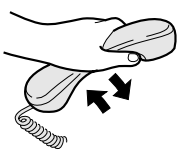
ドアホン

親機か子機のドアホンボタンを押す

● 内線通話は自動的に終了します。

ドアホン通話中に 電話がかかってきたときは

通話中の親機か子機で呼び出し音が聞こえます。



親機…受話器を戻し 再びとり上げる

※テブラ通話中は、ドアホンボタンを押し、受話器をとり上げる

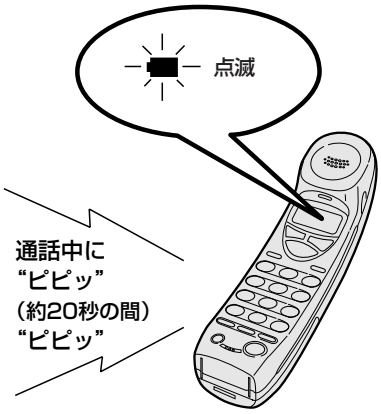
子機…外線／受話音量 ボタン を押す

● ドアホン通話は終了し、電話を受けることができます。

子機のバッテリーについて

子機のバッテリーの寿命は、使い方により異なりますが、約3年です。
いっぱいに充電してもすぐに 要充電ランプ が点滅するときは、新しいバッテリーと交換してください。
※新しいバッテリーに交換した後は、必ず子機を充電器に置いて充電してください。

バッテリーの容量が少なくなると



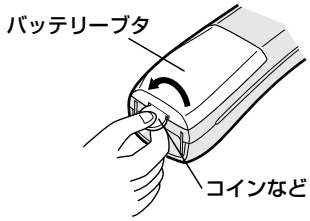
※要充電ランプ が点滅しているときは、子機での登録や設定(39、50、66ページ)ができないことがあります。
※子機を充電器に置いて充電してください。

⚠注意

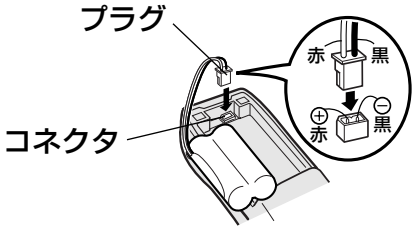
- バッテリーを火の中に投げ入れないでください。
  爆発する恐れがあり危険です。
- バッテリーはショートさせないでください。
  過電流が流れて危険です。

バッテリーの交換のしかた

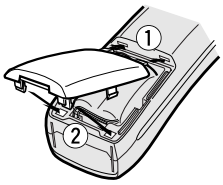
1 バッテリーブタを開ける



2 プラグをコネクタから抜き、新しいバッテリーと交換する



3 バッテリーブタを閉める



ニカド電池の交換・リサイクルについて

Ni-Cd
ニカド電池はリサイクルへ

この商品には、ニカド電池を使用しております。ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換および、ご使用済み商品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出してリサイクルにご協力ください。

バッテリーの仕様について

製　品　名	ニカド電池
電　　圧	DC 2.4V
電池タイプ	円筒密閉形

※本文中のバッテリーとは、ニカド電池のことです。

お知らせ

- 専用のバッテリー(サンヨー製 品番：NTL-14、部品コード：632 673 5398)はお買い上げの販売店でお求めください。
- 専用(サンヨー製)以外のバッテリーは、故障や誤動作の原因となりますので使用しないでください。
  使用した場合、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

停電したときは

親機は

受話器で電話をかけたり、受けることができます。（α-LCR3は利用できません）
※その他の機能は使えません。
※呼び出し音量が“切”でも、電話がかかってくると停電用の呼び出し音が鳴ります。
ナンバー・ディスプレイに契約している時は、呼び出し音が始め短い間隔で約6秒間鳴ってから通常の鳴り方になります。始めの6秒間は受話器をとり上げないでください。
※表示部とすべてのランプが消灯します。
約2週間以内に停電が復帰すると、もとの表示に戻ります。（時刻表示のみ点滅）

子機は

使えません。（親機をお使いください）

留守番機能は

使えません。
※表示部とすべてのランプが消灯します。
約2週間以内に停電が復帰すると、もとの表示に戻ります。

録音内容／設定内容／登録内容は

停電が3日間続くと、
西暦・日付・時刻が消えます。停電が復帰すると、親機の表示部の時刻が点滅し、0：00から始まります。
必ず、西暦・日付・時刻の登録（23ページ）を行ってください。

停電が2週間程度続くと、次の内容が消去／解除されます。
- タイムスタンプ、留守録音、タイマー留守録音、マルチ転送、着信おことわり、てきちゅうコール、すき・すきコール（解除）
- 親機の受話音量／呼び出し音量／スピーカー音量／呼び出し音質（初期）
- α-LCR3に関する登録内容（消去）
  ※α-LCR3ランプ が赤色に点灯しているときは、DDIカスタマサービスセンターに連絡してください。
- 電話帳、着信おことわり、てきちゅうコール、すき・すきコールに登録した電話番号（消去）
- 再ダイヤル、コールバック、転送先の電話番号（消去）

停電が復帰すると、表示部とすべてのランプが点滅します。
※点滅を消すには、一度受話器をとり上げ、再び戻します。

次の内容は消えません。
- 用件／通話録音／自作応答メッセージ
- 呼び出し音の回数
- 暗証番号
- 内線通話の呼び出し方法
- 短縮ダイヤルの電話番号

※登録中／設定中に停電になったときは、登録内容／設定内容が消える場合があります。

ナンバー・ディスプレイ機能は

ナンバー・ディスプレイを利用した機能は使えません。
※短い呼び出し音が約6秒間鳴った後、通常の呼び出し音にかわってから受話器をとり上げてください。

お知らせ

- 停電が復帰しても、操作を受け付けないときは、親機背面の リセットボタン を押してください。（89ページ）
- 使用している電話回線がプッシュ（トーン）回線の場合、停電が2週間程度続くと、電話がかけられなくなることがあります。このときは ＊ を押してプッシュ（トーン）信号に切り替えてから、電話番号を押してください。

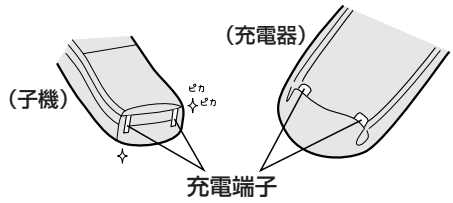
お手入れについて

汚れたときは

- 本体は柔らかい布で拭いてください。
  汚れがひどいときは、布に水を含ませて拭き取ります。

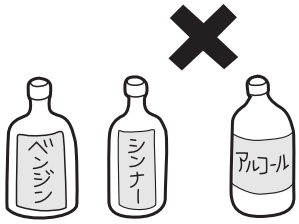
充電端子はいつもきれいに

- 子機と充電器の充電端子は、汚れると充電しないことがあります。汚れたときは、綿棒などで拭き取ってください。



お手入れに使用できないもの

- ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤などは表面の仕上げをいためますので使用しないでください。



仕様

品名	小電力コードレス留守番電話機
ダイヤル方式	回転ダイヤル回線式／プッシュホン回線式兼用
直流抵抗値	20mA　290Ω、30mA　224Ω、40mA　181Ω
消費電力	動作時8.0W　待受時4.5W
静電容量	0.84μF
使用可能時間(子機)	待受のみ：約150時間　連続通話：約8時間
満充電完了時間	14時間以上
寸法(アンテナ部除く)	(親機)　幅163×高さ76.5×奥行222mm（子機)幅47.5×高さ194×奥行39.8mm (充電器)幅62×高さ58.1×奥行226mm
質量(重量)	(親機）790ｇ　（子機）200ｇ　（充電器）110ｇ

※質量(重量)はバッテリーを含みます。
※仕様及び外観は、性能改善等により予告なく変更する場合があります。
※この電話機を使用できるのは、日本国内のみです。(This can't be used outside of Japan.)

故障かな？と思ったら

電話がかからない、電話が故障かな？と思ったときは、以下の点をお調べください。
それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

電話機能

親機

症　　状	チ　ェ　ッ　ク	処　　置
● 親機が使えない。 ● 受話器をとり上げても“ツー”と聞こえない。	子機を使っていませんか？ （表示部に コキ1 か コキ2 か コキ3 シヨウチュウが表示されていませんか?）	子機を使用中は親機は使えません。
呼び出し音が鳴らない。	呼び出し音量が **切［キリ］** に設定されていませんか？	呼び出し音量を **小［ショウ］** か **大［ダイ］** に設定してください。 （39ページ）
	子機にてきちゅうコールが設定されていませんか？	子機に設定されているときは、親機の呼び出し音は鳴りません。 （78ページ）
こちら側の声が相手に聞こえない。または、途切れて聞こえる。	受話器の送話口を指でふさいでいませんか？	指でふさがないように注意してください。
スピーカーから声が聞こえない。（音声ガイド、テブラ通話、録音した内容を聞くときなど）	スピーカー音量が **OFF** に設定されていませんか？	スピーカー音量を聞きやすい音量に設定してください。 （40ページ）
電話はかかってくるがかけても相手につながらない。	電話回線の種類が正しく選択されていないことがあります。	使用している電話回線を調べ、自分で合わせてください。 （18ページ）

次ページへつづく→

電話機能

子機

症　　状	チ　ェ　ッ　ク	処　　置
“ピピピピピ”と鳴り使えない。	親機のACアダプターは差し込まれていますか？	親機のACアダプターを確実に差し込んでください。（15ページ）
	親機と遠く離れすぎていませんか？	親機に近づいてもう一度 **外線／受話音量ボタン** を押してください。
	他の子機（増設子機）を使っていませんか？	他の子機を使用中は使えません。
	近くにテレビや、OA機器など強い電波や雑音を発生する機器はありませんか？	強い電波や雑音を発生していると思われる機器の電源を切ってからお使いください。
“ピピピ”と鳴り使えない。	親機を使っていませんか？	親機を使用中は使えません。
外線／受話音量ボタン を押しても外線／受話音量ボタン が点滅しない。	バッテリーは充分に充電されていますか？	充電器に置いて充電してください。（17ページ）
通話をしている途中で“ピーピ、ピーピ”と鳴り電話が切れる。	他の電話機を接続していませんか？	他の電話機から子機へ電話をまわしたときは、必ず **外線／受話音量ボタン** を押してください。（51ページ）
電話はかかってくるが、かけても相手につながらない。	電話回線の種類が正しく選択されていないことがあります	使用している電話回線を調べ、自分で合わせてください。（18ページ）
相手の声が聞き取りにくい。	受話音量（スピーカー音量）が **標準** に設定されていませんか？	受話音量（スピーカー音量）を **大** に設定してください。（36、40ページ）
こちら側の声が相手に聞こえない。または、途切れて聞こえる。	子機のマイクを指でふさいでいませんか？	指でふさがないように注意してください。
呼び出し音が鳴らない。	呼び出し音量が **切** に設定されていませんか？	呼び出し音量を **小** か **大** に設定してください。（39ページ）
	親機か他の子機にてきちゅうコールが設定されていませんか？	親機か他の子機に設定されているときは、子機の呼び出し音は鳴りません。（78ページ）
いっぱいに充電してもすぐに要充電ランプ が点滅する。	バッテリーが古くなっていませんか？（寿命は約3年です）	新しいバッテリー（別売）に交換してください。（84ページ）
ランプ及びライトが点灯したままで操作ができない。	バッテリーは充分に充電されていますか？	充電器に置いて充電してください。（17ページ）

故障かな？と思ったら

留守番機能

症　　状	チ　ェ　ッ　ク	処　　置
用件が録音できない	録音がいっぱいになっていませんか？	いらない録音内容を消してください。（61、65、69ページ）
	録音時間 が **“オウトウセンヨウ”** になっていませんか？	**録音時間** を **“オート”** または、**“30ビョウ”** にしてください。（62ページ）
	ACアダプターが正しく接続されていますか？　または、停電状態になっていませんか？	停電状態では留守番機能は働きません。（85ページ）
応答メッセージが選べない。	録音がいっぱいになっていませんか？	いらない録音内容を消してください。（61、65、69ページ）
マルチ転送が設定できない。	暗証番号と転送先の電話番号は登録されていますか？	24、73ページに従って正しく登録してください。
マルチ転送を設定しても、転送先を呼び出さない。（用件が録音できない）	**録音時間** が **“オウトウセンヨウ”** になっていませんか？	**録音時間** を **“オート”** または、**“30ビョウ”** にしてください。（62ページ）
	録音内容がいっぱいになっていませんか？	いらない録音内容を消してください。（61、65、69ページ）
外出先からリモート操作ができない。	プッシュ信号（ピッポッパ音）の出る電話機を使用していますか？	プッシュ信号（ピッポッパ音）の出る電話機で、リモート操作を行なってください。

正しく処置しても操作を受け付けないとき －リセットボタン－

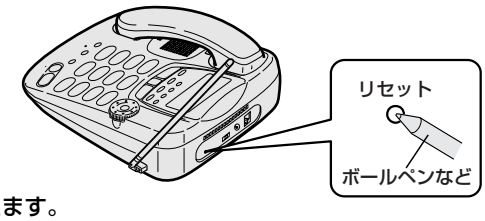
使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたり、
誤操作などにより、電話機が正しく動作しない場合があります。
このようなときは親機背面の **リセットボタン** を押してみてください。
子機が正しく動作しない場合は、一度バッテリーのプラグをコネクタから抜き、再び接続してください。

リセットすると、

※ 表示部とすべてのランプが点滅します。点滅を消すには、一度受話器をとり上げ、再び戻します。

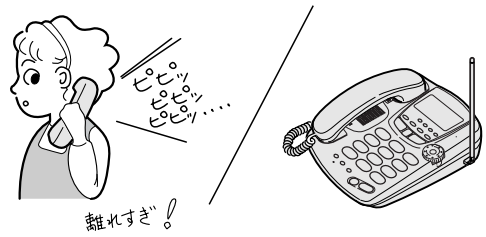
※ 電話回線の種類が“オート”の場合（18ページ）、回線自動設定を行ないます。
設定中に受話器をとり上げると「しばらくお待ちください」と聞こえます。受話器を戻し、“ピー”と聞こえてからお使いください。

※ リセットボタンを押しても、登録や設定した内容は消えません。



子機での警告音について

通話圏外警告音



通話中、子機が親機から離れ過ぎると“ピピッ…ピピッ…ピピッ…”（約１秒間隔）という、警告音が鳴ります。
このようなときは、親機に近づいてお使いください。
警告音や雑音が30秒以上続くと、電話は切れます。

※ 使用している環境によっては、警告音が鳴らずに雑音がひどくなり、切れることがあります。

その他の警告音について

警告音の鳴りかた	原　　因	処　　置
ピピピピピ	子機からの電波が親機につたわっていない。	操作をやり直してください。
	他の子機（増設子機）を使用中です。	他の子機の操作が終わるまで使えません。
ピーピ、ピーピ、ピーピ…（約10秒間）	子機を充電器からとり上げて、約5秒間放置した。	**ダイヤルボタン** か **外線／受話音量ボタン** を押してください。
	他の電話機から、子機に電話をまわしたとき、子機の **外線／受話音量ボタン** を押していない。	**外線／受話音量ボタン** を押してください。（51ページ）
ピピッ…ピピッ…ピピッ…（約20秒間隔）	バッテリーの容量が少なくなっている。	子機を充電器に置いて充電してください。（17ページ）
ピピピ	親機を使用中です。	親機の操作が終わるまで使えません。

お客さまご相談窓口

まずはお買い上げ販売店へ...

家電製品についてのご相談や、修理のご依頼は、お買い上げ販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は...

下記の相談窓口にお問い合わせください。

総合相談窓口
家電製品についての全般的なご相談

修理相談窓口
修理サービスについてのご相談

総合相談窓口

◆北海道地区
☎ 札幌(011)290-1522
◆東北地区
☎ 仙台(022)714-6137
◆関東地区
☎ 東京(03)3815-1111
◆中部・北陸地区
☎ 名古屋(052)533-5245
◆近畿・四国地区
☎ 大阪(06)994-9570
◆中国地区
☎ 広島(082)544-6036
◆九州・沖縄地区
☎ 福岡(092)263-7629

営業時間
月曜日～金曜日（祭日および当社の休日を除く）
9:00～12:00, 13:00～17:00

郵便・ＦＡＸでご相談される場合は

◆東京お客さまセンター
FAX (03)5803-3699
〒113-8434
東京都文京区本郷 3-10-15

◆大阪お客さまセンター
FAX (06)994-9510
〒570-8677
大阪府守口市京阪本通 2-5-5

修理相談窓口

営業時間
月曜日～土曜日
（祭日および当社の休日を除く）
9:00～12:00, 13:00～17:30

北海道地区

三洋電機サービス（株） 北海道事業部
☎ (011) 831-9200
〒003-0013
札幌市白石区中央３条４-１-36

札幌
☎ (011) 831-9201
〒003-0013
札幌市白石区中央３条４-１-36

函館
☎ (0138) 22-6745
〒040-0036
函館市東雲町 2-4

旭川
☎ (0166) 22-2421
〒070-0073
旭川市曙北３条７-４

北海道地区

北見
☎ (0157) 23-4871
〒090-0037
北見市山下町 4-7-14

釧路
☎ (0154) 22-1576
〒085-0021
釧路市浪花町 7-7

帯広
☎ (0155) 24-4973
〒080-0016
帯広市西６条南５-３-８

東北地区

三洋電機サービス（株） 東北事業部
☎ (022) 382-5616
〒981-1225
宮城県名取市飯野坂 3-4-8

青森県
青森
☎ (0177) 76-6524
〒030-0843
青森市大字浜田字玉川 343

八戸
☎ (0178) 28-9225
〒039-1103
八戸市長苗代字観音堂 50-5

秋田県
秋田
☎ (0188) 62-6551
〒010-0925
秋田市旭南 3-2-67

岩手県
盛岡
☎ (019) 635-0136
〒020-0863
盛岡市南仙北 1-13-6

山形県
山形
☎ (023) 641-1769
〒990-2432
山形市荒楯町 1-21-30

宮城県
仙台
☎ (022) 232-6141
〒983-0035
仙台市宮城野区日の出町 3-4-18

福島県
郡山
☎ (0249) 45-6793
〒963-0111
郡山市安積町荒井字戸蘭塔 1-7

福島
☎ (024) 546-6345
〒960-8151
福島市太平寺町ノ内 18-2

関東地区

三洋電機サービス（株） 関東事業部
☎ (048) 443-9111
〒335-0026
埼玉県戸田市新曽南 3-16-3

東京都
千代田
☎ (03) 5256-1671
〒101-0063
千代田区神田淡路町 2-21

城北
☎ (03) 3958-1261
〒173-0021
板橋区弥生町 72-5

城東
☎ (03) 3607-3191
〒125-0051
葛飾区新宿 4-10-15

江東
☎ (03) 3685-8166
〒136-0071
江東区亀戸 1-8-6

足立
☎ (03) 3884-5456
〒121-0076
足立区平野 1-2-5

城南
☎ (03) 3421-5171
〒154-0003
世田谷区野沢 3-5-3

城西
☎ (03) 3376-3361
〒151-0073
渋谷区笹塚 3-1-13

府中
☎ (0423) 64-7721
〒183-0045
府中市美好町 2-3-1

関東地区

群馬県
高崎
☎ (027) 362-1151
〒370-0001
高崎市中尾町池の内 441

太田
☎ (0276) 46-3821
〒373-0852
太田市新井町 211-2

神奈川県
横浜
☎ (045) 939-0281
〒224-0054
横浜市都筑区佐江戸町 788
富士商工 第二ビル

横須賀
☎ (0468) 65-8362
〒237-0062
横須賀市浦郷町5-2931-22

平塚
☎ (0463) 55-3926
〒254-0014
平塚市四之宮 842

相模原
☎ (0427) 42-2272
〒228-0805
相模原市豊町 17-11

埼玉県
大宮
☎ (048) 664-2319
〒330-0038
大宮市宮原町 1-30

狭山
☎ (0429) 52-8151
〒350-1334
狭山市狭山 42-12

熊谷
☎ (0485) 32-4555
〒360-0831
熊谷市大字久保島 961-5

千葉県
千葉
☎ (043) 241-7311
〒260-0025
千葉市中央区問屋町5-20

松戸
☎ (047) 341-9135
〒270-0023
松戸市八ヶ崎 2-1-1

船橋
☎ (0474) 69-2431
〒274-0063
船橋市習志野台 4-11-6 マルトミビル

木更津
☎ (0438) 37-1452
〒292-0803
木更津市幸町 3-1-10

山梨県
甲府
☎ (0552) 26-2561
〒400-0035
甲府市飯田 4-9-14

栃木県
宇都宮
☎ (028) 653-2811
〒321-0106
宇都宮市上横田町 1302-12

茨城県
水戸
☎ (029) 251-4125
〒310-0044
水戸市西原 2-2-26

つくば
☎ (0298) 64-4751
〒300-3261
つくば市花畑 2-15-3

新潟・北陸地区

新潟県
新潟
☎ (025) 285-2431
〒950-0971
新潟市近江 244

長岡
☎ (0258) 24-0705
〒940-0029
長岡市東蔵王 2-3-46

上越
☎ (0255) 43-3535
〒942-0074
上越市石橋 2-2-9

石川県
金沢
☎ (0762) 37-7811
〒920-0062
金沢市割出町 627

富山県
富山
☎ (0764) 31-8641
〒930-0856
富山市牛島新町 2-10

福井県
福井
☎ (0776) 22-6082
〒918-8231
福井市問屋町 1-17

中部地区

三洋電機サービス（株）　中部事業部
☎ (0586) 71-6960
〒491-0032
愛知県一宮市下沼町 3-21-1

愛知県
名古屋 ☎ (052) 451-3161
〒453-0804
名古屋市中村区黄金通 5-10
東名古屋 ☎ (052) 931-7153
〒461-0011
名古屋市東区白壁 5-41
岡崎 ☎ (0564) 23-3418
〒444-0065
岡崎市柿田町 1-2
半田 ☎ (0569) 22-2165
〒475-0903
半田市出口町 1-45-7
一宮 ☎ (0586) 71-4181
〒491-0032
一宮市下沼町 3-21-1

静岡県
静岡 ☎ (054) 261-4151
〒420-0813
静岡市長沼 885
沼津 ☎ (0559) 63-1000
〒410-0861
沼津市真砂町 3-1
浜松 ☎ (053) 461-8685
〒435-0016
浜松市和田町 795-2

長野県
松本 ☎ (0263) 26-1107
〒390-0835
松本市高宮東 1-35
長野 ☎ (026) 227-0504
〒380-0913
長野市川合新田字古屋敷北 4222-41

岐阜県
岐阜 ☎ (058) 246-3417
〒500-8152
岐阜市入舟町 4-33
大垣 ☎ (0584) 73-1573
〒503-0837
大垣市安井町 6-5-1

三重県
津 ☎ (059) 228-8126
〒514-0838
津市岩田町 10-3
四日市 ☎ (0593) 51-2128
〒510-0081
四日市市北町 3-8

近畿地区

三洋電機サービス（株）　近畿事業部
☎ (06) 993-2251
〒570-0086
大阪府守口市竹町 4-13

大阪府
大阪南 ☎ (06) 631-4001
〒556-0015
大阪市浪速区敷津西 2-10-9
大阪東 ☎ (06) 788-9281
〒577-0033
東大阪市御厨東 1-9-19
大阪 ☎ (06) 992-6235
〒570-0086
守口市竹町 4-13
阪和 ☎ (0722) 21-8571
〒590-0959
堺市大町西 3-1-16
泉南 ☎ (0724) 64-0511
〒598-0001
泉佐野市上瓦屋 649-1

奈良県
奈良 ☎ (0744) 22-7888
〒634-0837
橿原市曲川町 7-1-31

近畿地区

兵庫県
阪神 ☎ (06) 419-4081
〒660-0053
尼崎市南七松町 2-4-25
神戸 ☎ (078) 651-3951
〒652-0897
神戸市兵庫区駅南通 2-1-11
姫路 ☎ (0792) 96-2141
〒670-0981
姫路市西庄字八町 108
洲本 ☎ (0799) 22-2702
〒656-0101
洲本市納字横竹 308-1

和歌山県
和歌山 ☎ (0734) 36-3110
〒641-0006
和歌山市中島 369

京都府
京都 ☎ (075) 672-0877
〒601-8102
京都市南区上鳥羽菅田町 41
福知山 ☎ (0773) 27-3458
〒620-0856
福知山市土師宮町 1-66

滋賀県
大津 ☎ (077) 545-4221
〒520-2134
大津市瀬田 1-1-5

四国地区

香川県
四国 ☎ (087) 843-1840
〒761-0104
高松市高松町 2175-10

愛媛県
新居浜 ☎ (0897) 40-5034
〒792-0043
新居浜市土橋 1-5-7
松山 ☎ (089) 971-3342
〒791-8036
松山市高岡町 148-1

高知県
高知 ☎ (0888) 60-0229
〒781-5106
高知市介良乙 1044

徳島県
徳島 ☎ (0886) 99-4131
〒771-0219
徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓150-2

中国地区

三洋電機サービス（株）　中国事業部
☎ (082) 293-6511
〒733-0012
広島市西区中広町3-17-5

広島県
広島 ☎ (082) 293-6511
〒733-0012
広島市西区中広町3-17-5
福山 ☎ (0849) 25-3455
〒720-0077
福山市南本庄 3-1-48
呉 ☎ (0823) 73-2233
〒737-0143
呉市広白石 1-1-6

岡山県
岡山 ☎ (086) 245-1634
〒700-0973
岡山市下中野 703-101

島根県
松江 ☎ (0852) 23-1183
〒690-0017
松江市西津田 4-1-14

中国地区

山口県
山口 ☎ (0839) 73-3391
〒754-0024
山口県吉敷郡小郡町若草町 2-6
徳山 ☎ (0834) 22-0668
〒745-0025
徳山市築港町 12-1
下関 ☎ (0832) 31-1504
〒750-0017
下関市細江新町 3-51

鳥取県
鳥取 ☎ (0857) 24-2930
〒680-0843
鳥取市南吉方 3-107

九州地区

三洋電機サービス（株）　九州事業部
☎ (092) 924-3434
〒818-8534
福岡県筑紫野市紫 6-1-1

福岡県
福岡 ☎ (092) 441-2541
〒816-0092
福岡市博多区東那珂 1-18-12
北九州 ☎ (093) 521-5286
〒802-0023
北九州市小倉北区下富野 2-10-28
筑豊 ☎ (0948) 22-9201
〒820-0067
飯塚市大字川津字中鶴10-4
久留米 ☎ (0942) 21-3534
〒830-0052
久留米市上津町字赤坂 1890-2

佐賀県
佐賀 ☎ (0952) 22-3451
〒840-0854
佐賀市八戸 1-1-17

長崎県
長崎 ☎ (095) 824-5628
〒850-0012
長崎市本河内町 922
佐世保 ☎ (0956) 31-7635
〒857-1162
佐世保市卸本町17-1

熊本県
熊本 ☎ (096) 357-1122
〒861-4106
熊本市南高江町3-2-88

大分県
大分 ☎ (0975) 43-3454
〒870-0822
大分市大道町 3-4-32

宮崎県
宮崎 ☎ (0985) 29-3441
〒880-0036
宮崎市花ケ島町観音免 883

鹿児島県
鹿児島 ☎ (099) 251-4615
〒890-0068
鹿児島市東郡元町 11-10

沖縄地区

沖縄県
沖縄 ☎ (098) 878-3411
〒901-2133
浦添市城間 4-35-5
沖縄三洋販売(株)サービス部

(200210Q)

上記のお客さまご相談窓口の名称、所在地、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

アフターサービス

87～89ページの“故障かな？と思ったら”を調べた上、それでもなお正常に動作しないときは、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。

1. 保証書

お買い求めの販売店で「販売店名・お買い上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるときは

親機・子機は必ず一緒にご依頼ください。

- 保証期間中は、内部機構をさわらずに、お買い上げの販売店にお申しつけください。
  保証書の記載内容により、修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 修理内容により、電話番号などの登録している内容が消去される場合があります。
  このときは、お客様ご自身で再登録してください。

注）この電話機は容易に開けられない構造となっています。
むやみに中を開けて改造したりすると電波法にふれます。
又、改造されますと修理をお引き受けできませんのでご注意ください。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの電話機の機能を維持するために必要な補修用性能部品を製造打ち切り後7年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

修理サービスや商品についてのご相談は、お買い求めの販売店にご依頼ください。
ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、91ページの“お客さまご相談窓口”にご相談ください。

※正常な使用状態で商品に故障が生じた場合、当社は商品の保証書に定められた条件に従って修理を致します。ただし、商品の故障・誤動作、バッテリーの消耗、または、停電等の外部要因で電話機が使えなかったことによる付随的損害（録音、通話および料金管理など）の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

（この部分は残してください）

操作手順早見表

親機

受話器をとる	受話器を戻す	ロターリーを回す	ダイヤルボタンを押す	操作ボタンを押す

★★★ご注意★★★

- 早見表内の操作は、受話器を戻した状態から始めてください。
- 通話が終わったら、受話器を戻してください。テプラ通話をしていたときは、テプラ（↔）ボタン を押してください。

取扱説明書参照ページ

電話機能

項目	操作手順																		
テプラ通話	かける			電話番号を押す			受ける	呼び出し音が鳴る											37
電話帳	かける																		45
	登録	機能		機能		名前を入力する		機能		電話番号を押す		機能							44
	修正	機能		カナ/英字		大/小 か		#/-		名前を入力する		機能		電話番号を押す		機能			46
再ダイヤル	かける	再ダイヤル/P																	47
コールバック	かける	再ダイヤル/P																	49
タイムスタンプ	設定	機能		機能		西暦・日付(6桁)を押す		時刻(4桁)を押す		機能									23

留守録音に設定するのを忘れて外出したときは

1. 自宅に電話をかける ➡ 呼び出し音が15回鳴って受信されます。
2. “応答専用”の固定応答メッセージが聞こえたら ➡ ✱ を押す
3. 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら ➡ 暗証番号(4桁)を押す
   - 応答メッセージを再生し、留守録音に設定されます。
4. 引き続き他のリモート操作をしなければ、電話を切る。

TEL-L70/TEL-LW70 リモート操作カード

SANYO

- リモート操作は、プッシュホンまたは、プッシュ(トーン)信号を出せる電話機を使用します。

1. 自宅に電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえたら、✱ を押す
3. 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら 暗証番号(4桁)を押す

暗証番号

「リモートをどうぞ」と聞こえたら

10秒以内に操作番号を押す (➡裏 面)

取扱説明書
参照ページ

項　目	操　作　手　順	

内線機能

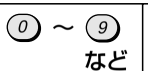
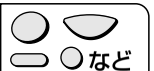
内線通話	子機を呼び出す	子機 1 ～ 3 ➡ 子機を呼び出す ➡ 子機と話す	受ける	呼び出し音が鳴る ➡ 自動的につながる（声による呼び出し） / （呼び出し音による呼び出し）		53
保留転送	子機にまわす	通話中 ➡ 子機 1 ～ 3 ➡ 子機を呼び出す ➡ 電話をまわすことを伝える ➡				55

留守番機能

留守録音	設　定	デジタル留守録応答 ➡ 応答メッセージを変更するには 7 か 9 ➡ 再生後、点灯		解　除	デジタル留守録応答 ➡ 消灯	63
用　件	聞　く	用件通録	消　す（部分消去）：消したい用件の再生中に 消去	消　す（全消去）	消去 押したまま 用件通録	65
	録　音	用件通録（2秒以上） ピッピッ ➡ 用件を話す ➡ 話し終わったら ➡ 用件通録				75
応答メッセージ	録　音	デジタル留守録応答（2秒以上） ピッピッ ➡ 応答メッセージを話す ➡ 話し終わったら ➡ デジタル留守録応答				61
	消　す（部分消去）	消したい応答メッセージの再生中に 消去	消　す（全消去）：消去 押したまま デジタル留守録応答			
通話録音	録　音	通話中に 用件通録（2秒以上） ➡ 通話をする ➡ 終わるには 用件通録				75
タイマー留守録音	登　録	機能 ➡ 選択 ➡ 機能 ➡ 時刻（4桁）を押す ➡ 機能				76
	設　定	機能 ➡ 選択 ➡ 用件通録				

操作手順早見表

子機

			
充電器から とり上げる	充電器 に戻す	ダイヤルボタン を押す	操作ボタン を押す

★★★ご注意★★★

- 電話をかけたり、受けるとき以外に子機を充電器からとり上げたときは、切ボタン を押してから操作を始めてください。
- 操作が終わったら、切ボタン を押すか、充電器に戻してください。

取扱説明書
参照ページ

項　目	操　作　手　順	

電話機能

テブラ通話	かける	➡ 電話番号を押す	受ける	呼び出し音が鳴る ➡	38
短縮ダイヤル	かける	短縮 ➡ 0 ～ 9 ➡ 外線 受話音量 または			50
	登　録	電話番号を押す ➡ 機能 ➡ 短縮 ➡ 0 ～ 9			

短縮ダイヤル	
0	5
1	6
2	7
3	8
4	9

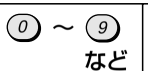
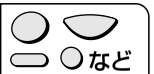
時刻の設定	設　定	機能 ➡ 4 ➡ 時刻（4桁）を押す ➡ 機能	23

取扱説明書
参照ページ

| 項　目 | 操　作　手　順 | | |

操作手順早見表

子機

			
充電器から とり上げる	充電器 に戻す	ダイヤルボタン を押す	操作ボタン を押す

★★★ご注意★★★

- 電話をかけたり、受けるとき以外に子機を充電器からとり上げたときは、切ボタン を押してから操作を始めてください。
- 操作が終わったら、切ボタン を押すか、充電器に戻してください。

取扱説明書
参照ページ

項　目	操　作　手　順	

電話機能

テブラ通話	かける	電話番号を押す	受ける	呼び出し音が鳴る	38
短縮ダイヤル	かける	短縮 → 0 ～ 9 → 外線 または			50
	登　録	電話番号を押す → 機能 → 短縮 → 0 ～ 9			

短縮ダイヤル	
0	5
1	6
2	7
3	8
4	9

時刻の設定	設　定	機能 → 4 → 時刻(4桁)を押す → 機能	23

取扱説明書
参照ページ

内線機能

項目		操作手順			取扱説明書参照ページ
内線通話	親機を呼び出す	内線 ➡ 親機を呼び出す ➡ 親機と話す	受ける	呼び出し音が鳴る ➡ 声による呼び出し 自動的につながる ／ 呼び出し音による呼び出し	54
保留転送	親機にまわす	通話中 ➡ 内線 ➡ 親機を呼び出す ➡ 電話をまわすことを伝える ➡ 切 または			56
子機間転送	他の子機にまわす	通話中 ➡ ♫ ➡ 子機番号を押す 1 ～ 3 ➡ 両方を呼び出す（通話をすることはできません） ➡ 他の子機を充電器からとり上げる			57

留守番機能

留守録音	設定解除	機能（2秒以上） ピッピッ ➡ ＊ 、 ＊				66
用件	聞く（用件のみ）	機能（2秒以上） ピッピッ ➡ #	聞く（全内容）	機能（2秒以上） ピッピッ ➡ 2 、 #		
	消す（部分消去）	消したい用件の再生中に # ➡ 0 、 0	消す（全消去）	用件の再生終了後 0 、 0		

電話機機能一覧表

次ページにつづく→

本機で使用できる機能を下記の一覧表に示しています。

機　　能	機　　能　　説　　明	参照ページ
回線自動設定	ダイヤル回線かプッシュ回線かを自動的に設定します。	18
タイムスタンプ	用件を聞くとき、録音された日付と時刻をお知らせします。	23
α-LCR3	NTTや新電電各社の中から、最もお得な市外回線を自動的に選択します。	25
壁掛け	親機と子機を壁に掛けたまま使うことができます。	31
受話音量調節	通話中の相手の声を調節できます。（標準／大）	34、36
テブラ通話	受話器や子機を持たずに通話ができます。	37
呼出音量調節	呼び出し音の大きさを調節できます。（切／小／大）	39
呼出音質切替	呼び出し音の音質の切り替えができます。	39
スピーカー音量調節	スピーカーから聞こえる声の大きさを調節できます。	40
着信おことわり	登録した電話番号からの電話は着信しません。	41
お待たせメロディー	通話中に相手に待っていただく間、メロディーを流すことができます。	42
電話帳	100件の名前と電話番号が登録でき、簡単な操作でかけることができます。	44
再ダイヤル	最後にかけた電話番号に簡単な操作でかけ直すことができます。	47
コールバック	かかってきた電話の相手に簡単な操作でかけ直すことができます。	49
短縮ダイヤル	電話番号を登録しておくと、簡単な操作で電話がかけられます。	50
非通知発信	相手の電話機に自分の電話番号を表示させないことができます。	51
オートダイヤル	電話番号を登録しておくと、ボタン1つで電話がかけられます。	51
自動保留解除	他の電話機をブランチ接続している場合、一方を保留にし他方を取ると、自動的に保留が解除されます。	51
内線通話	親機と子機で通話ができます。	53
保留転送	親機と子機間で外からの電話をまわすことができます。	55
子機間転送	子機どうしで外からの電話をまわすことができます。	57

電話機機能一覧表

機　　能	機　　能　　説　　明	参照ページ
自作応答メッセージ	自分で応答メッセージをつくることができます。	61
固定応答メッセージ	あらかじめ応答メッセージが録音されています。	63
居留守	相手の声を確認してから、電話に出ることができます。	64
再生速度調節	用件の再生速度をかえることができます。（遅聞き／早聞き）	65
子機リモート	子機から留守番機能の操作ができます。	66
トールセーバー	電話の呼び出し音の回数で用件の有無を確認できます。	67
外線リモート	外出先から留守番機能の操作ができます。	68
マルチ転送	留守番電話に用件が録音されるたびに、外出先の電話機やポケットベルを呼び出します。（最大5ヶ所）	72
在宅用件録音	ご家庭の伝言板としてメッセージの録音ができます。	75
通話録音	通話の内容を録音することができます。	75
タイマー留守録音	決めた時刻に留守録音を自動的に設定します。	76
てきちゅうコール	指定した、親機か子機のみの呼び出し音を鳴らすことができます。	77
すき・すきコール	特定の人からの電話のみ呼び出し音をかえることができます。	79
ドアホン通話	別売のドアホンとターミナルボックスを接続すると、ドアホン通話ができます。	81

さくいん

あ

アフターサービス …… 93
α-LCR3 ……25
暗証番号 …… 24
アンテナ …… 16
居留守 …… 64
ACアダプター接続端子……15
応答専用 …… 62
応答メッセージ …… 63
オートダイヤル …… 51
お客さまご相談窓口 …… 91
遅聞き …… 65
お手入れ …… 86
お待たせメロディー …… 42
音質 …… 39
音量 …… 39

か

回線自動設定（回線の種類を合わせるには） …… 18
外線リモート …… 68
　トールセーバー …… 67
　用件の再生／消去 …… 69
　マルチ転送の設定／解除 …… 70
　用件の録音 …… 70
　留守録音の設定／解除 …… 71
各種サービス …… 52
壁掛け …… 31
キャッチホンサービス …… 52
警告音 …… 90
高速再生 …… 65
構内交換機 …… 52
声による呼び出し（内線通話） …… 58
子機間転送 …… 57
子機リモート …… 66
コールバック（着信番号履歴） …… 49
固定応答メッセージ …… 63

さ

再生速度 …… 65・66・69
再ダイヤル …… 47
在宅用件録音 …… 75
自作応答メッセージ …… 61
自動保留解除 …… 51
受話音量 …… 34・36
すき・すきコール …… 79
仕様 …… 86
スピーカー音量 …… 40
西暦・日付・時刻 …… 23
全消去 …… 61・65・66・69

た

タイマー留守録音 …… 76
タイムスタンプ …… 23
短縮ダイヤル …… 50
着信おことわり …… 41
着信番号履歴（コールバック） …… 49
通話録音 …… 75
通話料金表示 …… 30
停電時の使用 …… 85
てきちゅうコール …… 77
テブラ通話 …… 37
電話回線接続端子 …… 15
電話帳 …… 44
ドアホン通話 …… 82
トールセーバー …… 67
飛びこし再生…… 65・66・69

な

内線通話(声による呼び出し／呼び出し音による呼び出し)… 53

は

バッテリー …… 84
付属品 …… 8
部分消去 …… 61・65・66・69
保留転送 …… 55
ポーズ …… 52
早聞き …… 65

ま

マルチ転送 …… 72
文字入力のしかた …… 43

や

用件再生 …… 65
用件録音 …… 75
用件録音時間切り替え …… 62
呼び出し音の回数変更 …… 67
呼び出し音質 …… 39
呼び出し音量 …… 39

ら

リセット …… 89
留守録音の設定 …… 63
ロータリー …… 22

お知らせ

●ボタン・スイッチ名は、10～14ページの“各部のなまえとはたらき”をご覧ください。

三洋電機株式会社

本　　社　〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号　電話 大阪(06) 991−1181 (代表)
情報通信事業本部
パーソナル通信事業部　〒574-8534 大阪府大東市三洋町1番1号　電話 大東(0720)70−4188 (直通)
国内販売部